

消防年報

令和7年版

甲府地区広域行政事務組合消防本部

ま え が き

この年報は、令和7年中における甲府地区広域行政事務組合消防本部の諸資料を収録して今後の消防行政の参考とするとともに、甲府地区広域行政事務組合の実態を紹介することを目的に編さんしました。

諸表については暦年、予防統計については年度、予算・組織及び人事関係については、令和8年4月1日現在をもって作成しました。

令和8年6月

甲府地区広域行政事務組合消防本部

組 織 市 町 章



甲府市



甲斐市



中央市



昭和町

目 次

1 沿 革

甲府地区広域圏の概要	1
山梨県内常備消防の位置	2
面積・人口・世帯数	2
消防のあゆみ	3
甲府地区消防の歌	11
管内情勢と消防情勢の推移	12
主な火災	14
消防相互応援協定等の状況	16

2 総 務

組織市町一般会計予算と消防事業特別会計予算の比較	19
令和8年度歳入歳出当初予算	19
消防庁舎の状況	20
消防車両及び小型動力ポンプ所管状況	24
消防車両及び小型動力ポンプ車齢状況	24
消防車両一覧表	25
消防本部・消防署・出張所の配置	26
消防の組織	27
消防本部分掌事務	28
消防署分掌事務	33
消防広報	36
広報活動の概要	36
防災教室等実施状況	37
庁舎・施設等の見学状況	37
消防音楽隊の概要	38

3 人 事

人事の概要	39
消防職員所属別配置状況	39
消防職員年齢状況	40
消防職員勤続年数	40
消防職員実員年別比較	40

消防職員教養	41
--------	----

4 警 防

火災の概要	42
火災件数等の前年比較	42
市町別火災発生状況	43
年別火災発生状況	43
署別火災発生状況	44
月別火災発生状況	44
曜日別火災発生状況	45
時間別火災発生状況	45
曜日別火災発生状況（グラフ）	46
時間別火災発生状況（グラフ）	46
原因別火災発生状況（グラフ）	47
119番入電から火災現場到着までの所要時間（建物火災）	48
消防水利一覧表	49

5 救 急 救 助

救急概要	50
救助概要	50
救急活動の前年比較	51
年別月別救急出場件数	52
消防署別・事故種別救急出場件数	54
消防署別・月別救急出場件数	54
市町別救急出場件数	55
市町別事故種別救急出場件数	56
中央自動車道救急出場状況	56
年齢別事故種別搬送人員	57
事故種別年齢別傷病程度別搬送人員	58
傷病程度別男女別搬送人員	59
時間別救急出場件数	60
事故種別診療科目別搬送人員	61
覚知別救急出場件数	62
上級・普通・基礎救命講習受講者数	62
市町別熱中症救急搬送状況	63
一般負傷・交通事故・急病の搬送人員（グラフ）	64
1日平均救急出場件数の年別比較（グラフ）	64
119番通報入電から救急現場到着までの所要時間	65
119番通報入電から病院収容までの所要時間	65

救助活動の前年比較	66
市町別事故種別救助出場件数	67
市町別月別救助出場件数	68
曜日別事故種別救助出場件数	69
時間別事故種別救助出場件数	70
事故種別救助出場件数（グラフ）	71
救助出場件数の年別比較（グラフ）	71

6 予 防

予防行政の概要	72
指定防火対象物状況	74
指定防火対象物階層状況	75
建築同意棟数状況	76
建築同意した棟数及び面積	77
防火対象物予防査察実施状況	78
消防用設備等設置状況	79
各種届出検査・願出調査等処理状況	80
危険物施設年度別・部署別事務処理状況	81
危険物施設市町別設置状況	82
危険物施設年度別・部署別設置状況	83
危険物製造所等部署別査察実施状況	84
防火管理者資格付与新規講習会及び再講習会実施状況	85
幼年消防クラブの目的	86
女性防火クラブの目的	86
幼年消防・女性防火クラブの現況	86

7 通 信

通信指令業務の概要	87
通信系統図（平常時）	89
通信系統図（非常時）	90
通信系統図（大規模災害時）	91
移動無線局配置表	92
携帯無線局配置表	93
119番等受信状況	94
一般電話・IP電話・携帯電話別119番等受信状況	95
気象状況（甲府市）	96
気象状況（甲斐市）	97
気象状況（中央市）	98
気象状況（昭和町）	99

8 消 防 団

消防団の概要	100
消防団員年齢構成	100
消防団員数及び機械一覧表	101
消防団員教養	102
消防ポンプ自動車性能一覧表	103
小型動力ポンプ性能一覧表	104

1

沿 革

- 甲府地区広域圏の概要
- 山梨県内常備消防の位置
- 面積・人口・世帯数
- 消防のあゆみ
- 甲府地区消防の歌
- 管内情勢と消防情勢の推移
- 主な火災
- 消防相互応援協定等の状況

甲府地区広域圏の概要

この圏域は、首都圏の西部に位置し、西には南アルプス連峰、北には八ヶ岳や金峰山を望む甲府盆地の中央部にあり、圏域は南北41.5km、東西15kmと細長く、面積は306.33km²となり、高地又は丘陵地が圏域の59%を占めています。圏域の中心市街地である甲府は、武田氏によって構築され、江戸時代には、徳川幕府の直轄地として栄えるとともに城下町としても完成され、明治、大正、昭和、平成の時代を経て近代的都市として形成されました。

消防行政は、甲府市を中心に甲斐市（合併前の竜王町及び敷島町の区域）、中央市、昭和町の3市1町で組織する一部事務組合により執行しており、管轄人口は291,700人を数えます。

地勢は、盆地に集まる河川による扇状地であり、西に釜無川、東に笛吹川、中央部は秩父山系に源を発する荒川、南に御坂山系の黒岳に源を発する芦川からつながる寺川が流れ、これらの河川は圏域南部で合流し日本三大急流の一つである富士川となって駿河湾に注いでいます。

圏域内の交通は、古くから甲州街道(国道20号)を中心として国道52号、同140号、同358号が集まり、地方道を含め甲府を中心に放射状に発達してきました。また、管内に2箇所のインターチェンジを有する中央自動車道西宮線により、京浜地域だけでなく中京・阪神地域が近距離となり産業、観光に交通量は逐次増加しており、中部横断自動車道（静岡県～山梨県間）の全線開通により交通網の更なる発展が予想されます。

鉄道は、JR中央本線とJR身延線により首都圏、長野県及び静岡県に通じ、また、東京一大阪間を結びリニア中央新幹線の県内駅が設けられることにより、圏域は東西大都市のビジネス圏・行楽圏となるため、夢と希望に満ちあふれた街づくりが進められています。

圏域内の気候は、太平洋側気候に属した内陸性気候であり、暖候期には風が弱く降水量は比較的多く、寒候期には「甲州の空っ風」と呼ばれる北西の季節風が強く降水量は少なく、また年間の平均気温は全国平均並みですが、平坦地の夏季は湿度が高く山岳地域は標高差により気温差が大きく、冬季は乾燥し寒さが厳しい盆地特有の気候です。

山梨県内常備消防の位置



面積・人口・世帯数

令和8年4月1日現在

種別 市町別	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)
合計	306.33	291,700	146,740
甲府市	212.47	181,461	94,677
甲斐市	53.09	58,477	27,758
中央市	31.69	30,306	14,347
昭和町	9.08	21,456	9,958

※甲斐市については、旧竜王町、旧敷島町の区域

※人口は外国人登録を含む。

消防のあゆみ

万治 3年	甲府市に火消組合が創設された。 これは山梨県における組織的消防の草分けである。火消組合は、総町人足600人をもって4組に分けて代官奉行4人を組頭とし、各組の長を設け人足150人をもって編成し、当時の消火は破壊消火と竜吐水であった。
享保 中 延享 中	甲府町火消が火消人足988人で誕生した。 甲府町火消が改組され、各町各主及び5人組頭が指図し、8町組、3町組、上府中組の3組とし、人足も294人に減じ、上篇、中篇の2種類編成とした。
天保 中 明治11年 3月	町火消初代組頭に内藤岩吉がなり、半纏を作り、統制ある町火消として甲府の守護に任じた。 県令により消防規則が制定され、町火消は5番組制度となり各組は小頭、纏持ち、筒先、刺股、梯子、平夫からなり、全組を統制する頭取、副頭取を置き、腕用ポンプを購入し、冷却消火への転換期を迎えた。
明治27年 2月	勅令15号をもって消防規則が発令され、甲府市消防組を設け一組四部制に分けた。各部には組頭1名、小頭3名、消防手30名の計133名で編成し、その諸経費はすべて市において負担し、警察の指揮監督の下に消防活動を行うことになった。これが公設消防の始まりであった。
明治30年	時代の推移に伴う市民の要望と消防幹部の努力により「常備消防部」が創設され、蒸気ポンプと機関土他1名を常置した。
昭和 3年 9月	甲府市消防設置規程を公布、市中央部の甲府警察署構内に甲府市消防所を設置した。 (人員7名)
昭和 7年10月	市の北部(白木町)、西部(西青沼町)の2箇所(共に戦後廃止)に常備消防所の出張所を新設した。(人員16名)
昭和14年 1月	勅令20号で消防団令が公布され、甲府市消防組を廃止し、甲府市警防団2、568人で結成した。これは戦時下における防空防火の重大な役割を果たした。
昭和22年 4月	勅令をもって消防団令が公布され、翌23年消防団条例を制定、団長以下1、702名をもって改組した。同27年4月機械化と待遇改善のため人員を整理し、団長以下893名、15分団に編成替した。
昭和22年 9月 昭和22年12月	町村合併により西部に貢川出張所(所員6名、ポンプ車1台を配置)を新設した。 法律第226号をもって消防組織法が制定公布され、翌23年3月施行となり警察より分離し、新制度の消防が完全に市町村の機関となった。
昭和23年 3月 昭和23年 7月	市南部に湯田出張所(所員6名、ポンプ車1台を配置)を新設した。 法律第186号をもって消防法が公布され、同年9月施行となり消防長以下37名、ポンプ車5台、その他1台をもって甲府市消防本部が開設され、自治体として甲府市消防の面目が一新した。
昭和23年 8月 昭和27年 7月	市北部に湯村出張所(所員6名、ポンプ車1台を配置)を新設した。 消防本部庁舎が落成、竣工式典が行われた。 鉄筋コンクリート造2階建、望楼6階建(高さ21.9m、延べ面積570㎡)
昭和29年10月	消防団においては、町村合併促進法によって隣接10箇村の編入合併により7分団を加え一躍22分団1、397名、機械力も三輪車4台、可搬式動力ポンプ11台を増置した。
昭和30年 6月 昭和30年12月	市北部遠隔地の災害発生時の連絡のため、基地局及び移動局の中短波無線機を設置した。 日本損害保険協会から水そう付消防ポンプ車(1台)の寄贈を受けた。
昭和32年12月	消防の機動力を強化するため無線付消防ポンプ車(ジープ型)(2台)を新規に配置した。
昭和33年 4月	消防団において、東分団を新設し23分団に陣容を整えた。
昭和33年 5月	非常時の人命救助を目的とした救急業務を実施することになり、本署に救急車を配置し、業務を開始した。
昭和34年12月	中継送水用第1ポンプ車として大型ポンプ車を購入した。
昭和35年 4月	本部の組織改革を行い、総務課・警防課及び消防署の2課1署制を実施した。

昭和36年 1月	高層建築物の人命救助、火災防ぎょ活動に万全を期すため17m級梯子付消防車（1台）を購入した。
昭和36年10月	消防体制の確立を図るため消防職員を106名に増員した。
昭和37年 4月	急速に進展している東部地域の防火体制強化のため、甲府市消防署東部出張所を新設した。
昭和38年11月	激増する交通事故に対処するため東部出張所へ救急車（1台）を配置した。
昭和39年 4月	消防職員を109名に増員した。
昭和39年12月	市南西部に設置してある貢川出張所の改築を行い、防災拠点としての整備を図った。
昭和40年 4月	消防職員を112名に増員した。
昭和40年 7月	消防署の組織改革を行い湯田出張所を消防署に昇格させ、責任体制を明確化にし、2課2署（丸の内・湯田）制に改革した。
昭和40年11月	科学の発達に伴い複雑多岐にわたる災害に対処するため新鋭化学消防車（1台）を購入し、丸の内消防署に配置した。
昭和41年 7月	湯田消防署管内の救急業務に万全を期すため救急車（1台）を配置した。
昭和42年 9月	甲府市防災対策業務を主管する防災課を新設し、本部の機構を3課2署制に改革した。
昭和42年10月	本部総務課に火災現場等における指揮命令を迅速かつ適切に周知させるため無線付司令車を配置した。
昭和43年12月	高層建築物災害に対処するため32m級梯子付消防車（1台）を購入し、丸の内消防署に配置した。
昭和45年 3月	消防職員を116名に増員した。
昭和45年 4月	湯田消防署の改革を行い、益々発展しつつある南部の防火体制確立のため17m級梯子付消防車を配置し、湯田消防署の充実を図った。
昭和45年 8月	隣接5町村の救急業務の委託を受け実施するとともに広域救急体制の確立のため貢川出張所に救急車を配置した。
昭和45年 9月	本部警防課を予防担当（課）・警防担当（課）に分割独立させ責任体制の確立と予防行政の強力な推進を図った。これにより本部機構を4担当（課）2署制とした。
昭和45年10月	消防署の組織改革を行い、係長制度を採用した。 甲府市消防団の少数精鋭化と処遇改善のため団員の削減を行い、団長以下1,020名に編成した。
昭和46年 1月	甲府市消防団朝日分団を分割して北新分団を新設し、消防団の整備を図り24分団に編成した。
昭和47年 4月	消防職員を126名に増員した。
昭和48年 4月	甲府市他5町村による「甲府地区広域行政事務組合消防本部」が発足した。 職員定数を215名とした。 区域：甲府市、竜王町、敷島町、玉穂村、昭和町、田富町 署所：1消防本部、2消防署、3出張所 車両：消防ポンプ車（7台）、水そう付消防車（2台）、化学消防車（1台）、梯子付消防車（2台）、救急車（4台）、司令車（1台）、広報車（1台）、連絡車（1台）、作業車（1台）（甲府市から借用） 職員：122名（甲府市から職員を派遣）
昭和48年 6月	消防職員を133名に増員した。
昭和49年 2月	消防職員を153名に増員した。
昭和49年 3月	消防職員を169名に増員した。
昭和49年 4月	広域消防の実働開始に伴い消防本部の組織改革を行い、次長制度の採用及び特別救助隊を設置し、消防施設、車両及び通信施設を完備した。 消防職員を181名に増員した。さらに職員の教育機関として教育隊を西消防署に開設した。 署所の新設：西消防署（竜王町）、武田出張所（甲府市）、国母団地出張所（昭和町）、敷島出張所（敷島町）、田富出張所（田富町）、宮本分遣所（甲府市） 車両の購入：消防ポンプ車（5台）、水そう付消防車（1台）、救助工作車（1台）、救急車（2台）、連絡車（2台）

通信施設の整備：一斉指令装置（1基）

- 昭和49年12月 甲府市消防団・竜王町消防団・敷島町消防団・玉穂村消防団・昭和町消防団・田富町消防団をもって山梨県消防協会甲府地区支部を結成した。
- 昭和50年 3月 消防本部庁舎の増築を行い、災害時における防災拠点として完成した。
- 昭和50年 4月 消防本部の組織改革を行い、消防行政の積極的な推進を図るため消防相談所を開設した。消防職員を191名に増員した。
- 昭和50年10月 高層建築物の人命救助体制確立のため各種救助器具を装備した41m級梯子付消防車（1台）を購入し中央消防署へ配置し、中央消防署の32m級梯子付消防車を西消防署へ配置換えした。
- 昭和51年 3月 複雑多様化する災害対処するために新鋭化学消防車（1台）を購入し、国母団地出張所へ配置した。
- 昭和51年 4月 消防本部の組織改革を行い、次長制度を廃止し広報課を新設した。消防音楽隊規程を制定し、隊長以下19名を以て発足した。消防職員を206名に増員した。
- 昭和51年11月 予防行政の推進を図るため予防査察車（1台）を購入した。
- 昭和52年 1月 消防業務の執行体制を強化するため消防副士長制度を設けた。
- 昭和52年 4月 消防職員を217名に増員した。
- 昭和52年10月 甲府市消防団千塚分団を分割し羽黒分団を新設し、25分団に編成した。
- 昭和53年 1月 救急業務の推進を図るため新鋭救急車（1台）と多数傷病者事故対策のため緊急輸送車（1台）の寄贈を受けた。
- 昭和53年 3月 水利不足地域の水利確保のため大型水そう車（10,000ℓ）（1台）を購入し、中央消防署へ配置した。
- 昭和53年 4月 組合消防発足5周年記念式典を挙行し消防本部旗を樹立し、甲府地区消防の歌を制定した。消防職員を222名に増員した。
- 昭和53年11月 東部方面の防災拠点として甲府市和戸町に東部出張所を移転新築した。
- 昭和53年12月 広報業務推進を図るため広報車（1台）を購入した。
- 昭和54年 3月 救急業務の推進を図るため新鋭救急車（1台）の寄贈を受けた。
- 昭和55年 3月 中央自動車道西宮線（甲府昭和IC～韮崎IC）の救急業務を行うため新鋭救急車を西消防署へ配置した。
- 昭和55年 4月 消防本部の組織改革を行い、通信指令室を新設した。消防職員を230名に増員した。
- 昭和56年 4月 消防職員を240名に増員した。
- 昭和56年10月 特殊災害対策用として新鋭救助工作車（1台）を購入し、中央消防署へ配置した。
- 昭和57年 4月 消防本部、消防署の組織改革を行い、人事教養課を新設し、中央消防署宮本分遣所を出張所に昇格させた。消防職員を248名に増員した。
- 昭和57年10月 消防音楽隊規程の改正を行い、定員を33名に増員した。
- 昭和58年 4月 消防職員を256名に増員した。
- 昭和58年11月 組合消防発足10周年記念式典を挙行した。
- 昭和59年 3月 市街化が進む西部方面の防災拠点の整備を図るため貢川出張所の新築を行った。
- 昭和59年 4月 消防本部、消防署の組織改革を行い、消防本部に次長制を新設し、中央消防署に副署長を置き指揮命令系統の確立と事務の効率化を図った。広報課に音楽隊係を設置した。消防職員を263名に増員した。
- 昭和59年11月 災害現場における隊員の安全と活動の効率を期すため照明電源車（1台）を購入し、中央消防署へ配置した。
- 昭和59年12月 広域南部の消防力の強化充実を図るため玉穂村に南消防署玉穂出張所を新設し、消防ポンプ車（1台）を配置した。

昭和60年	4月	玉穂村に町制が施行され玉穂町となった。 消防本部に国民体育大会の消防警備等の万全を期すため国体消防警備課を新設した。 消防職員を266名に増員した。	
昭和60年	12月	広域南西部の消防力の強化充実を図るため国母団地出張所を昭和町に移転新築し、南消防署昭和出張所とした。	
昭和61年	3月	高層ビル災害に備えて、新鋭高所作業用消防車SAスカイアームΣ16（1台）を購入し、中央消防署へ配置した。	
昭和61年	4月	消防署の組織改革を行い毎日勤務の査察指導係を隔日勤務とし、事務の効率化を図った。 消防職員を271名に増員した。	
昭和61年	8月	消防隊員の緊急輸送及び多数傷病者発生事故対策のため隊員輸送車（1台）を購入した。	
昭和61年	12月	第41回国民体育大会及び第22回身体障害者スポーツ大会の終了により国体消防警備課を廃止した。 広域北西部の防災拠点の整備を図るため中央消防署湯村出張所の移転新築を行った。 消防職員を274名に増員した。	
昭和62年	4月	南、西の各消防署に副署長を置き指揮命令系統を確立し、事務の効率を図った。	
昭和62年	10月	30m級梯子付消防車（4輪操舵、傾斜きょう正装置付）（1台）を西消防署へ配置した。	
昭和62年	12月	消防職員を279名に増員した。	
昭和63年	4月	消防防災拠点の整備を図るため甲府市伊勢三丁目地内に消防本部、南消防署を移転新築した。 複雑多様化する各種災害に迅速かつ的確に対応するため通信指令室に消防緊急情報システムを導入した。	
平成	元年	3月	消防本部の組織改革を行い、通信指令室を指令課に改め、広報課を廃止し総務課内に広報担当を設置した。 消防職員を284名に増員した。
平成	2年	3月	特殊災害対策用として新鋭救助工作車（1台）を購入し、南消防署へ配置した。
平成	2年	4月	消防本部の組織改革を行うため人事教養課を職員課に改め、総務課広報担当を廃止し、指導広報課を新設した。 消防署の組織・業務執行体制の強化を図るため次席制度を廃止し、消防課長制を導入した。 広域救助活動体制の充実を図るため中央消防署に特別救助隊（兼務）（1隊）を配置した。 消防職員を287名に増員した。
平成	3年	3月	高齢化社会が急速に進展する中で、災害弱者である65歳以上の一人暮らし老人の安全を守るため「ふれあいペンダント」（緊急通報システム）を導入した。
平成	3年	7月	救急業務の推進を図るため新鋭救急車（1台）の寄贈を受けた。
平成	4年	4月	消防本部の組織・業務執行体制の強化を図るため次長制を廃止し、副消防長を配置した。 救急救命士第1号誕生
平成	5年	4月	消防本部・消防署の組織改革を行い職員課、指導広報課をそれぞれ人事課、広報課に改め、予防課に査察係を新設し、消防署の隔日勤務の予防係を毎日勤務に、毎日勤務の庶務係を隔日勤務とし、事務の効率を図り、中央消防署の特別救助隊に専任の隊長を配置し、広域救助体制の強化を図った。
平成	6年	2月	新鋭の高規格救急車（1台）を購入し、運用を開始した。
平成	6年	4月	消防署の組織改革を行い予防及び査察事務執行体制の充実強化を図るため、予防課長を配置するとともに隔日勤務の査察指導係を毎日勤務とした。 消防職員を295名に増員した。
平成	7年	1月	在宅の一人暮らしの重度身体障害者の安全を確保するための在宅障害者緊急通報システムを加えた。
平成	7年	3月	新鋭の高規格救急車（1台）の寄贈を受け、中央消防署へ配置した。 西消防署に配置している水そう車（1台）を更新した。
平成	7年	4月	広域南西部の消防力の充実強化を図るため南消防署田富出張所の移転新築を行った。 消防職員を301名に増員した。

平成 8年 4月	高校総合体育大会の消防警備等に万全を期すため、警防課に高校総体係を新設した。 消防職員を305名に増員した。
平成 8年12月	大規模災害発生時の偵察・情報収集活動を行うため震災用オートバイ（3台）を購入し、各消防署に配置した。
平成 9年 2月	署所の適正配置を図るため、中央消防署を移転新築した。
平成 9年 3月	緊急消防援助隊の救助隊登録部隊として、救助工作車Ⅲ型（1台）を購入し南消防署に配置し、中央消防署に配置している化学消防車Ⅱ型（1台）を購入し、更新した。
平成 9年 4月	消防本部、消防署の組織改革を行い人事課教養係を人事課教育研修係に改め、高校総合体育大会終了に伴い警防課高校総体係を廃止した。 消防署課長制を廃止し、次席を配置した。東部、田富、敷島の各出張所救急隊に隊長を配置した。
平成10年 2月	緊急消防援助隊の救急隊登録部隊として、災害対応救急自動車（1台）及び高度救命処置用資機材を購入し、西消防署に配置した。 西消防署に配置している化学消防車Ⅲ型（1台）と南消防署玉穂出張所に配置している消防ポンプ車（1台）を更新した。
平成10年 3月	広域北西部の防災拠点として、西消防署敷島出張所を移転新築した。
平成11年 2月	西消防署敷島出張所に配置している消防ポンプ車（1台）を更新した。
平成11年 3月	緊急消防援助隊の後方支援部隊として、支援車（1台）及び援助隊支援資機材を購入し、消防本部に配置した。 消防本部敷地内に車庫兼倉庫を新築した。
平成11年 5月	消防本部、消防署の組織改革を行い消防署の消防次席を警防次席に、専門主任を主任に、本部予防課査察係を査察指導係に、消防署査察指導係を査察係にそれぞれ改めた。 救急救命需要の増加に伴い的確な応急処置指導が行えるよう指令課に救急救命士を配置した。
平成12年 4月	消防本部、消防署の組織改革を行い副消防長制を廃止し、本部統括と消防署統括の次長制にし、企画調整を図るため本部に主幹を配置し、救急業務の高度化と防火防災意識の積極的な推進を図るため広報課を防災救急課に改め、火災原因究明の迅速な対応をするため警防課調査係を第1係、第2係に分割した。
平成13年 4月	消防本部、消防署の組織改革を行い本部主幹を企画主幹に改め、消防長の指定する企画調整事務を担当し、組織の強化を図った。 消防署の警防係に主査を配置した。西消防署に特別救助隊長を配置し広域救助体制を強化した。
平成13年12月	中央消防署に配置している高規格救急車（1台）を更新した。
平成14年 2月	急増する救急事案に対応するため南消防署昭和出張所、玉穂出張所に救急自動車（各1台）を配置した。
平成14年 3月	西消防署貢川出張所に配置している消防ポンプ自動車（1台）を更新した。
平成14年 4月	消防本部の情報ネットワークの構築により財務会計システム及びグループウェアの運用を開始し、総務課経理係と管財係を統合し財務係とし、情報管理等を推進するため企画係と緊急消防援助隊のスムーズな活動を行うため緊急消防援助隊係を新設した。
平成14年11月	西消防署敷島出張所に配置している救急自動車を高規格救急車（1台）に更新した。
平成14年12月	中央消防署に配置している救助工作車（1台）を更新した。
平成15年 4月	消防本部、消防署の組織改革を行い指令課に消防総合情報管理システムを構築するため情報管理係を新設し、南消防署特別救助隊に副隊長を配置し広域救助体制の強化を図った。
平成15年 9月	甲府地区消防本部のホームページを開設した。
平成15年12月	南消防署田富出張所に配置している高規格救急車（1台）を更新した。
平成16年 1月	中央消防署に水槽付消防ポンプ車（1台）を購入し、配置した。
平成16年 4月	消防本部の組織改革を行い企画課を新設し、総合的企画を担当し、指令課情報管理係を企画係に統合した。 平成15年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練（甲府市小瀬会場）の終了により緊急消防援助隊係を廃止した。

平成16年 9月	中巨摩郡竜王町、同敷島町及び北巨摩郡双葉町の3町合併により「甲斐市」となった。
平成17年 2月	西消防署に配置している高規格救急車（1台）を更新した。
平成17年 3月	複雑多様化する災害に対応するため最新鋭のコンピュータと最新の通信機器を駆使して「高機能消防指令センター」を整備した。
平成17年 4月	消防本部の組織改革を行い総務課に主幹を配置し、組織構成市町の配置分合に伴う広域消防のあり方、消防救急無線のデジタル化等調査研究を担当し、防災救急課を廃止して、救急救助係を警防課に移設、防災広報係を予防課査察指導係に統合し、また、各消防署に調査係を配置した。
平成17年11月	中央消防署東部出張所に配置している救急車を高規格救急車に更新した。 南消防署に配置している高規格救急車（1台）及び同署昭和出張所に配置している消防ポンプ車（1台）を更新した。
平成17年12月	甲府地区広域行政事務組合職員定数条例（消防職員）を305名から335名に改めた。
平成18年 1月	甲府地区広域行政事務組合消防計画を策定した。
平成18年 2月	中巨摩郡田富町、同玉穂町及び東八代郡豊富村の2町1村が合併し「中央市」となった。
平成18年 3月	中道町及び上九一色村北部地域が甲府市に編入合併した。 携帯電話からの119番通報の受信方法を分散受信方式から直接受信方式に切り替えた。
平成18年 4月	市町村合併に伴い、旧豊富村、旧中道町及び上九一色村北部を当消防本部の管轄区域とした。 中道出張所（所員8名、水槽付ポンプ車1台、高規格救急車1台）を開設した。 消防職員を実員309名に増員した。 消防本部の組織改革を行い、責任、権限をこれまで以上に明確にするため、次長を5名とした。また、総務課の主幹を企画課に配置換えし、予防課に広報係を配置した。 圏域北部地域の恒久的な防災拠点として、中央消防署本庁舎新築工事に着工した。
平成18年12月	片川昇氏より高規格救急車（1台）の寄贈を受けた。
平成19年 1月	南消防署に配置している、電源照明車（1台）を更新した。
平成19年 2月	中央消防署開署式を挙行した。
平成19年 4月	消防職員を実員316名に増員した。
平成19年 5月	高部正男消防庁長官が地方消防行政視察のために来庁した。
平成20年 4月	消防職員を実員321名に増員した。 省令改正に伴う消防庁告示により、南消防署に「高度救助隊」（16名）を配置した。
平成20年10月	南消防署昭和出張所の救急隊を高規格化した。
平成21年 4月	消防職員を実員324名に増員した。
平成22年 1月	南消防署に仮設訓練塔を設置した。
平成22年 2月	西消防署に配置している高所作業車（1台）を更新した。（名称を屈折はしご車に改めた。）
平成22年 3月	南消防署中道出張所に配置している高規格救急車（1台）を更新した。
平成22年 3月	消防指導支援用として防災指導車（1台）を購入した。
平成22年 4月	消防職員を実員326名に増員した。 南消防署昭和出張所の救急隊を専任救急隊とした。
平成22年 9月	中央消防署に仮設訓練塔を設置した。
平成22年12月	高圧ガス製造事業所が完成した。（南消防署昭和出張所敷地内）
平成23年 2月	中央消防署武田出張所・湯村出張所に配置している普通ポンプ車2台を災害対応特殊消防ポンプ自動車に更新した。
平成23年12月	南消防署に配置しているはしご車（1台）を更新した。
平成24年 1月	中央消防署・南消防署昭和出張所に配置している高規格救急車（各1台）を更新した。
平成24年 4月	消防職員を実員329名に増員した。 消防事務の効率化を図るため、予防課の査察指導係と広報係を統合し査察指導・広報係とした。 総務省消防庁より指揮隊車が無償貸与され、消防本部に配置した。
平成25年 1月	西消防署に配置している普通ポンプ車（1台）を更新した。
平成25年 2月	中央消防署・南消防署に水槽車（各1台）を配置した。
平成25年 3月	中央消防署湯村出張所に配置している作業車（1台）及び南消防署に配置しているBC災害資機材搬送車（1台）を更新した。（名称をそれぞれ林野火災工作車、特殊災害用資機材搬送車に改めた。）

平成25年	4月	消防職員を実員331名に増員した。 消防救急無線のデジタル化整備等に伴い、指令課にデジタル化推進係を設置した。
平成26年	1月	南消防署玉穂出張所・西署に配置している高規格救急車（各1台）を更新した。
平成26年	2月	総務省消防庁より機動連絡車が無償貸与され、消防本部に配置した。
平成26年	3月	南消防署に配置している救助工作車（1台）を更新した。
平成26年	3月	消防救急無線のデジタル化及び高機能指令センターを改修した。
平成26年	4月	消防救急無線のデジタル化及び高機能指令センター改修整備等が完了したため、指令課デジタル化推進係を廃止した。 事務の効率化及びスリム化を図るため、総務課の財務係と装備係を統合し「財務係」とし、人事課の人事係と職員係を統合し「人事係」とした。
平成26年11月		南消防署田富出張所に配置している高規格救急車（1台）を更新した。
平成27年	1月	消防本部に無線中継車（1台）を配置した。 南消防署に配置している化学車（1台）及び中央署宮本出張所に配置している普通ポンプ車（1台）を更新した。
平成27年	3月	西消防署に配置している水槽車（1台）を更新した。
平成27年	4月	査察指導及び違反処理等に特化させるため、「査察指導・広報係」の広報業務を企画課企画係に移管「査察指導係」とし、「企画課企画係」を「企画課企画広報係」とした。 近年における災害の複雑、大規模化から実情に即した出場体制を見直す業務等を担当させるため、警防課に「主幹」を配置した。
平成27年11月		中央消防署東部出張所に配置している高規格救急車（1台）を更新した。
平成28年	1月	西消防署敷島出張所・南消防署玉穂出張所に配置している普通ポンプ車（各1台）を更新した。
平成28年	3月	総務省消防庁より拠点機能形成車が無償貸与され、消防本部に配置した。
平成28年	4月	災害の複雑、大規模化から実情に即した出場体制の見直し等の事業終息に伴い、警防課の「主幹」を廃止した。 違反対象物に係る公表制度実施のための体制を整備し、違反是正を強化するため、予防課に「違反是正係」を新設した。 火災原因調査や火災損害調査を管轄署長の責任において行うこととしたため、警防課の「調査係」を廃止した。
平成29年	1月	中央消防署東部出張所・南消防署中道出張所に配置している普通ポンプ車（各1台）を更新した。
平成29年	3月	中央消防署に配置しているはしご車（1台）を更新した。
平成29年	4月	救急、救助の専門化・高度化、緊急消防援助隊の体制強化及び訓練指導等の体制の充実を図るため「救急救助課」を新設した。
平成29年	9月	総務省消防庁より燃料補給車が無償貸与され、消防本部に配置した。 西消防署敷島出張所に配置している高規格救急車（1台）を更新した。
平成30年	3月	西消防署に配置している救助工作車（1台）を更新した。
平成31年	2月	西消防署貢川出張所に配置している普通ポンプ車、中央消防署及び南消防署に配置している高規格救急車（各1台）を更新した。
平成31年	4月	効率的な業務推進のため、企画課を総務課に統合し、「企画調整主幹」及び「情報・広報係」を新設した。
令和2年	2月	昭和出張所に配置している高規格救急車（1台）を更新した。
令和2年	3月	西消防署に配置している化学車（1台）を更新した。
令和2年	7月	女性消防吏員の活躍及び募集等を題材に本部予防査察車（1台）にラッピングを施した。
令和2年	11月	消防本部に配置している支援車（1台）を更新した。
令和3年	3月	中央消防署に配置している水槽付ポンプ車（1台）を更新した。
令和4年	1月	一般財団法人救急振興財団より救急普及啓発広報車が寄贈され、消防本部に配置した。
令和4年	3月	消防本部に配置している資機材搬送車及び昭和出張所に配置している普通ポンプ車（各1台）を更新した。

- 令和 4年 4月 指揮・命令系統を明確化し、大規模災害等発生時等の対応力を強化するため、「本部次長」の職名を「副消防長」に変更した。
- 一体的な行財政運営の構築を図るため、総務課に配置された「企画調整主幹」及び「財務係」の財政業務を統合し、「企画財政課」を新設した。また総務課に管財業務及び情報広報を所管する「行政経営係」を新設した。
- 違反是正及び査察執行体制を強化するため、予防課の「査察企画係」及び「違反是正係」を分離し、「査察課」を新設した。
- 令和 5年 3月 西消防署・南消防署中道出張所に配置している高規格救急車（各1台）を更新した。
- 令和 5年 4月 甲府地区広域行政事務組合職員定数条例（消防職員）を335名から371名に改めた。
- 予防業務の窓口を一元化し、利用者の利便性の向上、複雑多様化する防火対象物への対応能力の向上及び人員の効率化を図るため、「予防課予防係」及び「各消防署予防係」を統合し、「予防課予防審査係」を新設した。
- 総務部門の効率化を図るため、各消防署庶務系の勤務形態を隔日勤務から毎日勤務に変更するとともに、各消防署査察係と併せて庶務係を所管することから、各消防署「予防次席」を「総務統括」に変更した。当直責任者であることを明確にしつつ、指揮命令系統の一層の強化を図るため各消防署「警防次席」を「当直統括」に変更した。
- 令和 6年 4月 増加する救急需要等を踏まえ、「貢川日勤救急隊」を創設した。
- 庶務業務における現場との一体性強化を図るため、庶務系の勤務形態を毎日勤務から隔日勤務に変更した。これに伴い「総務統括」を廃止し、その事務を所管させ指揮命令系統の一層の強化を図るため、「当直統括」を「統括」に改めた。圏域住民に分かりやすい名称とするため、総務課「行政経営係」を「管財係」に改めた。
- 甲府地区広域行政事務組合消防本部、峡北広域行政事務組合消防本部、笛吹市消防本部、峡南広域行政組合消防本部、東山梨行政事務組合東山梨消防本部及び南アルプス市消防本部の6消防本部による指令業務等の共同運用に向けて「山梨県国中消防指令業務等共同運用事務協議会」を設置した。
- 令和 6年 7月 中央消防署湯村出張所・武田出張所に配置している普通ポンプ車（各1台）を更新した。
- 令和 7年 3月 南消防署に配置している高規格救急車1台を更新した。
- 令和 7年 4月 応急手当等の普及促進及び消防訓練指導の業務に加えて、住宅用火災警報器の設置指導と住宅防火診断を実施するため、救急救助課に「消防指導係」を新設した。
- 令和 7年 8月 中央消防署に配置している救助工作車（1台）を更新した。
- 令和 8月 2月 中央消防署東部出張所・南消防署田富出張所・西消防署敷島出張所に配置している高規格救急車（各1台）を更新した。
- 令和 8月 4月 甲府地区広域行政事務組合消防本部、峡北広域行政事務組合消防本部、笛吹市消防本部、峡南広域行政組合消防本部、東山梨行政事務組合東山梨消防本部及び南アルプス市消防本部の6消防本部による「山梨国中地域消防指令センター」で、指令業務等の共同運用を開始した。
- 総務省消防庁より救助先行車2台が無償貸与され、消防本部に配置した。
- 増加する救急需要等を踏まえ、「南日勤救急隊」を配置した。
- 査察業務の強化を図るため、各消防署に「査察統括」を配置した。
- 人材育成や職員の健康管理等の充実強化を図るため、人事課「人事係」から分離し、「職員係」を新設した。

甲府地区消防の歌

「甲府地区消防の歌」は、昭和52年3月、職員からの応募によりつくられたものです。
この歌の精神に向かって職務に精励し、音楽を通じて地域住民との融和と職員の士気の鼓舞を図っております。

1 (勇気、行動)

炎が狂い風騒ぎ 命の重さ血が叫ぶ
おゝ身を挺す 甲府地区消防隊
ときこと風のごとくなり 武人のおしえ胸に抱く

甲府地区消防の歌

作詩・作曲
甲府地区消防本部
作詩協力 村山二永
作曲協力 一瀬公弘

♩ = 100 *mf* *Conbrío*



ほのおがくるい かぜさわぎ いのちのおもさ

2 (備え、士気)

紫玉の露にまどるめど 備えは常にうれしいなく
おゝ意気高し 甲府地区消防隊
林のごとく静かなる 武田の里の夢を呼ぶ

f



ちがさけぶ お お みまていす こ

3 (誇り、希望)

平和の四季を祈りつゝ 誇りに生きて仰ぐ富士
おゝ眉あげる 甲府地区消防隊
希望は燃える火のごとく 明日に映えて虹となる

mf



うふちく しよぼたい ときことかぜの ごとくなり

4 (友情、団結)

ながれる涙ぬぐい合い
幸せわかつ面の微笑
おゝ腕を組む 甲府地区消防隊
動かざること山のごと 心のきずな花と咲く

1. 2. 3. 4.



ぶじんのおしえ わねにだく *D.C.* はなとさ く

管内情勢と消防情勢の推移

各年の4月1日現在

区分	年別																															
	平成8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年 (平成31年)	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	
面積 (km ²)	252.05	252.06	252.06	252.06	252.42	252.42	252.42	252.42	252.42	252.42	306.45	306.45	306.45	306.45	306.45	306.45	306.45	306.45	306.44	306.32	306.32	306.32	306.32	306.33	306.33	306.33	306.33	306.33	306.33	306.33	306.33	
人口 (人)	288,986	290,011	296,630	295,114	297,721	296,589	296,904	296,826	296,204	294,885	307,597	304,839	306,651	307,206	299,527	305,714	304,198	303,346	302,762	301,167	300,843	299,407	298,902	297,928	297,640	296,948	296,290	296,339	294,564	293,331	291,700	
世帯数	107,541	109,233	110,991	111,715	112,948	114,183	114,967	116,011	116,687	117,479	123,630	123,477	125,609	127,120	127,398	127,825	128,435	132,553	133,428	133,985	135,123	135,348	136,984	137,981	137,981	140,706	141,968	144,123	144,872	145,953	146,740	
消防職員数	条例定数	305	305	305	305	305	305	305	305	305	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	335	371	371	371	371
	実員	303	304	306	306	306	305	305	304	305	304	309	316	321	324	326	323	329	331	327	332	331	337	328	329	334	333	335	327	334	335	342
	(再任用短時間)																			6	8	8	9	10	8	8	9	9	16	14	15	11
消防職員一人当たり	面積 (km ²)	0.83	0.83	0.82	0.82	0.82	0.83	0.83	0.83	0.83	0.99	0.97	0.95	0.95	0.94	0.95	0.93	0.93	0.94	0.92	0.93	0.91	0.91	0.93	0.92	0.92	0.91	0.94	0.92	0.91	0.90	
	人口 (人)	954	954	969	964	973	972	973	976	971	970	995	965	955	948	919	946	925	916	926	907	909	888	892	906	891	892	884	906	882	876	853
	世帯数	355	359	363	365	369	374	377	382	383	386	400	391	391	392	391	396	390	400	408	404	408	402	409	419	413	423	424	441	434	436	429
消防車両等の数	消防ポンプ車 (内予備車)	16 1	17 2	17 2	17 2	17 2	16 2	16	16	16	16 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1	15 1
	救急車 (内予備車)	7 1	7 1	7 1	7 1	7 1	7 1	8	9	9	9 1	9 1	11 2	12 3	12 3	14 5	12 3	12 3	12 3	12 3	12 3	12 3	12 3	12 3	12 3	13 4	13 4	13 4	13 4	13 3	13 3	14 3
	その他の車両 (小型ポンプ、 二輪車除く)	27	27	27	28	28	32	33	33	34	34	36	36	36	36	37	37	35	39	40	42	43	42	42	42	43	43	44	44	41	41	42
消防ポンプ車一台当り	面積 (km ²)	16.8	16.8	16.8	16.8	16.8	18.0	15.8	15.8	16.8	16.8	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	21.9	
	人口 (人)	19,266	19,334	19,775	19,674	19,848	21,185	18,557	18,552	19,747	19,659	21,971	21,774	21,904	21,943	21,395	21,837	21,728	21,668	21,626	21,512	21,489	21,386	21,350	21,281	21,260	21,211	21,164	21,167	21,040	20,952	20,836
	世帯数	7,169	7,282	7,399	7,448	7,530	8,156	7,185	7,251	7,779	7,832	8,831	8,820	8,972	9,080	9,100	9,130	9,174	9,468	9,531	9,570	9,652	9,668	9,785	9,856	9,856	10,050	10,141	10,295	10,348	10,425	10,481
火災件数 (暦年)	212	199	159	151	171	188	189	207	151	151	136	139	104	122	127	136	108	144	149	99	86	101	84	93	72	79	76	111	75	100	—	
救急出場件数 (暦年)	7,661	7,781	7,929	8,529	9,315	9,634	9,836	10,609	10,556	11,019	11,581	11,949	11,393	11,463	12,715	13,018	13,355	14,149	14,781	14,460	14,677	14,789	15,479	15,001	13,985	14,710	16,596	17,354	18,342	18,018	—	

※再任用短時間勤務職員については、定数外

主 な 火 災

(損害額1億円又は焼損面積660㎡以上、林野火災は10ha以上)

年月日	場 所	職 業	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	原 因
昭和 10.12.12	甲府市 八日町	蚕 糸	1,669	64	炉
11. 1. 4	// 東二条	製 菓	683	40	かまど
11. 3. 8	// 橋町	タイヤ修理	1,009	69	ガソリンへ引火
11. 6.25	// 深町	製 材	1,844	150	火鉢
13. 2. 2	// 橋町	不 明	6,725	318	不明
14. 2.16	// 橋町	旅客自動車	735	85	油引火
14. 3.23	// 山田町	製糸業	887	65	かまど
14. 4.27	// 百石町	製 材	1,280	137	たき火
15. 5.20	能泉村 川窪	農 業	76棟	不明	不明
16. 5.29	甲府市 金手町	製 麦	6,138	252	乾燥機の加熱
17.10. 8	// 善光寺町	製 糸	742	102	たばこの吸殻
22. 1. 4	// 北新町	学 校	1,900	100	たき火
24. 7.17	// 山田町	製 糸	1,659	17,960	取灰の不始末
25. 3. 1	// 西一条	製 材	914	5,320	不明
27. 6.18	// 塩部町	工 場	1,725	9,430	電気
28. 3.23	// 錦町	官 庁	3,751	3,300	電熱器の使用放置
28.11.28	// 緑町	メリヤス製造	771	9,330	電気アイロンの使用放置
30.12.18	// 御岳町	神 社	795	36,175	こたつの不始末
31. 6. 4	// 穴切町	木 工	1,237	10,211	不明
32. 8.24	// 朝気町	製 材	1,409	8,623	たばこの不始末
33. 1. 4	// 北新町	寮	1,900	5,397	煙突の火の粉
33. 4. 3	// 朝気町	工 場	940	14,979	電気こんろ
36. 4.26	// 錦町	官 庁	756	5,424	風呂かまどの煙突の貫通部
36. 7.16	// 和田平町	製 糸	789	9,637	ボイラーの製造不良
37. 2.19	// 御岳町	林野火災	126.5ha	2,668	たき火
37. 3. 7	// 桜町	靴製造販売業	1,575	19,339	石油ストーブ
37. 7.18	// 八日町	食品加工	3,050	34,952	石油バーナーの逆火
38.12.27	// 東三条通り	製 材	677	6,328	不明
41. 5. 4	// 中村町	製 材	757	4,392	焼ぬか分離器の加熱
43. 3. 4	// 徳行町	家具製造	1,971	20,742	不明
44. 6.14	// 下石田町	家具製造	991	18,298	不明

年月日	場 所	職 業	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	原 因
昭和 44.12. 4	甲府市 中央一丁目	家具販売	2,782	131,828	たき火
45. 9.25	// 飯田一丁目	製 麦	2,242	49,958	不明
45.10. 1	// 中央一丁目	書籍販売	840	47,859	不明
45.10.20	// 下石田町	マットレス製造	993	30,745	電気溶接の火花
46.11.10	// 朝氣三丁目	木 工	982	33,095	たばこの不始末
46.11.16	// 東光寺町	高等学校	1,836	15,327	不明
47. 9. 9	// 国玉町	紙器工場	5,236	370,972	子供の火遊び
48.11.10	// 城東五丁目	壁材製造	1,111	45,127	スチームパイプの加熱
49.11.19	// 上今井町	小学校	692	20,704	たばこの不始末
50. 7.30	// 相生二丁目	木材販売	782	35,428	不明
51. 3.27	// 高畑一丁目	木 工	762	28,470	ベアリングの加熱
52. 6.14	// 幸町	製材業	1,157	94,457	焼却炉の火の粉の飛び火と推定
52.11.27	竜王町 篠原	中学校	1,012	20,014	たばこの不始末
53. 6. 1	甲府市 竹日向町	会社員	774	11,438	石油ストーブ
54. 4. 4	// 伊勢一丁目	工 場	897	83,565	金属火花による引火
57. 4.12	// 丸の内一丁目	パチンコ店	1,739	209,192	不明
58. 7.10	玉穂村 一町畑	家具製造	958	67,130	不明
61. 6.12	甲府市 上阿原町	製材業	925	59,193	焼却炉使用中の不注意
62. 3. 5	// 酒折町	林野火災	53ha	36,067	たき火の飛び火
63. 4.28	敷島町	無 職	950	26,251	たき火の飛び火
63.10.13	甲府市 住吉四丁目	繊維業	198	122,615	不明
63.12. 8	// 湯村三丁目	旅 館	936	27,678	放火
平成 3. 5.24	// 落合町	OA機器工場	581	120,736	取灰の再燃
4. 3.12	// 上今井町	倉 庫	1,320	39,900	不明
6. 6.20	// 城東二丁目	公衆浴場	782	73,614	不明
8. 5. 1	// 徳行一丁目	製材業	1,342	53,439	不明
8. 5.20	// 中央一丁目	飲食店街	1,534	354,469	放火
8. 7.31	// 城東三丁目	作業場	1,692	342,003	たばこの不始末
17. 3.30	// 山宮町	飲食業	165	246,760	不明
20. 3.29	甲斐市 吉沢	林野火災	11.7ha	10,133	たばこの不始末
20.12.28	甲府市 桜井町	林野火災	49.6ha	36,930	たばこの不始末 (出火場所：笛吹市管内)
28. 7.17	// 上町	パイプ製造業	1,958	239,892	不明
令和 5. 9.21	中央市 乙黒	鉄道車両用 部分品製造業	403	542,485	不明
7. 1.18	甲府市 桜井町	林野火災	15.68ha	2,465	不明 (出火場所：笛吹市管内)

消防相互応援協定等の状況

協 定 名	締 結 年 月 日	締 結 先 機 関
ガス爆発防止対策に関する協定書	昭和55年 9月 6日	甲府地区消防本部、甲府警察署、南甲府警察署、韮崎警察署、山梨県LPガス協会、日本簡易ガス協会関東支部山梨部会、東京ガス株式会社甲府支社、東京電力株式会社山梨県支部
中央自動車道消防相互応援協定書	昭和58年11月 1日	上野原市長、大月市長、都留市長、富士五湖消防組合管理者、富士吉田市長、西桂町長、富士河口湖町長、東山梨消防組合管理者、甲州市長、笛吹市、甲府地区広域行政事務組合管理者、甲府市長、甲斐市長、中央市長、昭和町長、峡北広域行政事務組合代表理事、韮崎市長、北杜市長
山梨県常備消防相互応援協定書	昭和61年 6月 1日	甲府地区広域行政事務組合管理者、都留市長、富士五湖消防組合管理者、大月市長、峡北広域行政事務組合代表理事、笛吹市長、峡南広域行政事務組合管理者、東山梨消防組合管理者、上野原市長、南アルプス市長
山梨県消防防災ヘリコプター応援協定	平成 7年 3月20日	山梨県知事、各市町村、消防管理者
中部横断道自動車道消防相互応援協定書	平成16年 3月20日	南アルプス市長、峡北広域行政事務組合代表理事、甲府地区広域行政事務組合管理者 甲斐市長
鉄道災害時における安全対策に関する覚書	平成17年 7月27日	甲府地区広域行政事務組合消防長 峡南広域行政事務組合消防本部消防長 東海旅客鉄道株式会社執行役員静岡支店長
災害時における燃料等の供給に関する協定書	平成18年 3月31日	甲府地区広域行政事務組合管理者 山梨県石油共同組合理事長
災害時における物資の供給に関する協定書	平成18年 3月31日	甲府地区広域行政事務組合管理者 (株)オキノ
災害時における救急資機材等に関する協定書	平成18年 3月31日	甲府地区広域行政事務組合管理者 山梨県医療器機協同組合

協定名	締結年月日	締結先機関
消防相互応援協定	平成18年 4月 1日	甲府地区広域行政事務組合管理者 甲府市長、甲斐市長、中央市長、昭和町長
西関東道路消防相互 応援協定書	平成18年12月20日	甲府地区広域行政事務組合管理者 笛吹市長 東山梨行政事務組合東山梨消防本部管理者
救助事案発生時にお ける移動式クレーン 等の要請等に関する 協定書	平成19年 6月29日	甲府地区広域行政事務組合消防長 (株)全国クレーン建設業協会山梨県支部
鉄道災害時における 消防機関と鉄道事業 者との連携に関する 協定書	平成19年10月25日	甲府地区広域行政事務組合消防長 都留市消防本部消防長 大月市消防本部消防長 富士五湖広域行政事務組合富士五湖消防本 部消防長 峡北広域行政事務組合消防本部消防長 東山梨行政事務組合東山梨消防本部消防長 上野原市消防本部消防長 笛吹市消防本部消防長 東日本旅客鉄道株式会社東京支社長 東日本旅客鉄道株式会社八王子支社長 東日本旅客鉄道株式会社長野支社長 富士急行株式会社取締役社長
新山梨環状道路消防 相互応援協定書	平成21年 3月14日	甲府地区広域行政事務組合管理者 南アルプス市長
甲府地区広域行政事 務組合及び峡北広域 行政事務組合に係る 消防相互応援協定書	平成26年 3月 1日	甲府地区広域行政事務組合管理者 峡北広域行政事務組合代表理事
119番通報回線の 迂回に関する協定書	平成26年 3月 6日	甲府地区広域行政事務組合管理者 富士五湖広域行政事務組合代表理事
高齢者等緊急通報シ ステムに関する協定 書	平成27年 3月31日	甲府地区広域行政事務組合管理者 甲府市長、甲斐市長、中央市長、昭和町長
確認書(金峰山及び朝 日岳周辺で発生した 救急救助事案に関す る申し合わせ事項)	平成28年 8月31日	甲府地区広域行政事務組合消防長 東山梨行政事務組合東山梨消防本部消防長

協 定 名	締 結 年 月 日	締 結 先 機 関
火災時における消防 用水の確保に関する 協定書	平成29年12月 6日	甲府地区広域行政事務組合消防長 峡北広域行政事務組合消防本部消防長 笛吹市消防本部消防長 峡南広域行政組合消防本部消防長 東山梨行政事務組合東山梨消防本部消防長 南アルプス市消防本部消防長 山梨生コンクリート協同組合理事長 峡南生コンクリート協同組合理事長
甲府地区広域行政事 務組合、峡北広域行政 事務組合、笛吹市、峡 南広域行政組合、東山 梨行政事務組合及び 南アルプス市におけ る指令業務の共同運 用に伴う高度な運用 に関する協定書	令和 8年 3月31日	甲府地区広域行政事務組合 峡北広域行政事務組合 笛吹市 峡南広域行政組合 東山梨行政事務組合 南アルプス市

2

総務

- 組織市町一般会計予算と消防事業特別会計予算の比較
- 令和8年度歳入歳出当初予算
- 消防庁舎の状況
- 消防車両及び小型動力ポンプ所管状況
- 消防車両及び小型動力ポンプ車齢状況
- 消防車両一覧表
- 消防本部・消防署・出張所の配置
- 消防の組織
- 消防本部分掌事務
- 消防署分掌事務
- 消防広報
- 広報活動の概要
- 防災教室等実施状況
- 庁舎・施設等の見学状況
- 消防音楽隊の概要

組織市町一般会計予算と消防事業特別会計予算の比較

(単位：千円)

区分 年度	組織市町一般会計当初予 算の合計額	消防事業特別会計当初予算	比 率
令和3年度	124,801,465	3,473,331	2.78%
令和4年度	129,076,293	3,921,012	3.04%
令和5年度	131,383,224	3,679,760	2.80%
令和6年度	135,150,463	3,924,357	2.90%
令和7年度	148,036,880	6,945,290	4.69%
令和8年度	151,727,375	3,865,308	2.55%

※ 市町負担金の内訳
 消防費基準財政需要額の80.0%に該当する額
 (臨時負担金割合は、基準財政需要額の構成比に基づき算定する。)

令和8年度 歳入歳出当初予算

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
合 計	3,865,308	合 計	3,865,308
分担金及び負担金	3,581,982	消 防 費	3,688,496
使用料及び手数料	3,859	公 債 費	175,812
国庫支出金	14,819	予 備 費	1,000
県支出金	1		
財産収入	935		
繰入金	186,001		
繰越金	1		
諸収入	6,609		
組合債	71,100		
寄附金	1		

消防庁舎の状況

令和8年4月1日現在

名称	所在地	建築概要		建築年月	延べ面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	
		種別	構造				
消防本部	本部・南消防署(本署)	〒400-0856 甲府市伊勢3-8-23 Tel.055-222-1190	庁舎	鉄筋コンクリート一部鉄骨造3階建	H元.3	3,180.90	3,577.88
	1号発電機室		機械室	鉄骨造平屋建	H元.3	28.08	
	2号発電機室		機械室	鉄骨造平屋建	H 8.3	32.80	
	倉庫・車庫		倉庫・車庫	鉄骨造2階建	H11.3	192.00	
	倉庫	中央市布施1877	倉庫	鉄筋コンクリート造平屋建	S49.3	117.00	311.70
	倉庫	中巨摩郡昭和町紙漉阿原1020	倉庫	鉄筋コンクリート造平屋建	S49.3	117.00	650.00
中央消防署	本署	〒400-0031 甲府市丸の内1-1-19 Tel.055-254-9119	庁舎	鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建	H 19.2	1,264.43	1,633.04
	東部出張所	〒400-0812 甲府市和戸町1088-1 Tel.055-231-1119	庁舎	鉄骨造2階建	S53.11	195.30	213.75
	武田出張所	〒400-0017 甲府市屋形3-7-17 Tel.055-254-0199	庁舎	鉄筋コンクリート造平屋建	S49.3	117.00	242.00
	湯村出張所	〒400-0073 甲府市湯村3-3-38 Tel.055-254-0099	庁舎	鉄筋コンクリート造平屋建	S61.11	151.12	415.76
	宮本出張所	〒400-1217 甲府市猪狩町426-1 Tel.055-287-2126	庁舎	鉄筋コンクリート造2階建	S49.3	99.37	178.40
南消防署	玉穂出張所	〒409-3815 中央市成島2384-1 Tel.055-273-0699	庁舎	鉄筋コンクリート造平屋建	S59.12	150.54	739.39
			車庫	鉄骨造平屋建	H12.6	44.94	
	昭和出張所	〒409-3864 中巨摩郡昭和町押越1092 Tel.055-275-5499	庁舎	鉄筋コンクリート造平屋建	S60.11	151.12	1,006.85
			仮眠室増設	鉄骨造平屋建	H22.12	26.90	
			高圧ガス製造所	補強コンクリートブロック造平屋建	H22.12	18.43	
	田富出張所	〒409-3844 中央市臼井阿原275-3 Tel.055-273-0999	庁舎	鉄筋コンクリート造平屋建	H 7.3	224.78	999.90
	中道出張所	〒400-1504 甲府市右左口町3187 Tel.055-266-4042	庁舎	鉄筋コンクリート造平屋建	S47.3	124.90	768.00
車庫			鉄骨造平屋建	S60.12	98.00		
ボイラー室			コンクリートブロック造平屋建	S60.12	3.75		
西消防署	本署	〒400-0118 甲斐市竜王3314-1 Tel.055-276-3825	庁舎	鉄筋コンクリート造3階建	S49.3	468.46	2,713.91
			訓練塔	鉄骨補強コンクリートブロック造2階建	S49.3	72.00	
			車庫	鉄骨造平屋建	S55.3	126.20	
			車庫	鉄骨造平屋建	S62.3	119.20	
			訓練塔	鉄骨造2階建	H 9.3	30.06	
	訓練塔	鉄骨造6階建	H17.3	—			
	貢川出張所	〒400-0049 甲府市富竹2-2-27 Tel.055-224-1119	庁舎	鉄筋コンクリート造2階建	S59.3	191.90	321.19
敷島出張所	〒400-0123 甲斐市島上条350-5 Tel.055-277-8119	庁舎	鉄筋コンクリート造2階建	H10.3	310.51	442.37	



消防本部・南消防署・組合事務局



玉穂出張所



田富出張所



昭和出張所



中道出張所



中央消防署



東部出張所



武田出張所



湯村出張所



宮本出張所



西消防署



訓練塔



貢川出張所



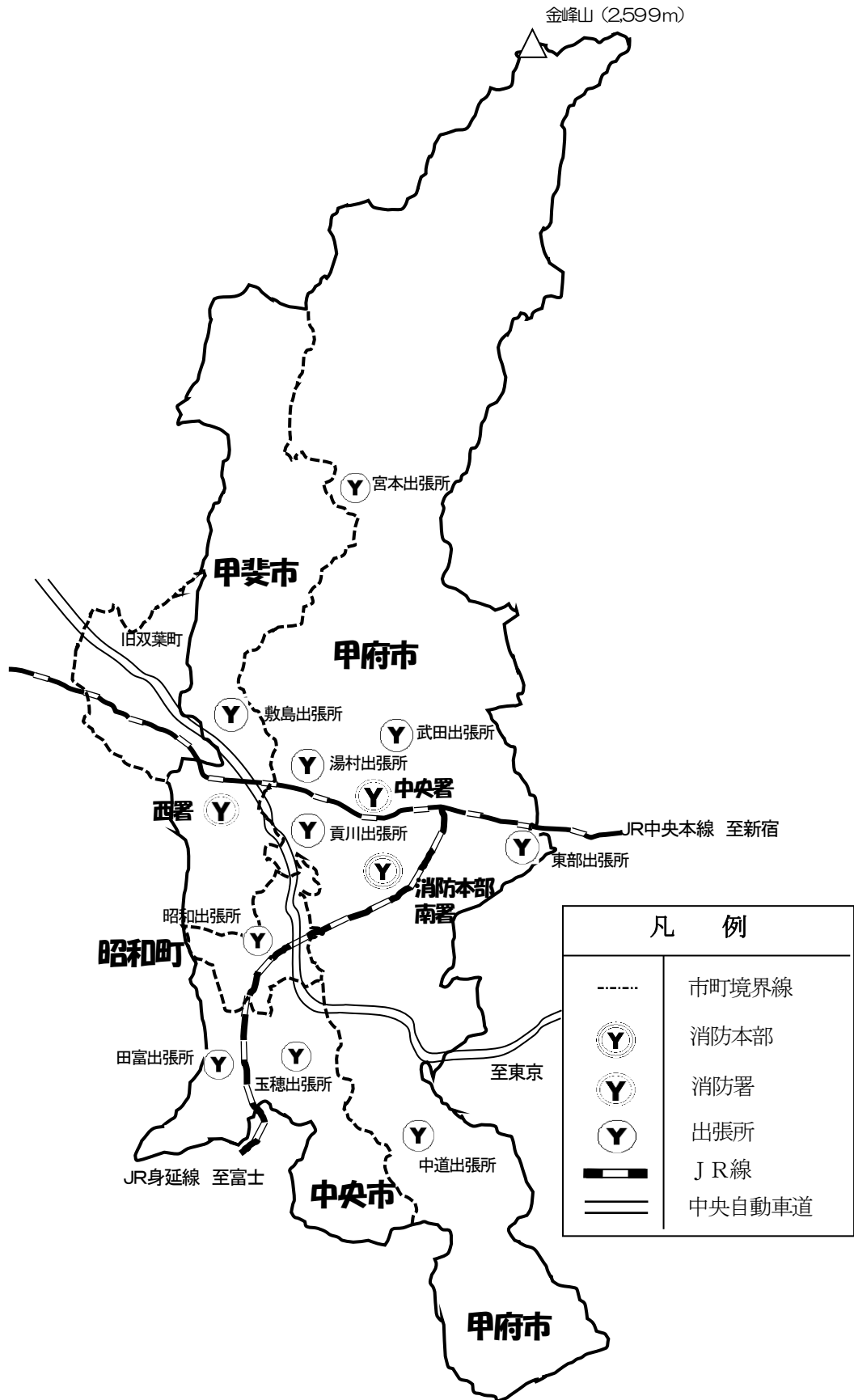
敷島出張所

消防車両一覧表

令和8年4月1日現在

配置場所	車両名	車体	リース	緊急	一般	排気量 (ℓ)	ポンプ メーカー	登録年月日	
合計 (小型動力ポンプ除く)			19	58	13				
消防本部	総務課	1 本部消防長車	日産	○	○	2.96		H 28 8 1	
		2 本部連絡車1	日産	○	○	1.99		R 2 5 8	
		3 本部連絡車3	日産	○	○	0.65		R 1 8 1	
		4 本部連絡車2	日産	○	○	1.99		H 29 11 1	
		5 本部原因調査車	トヨタ	○	○	1.49		R 1 11 1	
		6 本部搬送車	トヨタ	○	○	1.49		R 3 3 1	
		7 本部支援車	日産		○		4.47		R 2 10 30
		8 本部指揮隊車	トヨタ		○		2.69		H 24 4 27
		9 本部資機材搬送車	日産		○		2.99		R 4 3 15
		10 本部予防車	日産	○		○	0.65		R 2 7 1
		11 本部査察車	日産	○	○		0.65		R 2 10 1
		12 本部予防広報車	ダイハツ	○		○	0.65		H 30 10 1
		13 本部機動連絡車	トヨタ		○		4.60		H 26 2 27
		14 本部無線中継車	日産		○		2.48		H 27 1 23
		15 本部拠点機能形成車	いすゞ		○		9.38		H 28 3 24
		16 本部燃料補給車	三菱		○		2.99		H 29 9 13
		17 救助先行車1	スズキ		○		1.46		R 7 11 11
		18 救助先行車2	三菱		○		2.43		R 8 3 23
		19 本部防災指導車1	トヨタ	○		○	1.79		R 1 6 3
		20 本部予防査察車	ダイハツ	○		○	0.65		H 31 4 1
		21 救急普及啓発広報車	日産			○	2.48		R 4 1 24
中央消防署	本署	1 中央ポンプ車	日野		○	4.00	モリタ	H 23 2 4	
		2 中央水槽付ポンプ車	日野		○	5.12	GMいちほら	R 3 3 5	
		3 中央救助工作車	日野		○	5.12		R 7 8 21	
		4 中央はしご車	日野		○	8.86		H 29 3 15	
		5 中央水槽車	日野		○	6.40		H 25 2 8	
		6 中央高規格救急車	日産		○	2.48		H 31 2 19	
		7 中央司令車	トヨタ	○	○	1.49		R 1 9 2	
		8 中央査察車2	日産	○		○	0.65		R 2 9 1
		9 中央非常用救急車	トヨタ		○		2.69		H 24 1 19
	東部出張所	10 東部ポンプ車	日野		○	4.00	GMいちほら	H 29 1 20	
		11 東部高規格救急車	日産		○	2.48		R 8 2 10	
	武田 //	12 武田ポンプ車	日野		○	4.00	GMいちほら	R 6 7 11	
	湯村 //	13 湯村ポンプ車	日野		○	4.00	GMいちほら	R 6 7 11	
		14 湯村林野火災工作車	日産		○	2.99		H 25 3 21	
	宮本 //	15 宮本ポンプ車	日野		○	4.00	GMいちほら	H 27 1 15	
南消防署	本署	1 南ポンプ車	日野		○	4.00	モリタ	H 23 2 4	
		2 南化学車	日野		○	6.40	GMいちほら	H 27 1 21	
		3 南救助工作車	日野		○	7.68		H 26 3 12	
		4 南水槽車	日野		○	6.40		H 25 2 8	
		5 南はしご車	日野		○	8.86		H 23 12 7	
		6 南高規格救急車	日産		○	2.48		R 7 3 14	
		7 南日勤救急車	トヨタ		○	2.69		H 29 11 22	
		8 南司令車	日産	○	○	1.79		R 1 9 2	
		9 南特殊災害用資機材搬送車	日野		○		4.00		H 25 3 12
		10 南査察車1	ダイハツ	○		○	0.65		R 1 6 3
		11 南指揮車	日産	○	○	1.79		R 4 11 1	
		12 南非常用救急車	トヨタ		○		2.69		H 26 1 16
	玉穂出張所	13 玉穂ポンプ車	日野		○	4.00	GMいちほら	H 28 1 19	
		14 玉穂高規格救急車	トヨタ		○	2.69		H 26 1 16	
	昭和 //	15 昭和ポンプ車	日野		○	4.00	GMいちほら	R 4 3 9	
		16 昭和 high規格救急車	日産		○	2.48		R 2 1 31	
	田富 //	17 田富ポンプ車	日野		○	4.00	GMいちほら	H 26 1 10	
		18 田富高規格救急車	日産		○	2.48		R 8 2 10	
	中道 //	19 中道ポンプ車	日野		○	4.00	GMいちほら	H 29 1 20	
		20 中道高規格救急車	日産		○	2.48		R 5 2 27	
西消防署	本署	1 西ポンプ車	日野		○	4.00	GMいちほら	H 25 1 15	
		2 西化学車	日野		○	5.12	GMいちほら	R 2 3 13	
		3 西救助工作車	日野		○	5.12		H 30 3 7	
		4 西屈折はしご車	日野		○	7.68		H 22 2 19	
		5 西水槽車	日野		○	6.40		H 27 3 9	
		6 西高規格救急車	日産		○	2.48		R 5 2 27	
		7 西司令車	日産	○	○	1.59		R 3 11 1	
		8 西査察車1	日産	○		○	0.65		R 1 6 3
		9 西指揮車	トヨタ	○	○	2.75		R 3 10 7	
		10 西非常用ポンプ車	日野		○		4.00	GMいちほら	H 17 11 22
		11 西非常用救急車	日産		○		2.48		H 31 2 19
	貢川出張所	12 貢川ポンプ車	日野		○	4.00	GMいちほら	H 31 2 8	
		13 貢川日勤救急車	トヨタ		○	2.69		H 26 11 20	
	敷島 //	14 敷島ポンプ車	日野		○	4.00	GMいちほら	H 28 1 19	
		15 敷島高規格救急車	日産		○	2.48		R 8 2 10	

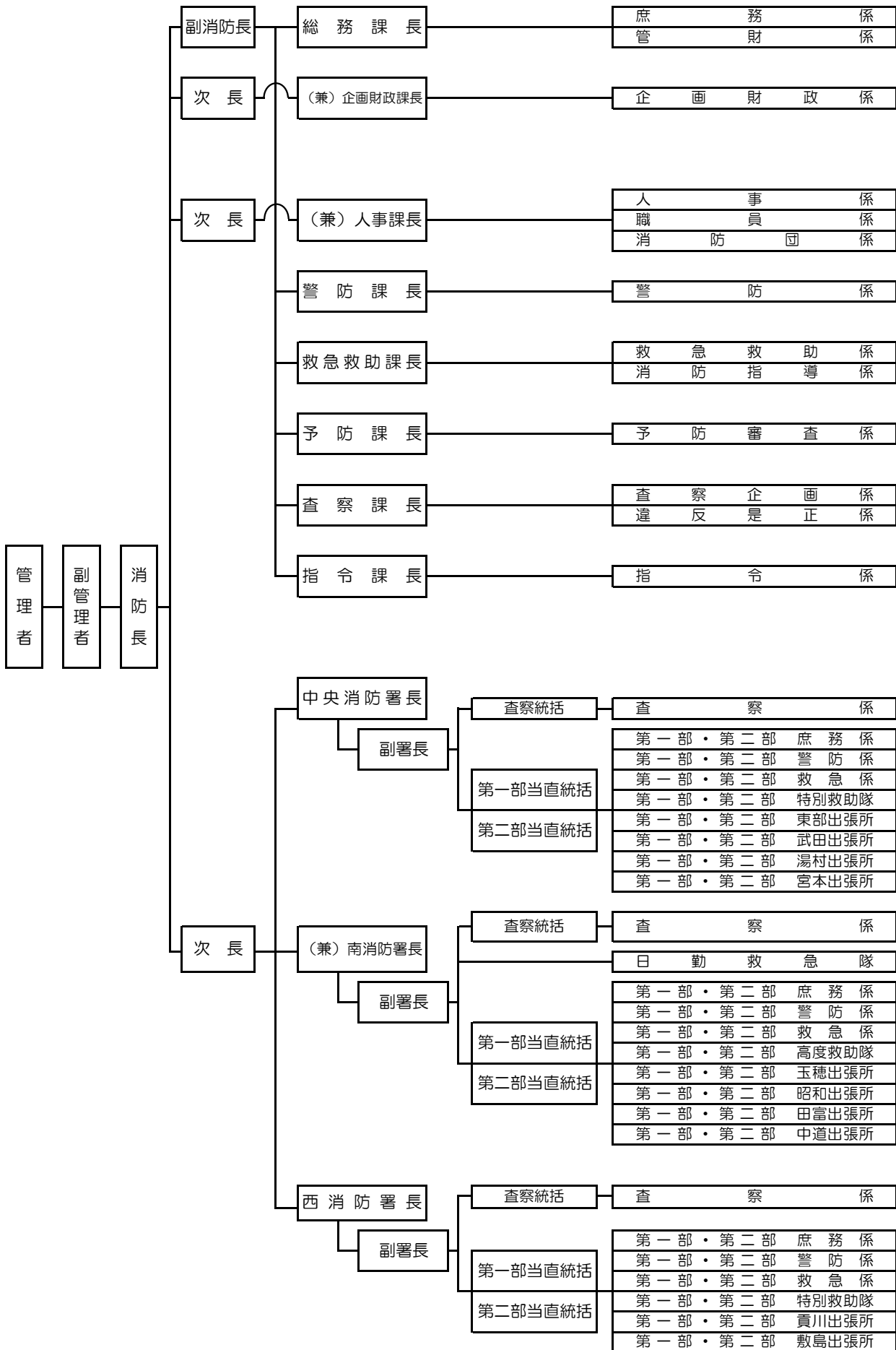
消防本部・消防署・出張所の配置



消防の組織

○消防の組織

令和8年4月1日現在



消防本部分掌事務

課	係	分掌事務
総務課	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管理に関する事。 2 儀式及び渉外に関する事。 3 管理者及び消防長等が決定権者である事業の決定関与及び文書の総括指導に関する事。 4 職員の出張命令に関する事。 5 職員以外の表彰に関する事。 6 文書の取扱いに関する事。 7 物品の買入れ及び売払いの契約並びに検収に関する事。 8 消防自動車等の製造及び修繕の請負契約並びに検収に関する事。 9 各種委託契約及び検収に関する事。 10 消防庁舎等の修繕の請負契約及び検収に関する事。 11 課内庶務及び他の課、係の主管に属さない事。 12 消防長会に関する事。 13 消防協力会及び消防記念会に関する事。 14 消防協会に関する事。 15 甲府地区広域消防運営会議に関する事。 16 予算の調整及び執行に関する事。
	管財係	<ol style="list-style-type: none"> 1 建物、設備及び工作物の設置及び修繕に関する事（消防庁舎の建設及び設計等を含む。）。 2 消防庁舎及び付属施設の総括管理に関する事。 3 物品の出納及び管理に関する事。 4 給与品、貸与品に関する事。 5 図書に関する事。 6 消防自動車等の製造及び整備に関する事。 7 消防機器及び消防装備のぎ装に関する事。 8 消防自動車等の燃料に関する事。 9 安全運転管理に関する事。 10 消防自動車等の交通事故に関する事。 11 私有車の借上げに関する事。 12 消防自動車等の管理に関する事。 13 情報管理運用及び推進に関する事。 14 消防行政事務の情報化の推進に関する事。 15 消防広報及び広聴に関する事。 16 報道機関との連絡・対応に関する事。 17 予算の調整及び執行に関する事。
企画財政課	企画財政係	<ol style="list-style-type: none"> 1 組織の総合管理に関する事。 2 職員の定数管理に関する事。 3 総合調整に関する事。

課	係	分 掌 事 務
企画財政課	企画財政係	<ul style="list-style-type: none"> 4 消防本部の広域化に関する事。 5 消防庁舎の整備及び更新の計画並びに推進に関する事。 6 行財政近代化、効率化推進の総括に関する事。 7 消防関係規程の制定、改廃に関する事。 8 歳入歳出予算及び決算に関する事。 9 予算の調整及び執行に関する事。 10 起債に関する事。 11 課内庶務に関する事。
人事課	人事係	<ul style="list-style-type: none"> 1 職員の任免、分限及び賞罰に関する事。 2 職員の採用、昇任試験及び選考に関する事。 3 職員の給与及び退職手当に関する事。 4 職員の配置及び服務規則に関する事。 5 消防職員委員会に関する事。 6 予算の調整及び執行に関する事。 7 課内庶務及び他の系の主管に属さない事。
	職員係	<ul style="list-style-type: none"> 1 職員の教育訓練に関する事。 2 職員の研修派遣命令に関する事。 3 職員の健康管理及び福利厚生に関する事。 4 職員の公務災害等の補償に関する事。 5 予算の調整及び執行に関する事。
	消防団係	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防団の組織制度に関する事。 2 消防団の表彰等に関する事。 3 消防団員等の公務災害補償に関する事。 4 消防団員の退職報償金に関する事。 5 消防団員の教育訓練に関する事。 6 消防団施設の総括管理に関する事。 7 消防団用消防自動車等の製造、整備及び管理に関する事。 8 消防団用機械器具に関する事。 9 消防団用消防自動車等の燃料に関する事。 10 消防団用消防自動車等の交通事故に関する事。 11 予算の調整及び執行に関する事。
警防課	警防係	<ul style="list-style-type: none"> 1 水火災、地震等の対策に関する事。 2 警防計画及び消防訓練等の企画立案に関する事。 3 消防水利施設に関する事。 4 消防相互応援に関する事。 5 非常招集に関する事。 6 消防隊の監察に関する事。 7 防災行政に関する組織市町との連絡調整に関する事。 8 消防技術の調査研究に関する事。

課	係	分 掌 事 務
警防課	警防係	<ul style="list-style-type: none"> 9 甲府地区ガス安全対策協議会に関する事。 10 緊急消防援助隊に関する事。 11 住宅防火診断の推進に関する事。 12 課内庶務に関する事。 13 火災調査技術の指導に関する事。 14 火災原因の鑑識に関する事。 15 火災調査資料の収集及び分析に関する事。 16 火災統計に関する事。 17 放火対策に関する事。 18 警防関係災害情報の収集及び伝達に関する事。 19 消防指令に係る設備（山梨県国中消防指令業務等共同運用事務協議会が運用管理するものを除く。）の運用管理に関する事。 20 火災警報及び消防信号に関する事。 21 消防救急無線（基地局を除く。）の維持管理及び運用に関する事。 22 予算の調整及び執行に関する事。
救急救助課	救急救助係	<ul style="list-style-type: none"> 1 救急救命士の人員計画に関する事。 2 救急隊員の指導及び訓練に関する事。 3 救助隊員の指導及び訓練に関する事。 4 救急救助対策に関する事。 5 救急救助の相互支援に関する事。 6 救急救助統計に関する事。 7 救急救助技術の調査、研究及び指導に関する事。 8 関係機関等との連携に関する事。 9 メディカルコントロールに関する事。 10 救急搬送証明に関する事。 11 救急救助資器材に関する事。 12 患者等搬送事業の申請及び登録に関する事。 13 救急救命士の病院実習及び特定行為の資格認定実習に関する事。 14 救急救助関係災害情報の収集及び伝達に関する事。 15 緊急消防援助隊に関する事。 16 予算の調整及び執行に関する事。 17 課内庶務及び他の係の主管に属さない事。
	消防指導係	<ul style="list-style-type: none"> 1 消防救急指導員及び消防救急普及員に関する事。 2 患者等搬送事業の指導育成に関する事。 3 応急手当に関する事。 4 住宅用火災警報器に関する事。 5 自衛消防の組織等への訓練指導に関する事。 6 住宅防火診断に関する事。 7 その他消防指導等に関する事。 8 予算の調整及び執行に関する事。

課	係	分 掌 事 務
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">予防課</p>	<p style="text-align: center;">予防審査係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 建築確認等の同意に関すること。 2 消防用設備等に関すること。 3 予防統計・危険物統計（許認可に係るもの。）に関すること。 4 電気用品及び液化石油ガス移譲事務に関すること。 5 防災規制事務に関すること。 6 甲府防火協会に関すること。 7 甲府地区旅館・ホテル等火災防止協議会に関すること。 8 住宅防火対策の推進に関すること。 9 危険物製造所等の許可、認可、届出、承認に関すること。 10 少量危険物、指定可燃物、高圧ガス等の規制に関すること。 11 危険物取扱者等の講習に関すること。 12 危険物に係る許認可手数料及び消防証明（防火・防災管理に係るものを除く。）手数料の収納等に関すること。 13 液化石油ガスの設置、変更に伴う意見書の交付に関すること。 14 火災予防に係る各種届出に関すること。 15 予算の調整及び執行に関すること。 16 課内庶務に関すること。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">査察課</p>	<p style="text-align: center;">査察企画係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 予防査察の企画立案に関すること。 2 ホテル・旅館等に対する表示制度に関すること。 3 消防証明（防火・防災管理者に係るもの。）及び証明手数料の収納等に関すること。 4 査察教育の計画に関すること。 5 防火・防災管理者の資格管理及び指導育成に関すること。 6 査察統計・危険物統計（許認可に係るものを除く。）に関すること。 7 電気用品の安全表示に関すること。 8 多数の者の集合する催しに関すること。 9 火災予防運動に関すること。 10 幼年消防クラブ、女性防火クラブ等の指導育成に関すること。 11 予算の調整及び執行に関すること。
	<p style="text-align: center;">違反是正係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 防火・防災管理対象物、危険物施設等の違反処理に関すること。 2 違反対象物に係る公表制度に関すること。 3 違反是正に係る関係機関との調整に関すること。 4 夜間査察に関すること。 5 行政争訟及び行政訴訟に関すること。 6 違反是正統計に関すること。 7 予算の調整及び執行に関すること。 8 課内庶務及び他の係の主管に属さないこと。

課	係	分 掌 事 務
指令課	指令係	<ol style="list-style-type: none"> 1 気象情報の収集及び伝達に関する事。 2 各種災害情報の収集及び伝達に関する事 3 消防通信連絡（Net119、メール119に関する事に限る。）に関する事。 4 防災行政無線に関する事。 5 通信技術の研究及び指導に関する事。 6 山梨県国中消防指令業務等共同運用事務協議会の事務に関する事。 7 その他通信指令事務に関する事。 8 予算の調整及び執行に関する事。 9 課内庶務に関する事。

消防署分掌事務

署	係・隊・出張所	分 掌 事 務
中央消防署	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の保管に関する事。 2 署の広報に関する事。 3 消防情報及び公聴に関する事。 4 職員の身分に関する事。 5 職員の服務に関する事。 6 職員の教養訓練に関する事。 7 文書に関する事。 8 図書管理に関する事。 9 消防施設の保守管理に関する事。 10 物品の出納保管に関する事。 11 他の係に属さない事。 12 予算の調整及び執行に関する事。
	警防係	<ol style="list-style-type: none"> 1 水火災等の警防に関する事。 2 消防地理及び消防水利に関する事。 3 警防対策に関する事。 4 災害情報に関する事。 5 消防訓練に関する事。 6 自衛消防の組織等への訓練指導に関する事。 7 消防機械器具の保守管理に関する事。 8 安全運転に関する事。 9 消防気象に関する事。 10 甲府地区広域行政事務組合火災予防条例第45条第1号、第2号及び第4号から第6号（指定催しを除く。）までに定める届出に関する事。 11 火災の原因及び損害の調査に関する事。 12 り災証明に関する事。 13 火災統計に関する事。 14 防火対象物の立入検査に関する事。 15 その他特に命ぜられた事務
	査察係	<ol style="list-style-type: none"> 1 防火対象物等、危険物施設等の立入検査等に関する事。 2 防火対象物等、危険物施設等の違反処理に関する事。 3 防火対象物の表示、公表に関する事。 4 防火対象物台帳、危険物施設台帳の管理に関する事。 5 屋外における火災予防措置命令に関する事。 6 防火・防災管理に関する事。 7 電気用品の安全表示に関する事。 8 禁止行為の解除承認に関する事。 9 火災の予防及び広報宣伝に関する事。 10 建築確認等の同意に関する事。 11 消防用設備等に関する事。

署	係・隊・出張所	分 掌 事 務	
中央消防署	査察係	1 2 防火対象物に係る証明書、意見書等の交付に関する事。 1 3 危険物施設等の火災予防措置に関する事。 1 4 少量危険物、指定可燃物、高圧ガス等の規制に関する事。 1 5 火災予防に係る各種届出に関する事。 1 6 甲府地区広域行政事務組合火災予防条例第45条第3号及び第6号（指定催しに限る。）に定める届出に関する事。 1 7 電気設備及び電気器具の保安に関する事。 1 8 予防に係る統計に関する事。 1 9 消防用設備等の点検報告に関する事。 2 0 防火対象物点検及び防災管理点検に関する事。 2 1 危険物流出事故等の調査に関する事。	
	救急係	1 救急に関する事。 2 救急病院等の連絡に関する事。 3 救急資器材の管理に関する事。 4 救急統計に関する事。 5 救急証明に関する事。 6 その他特に命ぜられた事務	
	特別救助隊	1 救助、救出活動及び対策に関する事。 2 救助、救出訓練に関する事。 3 救助資器材の保守管理に関する事。 4 救助統計に関する事。 5 その他特に命ぜられた事務	
	東部出張所	指定区域内の消防、救急活動、その他特に命ぜられた事務	
	武田出張所	指定区域内の消防活動、その他特に命ぜられた事務	
	湯村出張所	指定区域内の消防活動、その他特に命ぜられた事務	
	宮本出張所	指定区域内の消防活動、その他特に命ぜられた事務	
	南消防署	庶務係	中央消防署に同じ。
		警防係	中央消防署に同じ。
		査察係	中央消防署に同じ。
救急係		中央消防署に同じ。	
日勤救急隊		1 救急に関する事。 2 救急病院等の連絡に関する事。 3 救急資器材の管理に関する事。 4 救急統計に関する事。 5 救急証明に関する事。 6 その他特に命ぜられた事務	
高度救助隊		1 救助、救出活動及び対策に関する事。 2 救助、救出訓練に関する事。 3 NBC災害の救助に関する事。 4 救助資器材の保守管理に関する事。 5 救助統計に関する事。 6 その他特に命ぜられた事務	

署	係・隊・出張所	分 掌 事 務
南 消 防 署	玉穂出張所	指定区域内の消防、救急活動、その他特に命ぜられた事務
	昭和出張所	指定区域内の消防、救急活動、その他特に命ぜられた事務
	田富出張所	指定区域内の消防、救急活動、その他特に命ぜられた事務
	中道出張所	指定区域内の消防、救急活動、その他特に命ぜられた事務
西 消 防 署	庶務係	中央消防署に同じ。
	警防係	中央消防署に同じ。
	査察係	中央消防署に同じ。
	救急係	中央消防署に同じ。
	日勤救急隊	南消防署に同じ。
	特別救助隊	中央消防署に同じ。
	消防教育隊	消防教育隊の事務に関すること。
	貢川出張所	指定区域内の消防、救急活動、その他特に命ぜられた事務
	敷島出張所	指定区域内の消防、救急活動、その他特に命ぜられた事務

消防広報

最新の消防情勢の周知を図るため、報道機関をはじめ、市・町の広報誌や消防広報誌「こうふ広域119」及びインターネットを活用し広報活動を行っています。

また、火災予防運動中の街頭啓発や火災予防巡回広報、消防訓練指導、救命講習会、更には消防音楽隊の各種イベントでの演奏等を通じて火災予防の普及啓発に努めています。

消防庁舎の見学は、住民の防災学習の場として子供から大人まで幅広い層の利用をいただいております。令和7年度は、81団体、2,895名が訪れました。

広報活動の概要

令和7年4月1日～令和8年3月31日

項目	内容	回数/人/団体
消防情報	秋季・春季全国火災予防運動期間の火災予防の啓発、防火管理講習の開催案内及び住宅用火災警報器の設置啓発等組織市町発刊広報誌への掲載。刊行誌への消防情報提供	9回
報道機関	ホームページ及びSNSによる消防情報提供 報道機関への情報提供	年間 18回
火災予防運動	秋季・春季全国火災予防運動、文化財防火デー等各種事業、訓練におけるポスター・チラシなどの配布	3回
女性防火クラブ	秋季・春季全国火災予防運動中における街頭啓発の実施、県民の日消防まつり、甲府市総合防災訓練における火災予防の啓発	4回
住宅防火	高齢者に対する防火診断の実施	年間
消防訓練等	自衛消防組織や各種団体等を対象に、消防訓練及び防火映画、地震体験車による震度体験、消火器の使用方法などの指導	1,649回 58,357人
救急法指導	自治会や事業所等を対象に、基礎・普通・上級救命講習会の開講	365回 6,025人
巡回広報	火災予防の巡回広報	年間
放送設備による広報	秋季・春季全国火災予防運動期間中における組織市町の防災行政無線その他の放送設備による火災予防の啓発	2回
広報誌	消防広報誌「こうふ広域119」の発刊配布	1回
その他	庁舎見学	81団体

防災教室等実施状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

区分 市町別		合計	自主防災組織					幼稚園・保育園・学校等					事業所				
			中央署	南署	西署	救急救助課	計	中央署	南署	西署	救急救助課	計	中央署	南署	西署	救急救助課	計
合計	回	1,686				1	1	60	68	69		197	408	673	372	35	1,488
	人	60,700				32	32	8,609	6,823	8,002		23,434	8,794	19,847	6,588	2,005	37,234
甲府市	回	1,159	4			1	5	60	40	21		121	408	433	158	34	1,033
	人	38,893	233			32	265	8,609	3,724	1,008		13,341	8,794	11,360	3,134	1,999	25,287
甲斐市	回	262								48		48			214		214
	人	10,448								6,994		6,994			3,454		3,454
中央市	回	115							7			7		107		1	108
	人	4,392							615			615		3,771		6	3,777
昭和町	回	154							21			21		133			133
	人	7,200							2,484			2,484		4,716			4,716

庁舎・施設等の見学状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

	合計	消防本部・南署				中央署	西署
		小計	視 察	学校関係	一 般 (施設めぐり)		
団体数	81	41	1	32	8	24	16
人数	2,895	1,796	18	1,611	167	505	594

消防音楽隊の概要

1. 階級別隊員数

令和8年4月1日現在

階級	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
隊員数	2	1	9	2	1	15

2. 楽器編成

令和8年4月1日現在

楽器名	指揮	フルート	クラリネット	ソプラノサククス	アルトサククス	テナーサククス	バリトンサククス	トランペット	ホルネット	フレンチホルン	テナートロンボーン	バストロンボーン	ユーフォニウム	チューバ	ベースギター	パーカッション			
																バスドラム	スネアドラム	シンバル	ドラムセット
楽器数	(1)			1	1	2	1	4	(2)	3	1			1	(1)		(1)	1	

※（兼務）

3. 演奏状況

令和8年4月1日現在

区分	内容	回数
県市町関係	甲府大好きまつり、甲府市合同慰霊祭、第76回甲府市民体育大会、令和7年度中央市戦没者慰霊祭、中央市立玉穂生涯学習館（春の音楽会）	5
消防関係	甲府市消防出初式、令和8年春季全国火災予防運動に伴う消防フェスティバル	2
その他	春風寮音楽会	1

3

人 事

- 人事の概要
- 消防職員所属別配置状況
- 消防職員年齢状況
- 消防職員勤続年数
- 消防職員実員年別比較
- 消防職員教養

人事の概要

近年、住民の安全・安心に対する関心がより一層高まりつつあることから、現行の消防体制を再点検し、あらゆる面において住民の負託に応えるべく体制を強化するとともに、職員一人ひとりの資質の向上を図るべく、各種研修に積極的に取り組んでいます。

消防職員所属別配置状況

(令和8年4月1日現在)

区分		階級	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
条 例 定 数			371	階級別定数は定めていない							
実 員			342 ^[11]	1	7 ^(兼3)	9	67 ^[1]	82 ^[9]	88 ^[1]	46	42
消 防 本 部	消 防 長		1	1							
	副 消 防 長		1		1						
	総 務 課 (うち県・航空隊等派遣)		14 ^[1] (6)		1		2 ^[1]	10 ⁽⁶⁾	1		
	企画財政課		4		1 ^(次長)		1	1	1		
	人 事 課 (うち消防学校派遣)		24 (15)		1 ^(次長)	1	3	3	1		15 (15)
	警 防 課		4 ^[1]			1	1	2 ^[1]			
	救急救助課		4 ^[3]			1	1	2 ^[2]	0 ^[1]		
	予 防 課		7			1	2	2	2		
	査 察 課		5			1	2	1	1		
	指 令 課		11			1	3	4	3		
小 計		75 ^[5]	1	4	6	15 ^[1]	25 ^[3]	9 ^[1]	0	15	
中 央 消 防 署	本 署		39		1	1	10	12	7	6	2
	東部出張所		18				2	4	7	1	4
	湯村出張所		8				2	2	1	3	
	武田出張所		8				2		2	4	
	宮本出張所		8				2	1	1	4	
	小 計		81		1	1	18	19	18	18	6
南 消 防 署	本 署		66 ^[3]		1 ^(次長)	1	12	14 ^[3]	20	12	6
	田富出張所		18				2	4	5	3	4
	玉穂出張所		8				2	1	3	2	
	昭和出張所		18				2	3	7	2	4
	中道出張所		8				2	1	3	2	
	小 計		118 ^[3]		1	1	20	23 ^[3]	38	21	14
西 消 防 署	本 署		40 ^[1]		1	1	9	12 ^[1]	10	4	3
	敷島出張所		18				2	2	8	2	4
	貢川出張所		10 ^[2]				3	1 ^[2]	5	1	
	小 計		68 ^[3]		1	1	14	15 ^[3]	23	7	7

[] 内は、再任用短時間勤務職員（定数外職員のため外数とする。）

消防職員年齢状況

（令和8年4月1日現在）

階級 年齢	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員
合計	342 ⁽¹¹⁾	1	7	9	67 ⁽¹⁾	82 ⁽⁹⁾	88 ⁽¹⁾	46	42	0
18歳～20歳	11								11	
21歳～25歳	51							23	28	
26歳～30歳	51						28	20	3	
31歳～35歳	58					9	46	3		
36歳～40歳	50					42	8			
41歳～45歳	24				1	21	2			
46歳～50歳	31			3	21	4	3			
51歳～55歳	27		1	5	18	2	1			
56歳以上	39 ⁽¹¹⁾	1	6	1	27 ⁽¹⁾	4 ⁽⁹⁾	0 ⁽¹⁾			

〔 〕内は、再任用短時間勤務職員（外数）

消防職員勤続年数

（令和8年4月1日現在）

階級 勤続年数	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員
合計	342 ⁽¹¹⁾	1	7	9	67 ⁽¹⁾	82 ⁽⁹⁾	88 ⁽¹⁾	46	42	0
1年未満	20 ⁽¹⁾					0 ⁽¹⁾	1	4	15	
1年以上	20 ⁽⁴⁾					0 ⁽⁴⁾	1		19	
2年以上	31 ⁽⁶⁾				0 ⁽¹⁾	0 ⁽⁴⁾	6 ⁽¹⁾	17	8	
5年以上	48						25	23		
10年以上	59					14	43	2		
15年以上	49					42	7			
20年以上	24				8	15	1			
25年以上	18			5	8	4	1			
30年以上	73	1	7	4	51	7	3			

〔 〕内は、再任用短時間勤務職員（外数）

消防職員実員年別比較

（各年4月1日現在）

階級 勤続年数	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務職員
令和2年	334 ⁽⁹⁾	1	7	7	63	85 ⁽⁹⁾	70	66	35	0
令和3年	333 ⁽⁹⁾	1	6	7	63	89 ⁽⁹⁾	70	69	28	0
令和4年	335 ⁽⁹⁾	1	7	8	64 ⁽¹⁾	88 ⁽⁸⁾	73	68	26	0
令和5年	327 ⁽¹⁶⁾	1	8	7	64 ⁽¹⁾	87 ⁽¹⁴⁾	71 ⁽¹⁾	62	27	0
令和6年	334 ⁽¹⁴⁾	1	7	9	62 ⁽¹⁾	93 ⁽¹²⁾	73 ⁽¹⁾	55	34	0
令和7年	335 ⁽¹⁵⁾	1	7	10	62 ⁽¹⁾	86 ⁽¹³⁾	88 ⁽¹⁾	43	38	0
令和8年	342 ⁽¹¹⁾	1	7	9	67 ⁽¹⁾	82 ⁽⁹⁾	88 ⁽¹⁾	46	42	0

〔 〕内は、再任用短時間勤務職員（外数）

消 防 職 員 教 養

消防大学校・山梨県消防学校研修

区 分	内 容	回数	人員		
消防大学校	総合教育（幹部科第84期）	各1	5		
	専科教育（救助科第91期）				
	緊急消防援助隊教育科 （高度救助・特別高度救助コース）				
	緊急消防援助隊教育科 （NBCコース）				
山梨県消防学校	緊急消防援助隊教育科 （指揮隊長コース）	各1	46		
	初任総合教育			1	20
	幹部教育（幹部科）			1	3
	専科教育（救急科、警防科、救助課、危険物科）			各1	35
	特別教育（はしご自動車研修、無線従事者講習、女性消防吏員研修、濃煙熱気実火災研修訓練指導者養成研修他）	各1	46		

昇任者研修

区 分	対 象 者	回数	人員
主査昇任者研修	昇任者	1	10
消防司令昇任者研修	昇任者	1	11
管理主査昇任者研修	昇任者	1	2

資格取得研修

区 分	対 象 者	回数	人員
大型自動車等運転免許技能教習	担当職員	1	12
衛生管理者受験講習会	担当職員	1	2
テールゲートリフター特別教育	担当職員	1	2

専門研修

区 分	対 象 者	回数	人員
新採用職員研修	新採用者	1	20
消防職員安全衛生管理研修会	担当職員	1	1
ハラスメント等相談窓口 相談員向けweb研修会	担当職員	1	1
管理職を対象とした離職防止研修 （オンライン研修）	担当職員	1	1
人権啓発講習会（LGBTQ）	担当職員	1	2
法制・広報研修会	担当職員	1	1
消防実務講習会	担当職員	1	2
法令実務	担当職員	1	1
契約実務	担当職員	1	1
緊急自動車運転技能講習	担当職員	2	2
緊急自動車安全管理課程講習	担当職員	1	1
コミュニケーション研修会	全職員	4	118
財務基礎研修	担当職員	1	1
地方公会計研修	担当職員	1	1
総務関係実務オンライン研修会	担当職員	1	1
財務関係実務オンライン研修会	担当職員	1	1

救急救命研修所

区 分	対 象 者	回数	人員
救急救命新規養成研修	担当職員	1	2

総務省消防庁研修派遣

区 分	対 象 者	回数	人員
長期研修派遣	（救急企画室 救急推進業務）担当職員	1	1

4

警 防

- 火災の概要
- 火災件数等の前年比較
- 市町別火災発生状況
- 年別火災発生状況
- 署別火災発生状況
- 月別火災発生状況
- 曜日別火災発生状況
- 時間別火災発生状況
- 曜日別火災発生状況(グラフ)
- 時間別火災発生状況(グラフ)
- 原因別火災発生状況(グラフ)
- 119番入電から火災現場到着までの所要時間(建物火災)
- 消防水利一覧表

火災の概要

1 火災件数について

令和7年中における火災件数は100件で、前年に比べ25件増加しており、過去10年間の平均88件と比べると12件増加しております。（火災件数は事後聞知を含む。）

2 火災による死傷者について

火災による死者は3人で、前年と比べ1人増加しており、負傷者は7人で前年に比べ3人減少しております。

65歳以上の高齢者の死者は3人（100%）、負傷者は0人（0%）であります。

3 出火原因について

出火原因の主なものは、火入れ、たばこ、放火（放火の疑い含む）となっております。

4 焼損床面積と焼損棟数について

建物火災の焼損床面積は1,214㎡（前年1,072㎡）で、前年に比べ142㎡の増加となっております。1件当たり約30㎡（前年約25㎡）を焼損したことになります。

焼損棟数は66棟（前年57棟）で全焼20棟、半焼2棟、部分焼13棟、ぼや31棟となっております。

火災件数等の前年比較

（△：減）

区分	令和7年 A	令和6年 B	前年との比較		
			C=A-B	C/B(%)	
火災件数	100	75	25	33.3	
損害額（千円）	124,249	70,205	54,044	77.0	
建物	件数	40	44	△4	△9.1
	焼損床面積（㎡）	1,214	1,072	142	13.2
	焼損表面積（㎡）	308	126	182	144.4
	焼損棟数	66	57	9	15.8
	損害額（千円）	72,690	62,305	10,385	16.7
	爆発損害額（千円）	16,026	33	15,993	48,463.6
林野	件数	4	1	3	300.0
	焼損面積（a）	1,570	1	1,569	156,900.0
	損害額（千円）	2,465	0	2,465	0.0
車両	件数	11	5	6	120.0
	損害額（千円）	9,901	6,859	3,042	44.4
その他	件数	45	25	20	80.0
	損害額（千円）	23,167	1,008	22,159	2,198.3
り災	世帯	33	24	9	37.5
	人員	58	56	2	3.6
死傷者	死者	3	2	1	50.0
	負傷者	7	10	△3	△30.0

市町別火災発生状況

区分 市町	火災 件数	損害 額 (千円)	建 物									林 野			車 両		その他		爆発	り災者		死傷者	
			件 数	棟 数					床 面積 (㎡)	表 面積 (㎡)	損 害 額 (千円)	件 数	面 積 (a)	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)	損 害 額 (千円)	世 帯	人 員	死 者	負 傷 者
				合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や															
合計	100	124,249	40	66	20	2	13	31	1,214	308	72,690	4	1,570	2,465	11	9,901	45	23,167	16,026	33	58	3	7
甲府市	63	117,146	31	57	19	2	10	26	1,144	246	69,053	3	1,570	2,465	9	8,649	20	20,953	16,026	27	47	1	5
甲斐市	17	5,360	6	6	1	0	2	3	69	60	2,891	0	0	0	1	288	10	2,181	0	5	10	1	1
中央市	15	630	2	2	0	0	0	2	0	0	604	1	0	0	0	0	12	26	0	0	0	0	1
昭和町	5	1,113	1	1	0	0	1	0	1	2	142	0	0	0	1	964	3	7	0	1	1	1	0

年別火災発生状況

区分 年	火災 件数	損害 額 (千円)	建 物									林 野			車 両		その他		爆発	り災者		死傷者	
			件 数	棟 数					床 面積 (㎡)	表 面積 (㎡)	損 害 額 (千円)	件 数	面 積 (a)	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)	損 害 額 (千円)	世 帯	人 員	死 者	負 傷 者
				合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や															
平成28年	86	307,115	43	60	11	8	19	22	2,750	409	301,911	2	1	1	5	2,307	36	2,896	0	30	48	3	11
29年	101	174,250	55	79	17	6	21	35	1,730	1,007	161,054	3	59	0	4	4,163	39	6,960	2,073	59	145	3	7
30年	84	283,158	39	84	26	8	23	27	3,039	674	278,891	4	96	0	8	2,111	33	2,156	0	60	128	5	15
令和元年	93	121,004	43	72	12	2	23	35	811	302	119,774	6	85	0	7	1,096	37	134	0	43	75	2	10
2年	72	23,188	37	49	10	3	12	24	515	208	21,358	4	165	233	7	878	24	650	69	20	43	2	11
3年	79	144,100	37	76	18	4	21	33	1,904	1,513	114,932	2	31	0	12	5,992	28	23,176	0	38	75	5	15
4年	76	99,803	41	62	13	2	18	29	1,139	160	93,062	2	2	0	7	1,029	26	5,182	530	38	79	4	8
5年	111	641,574	70	92	20	5	22	45	1,617	622	637,283	1	494	0	6	2,599	34	1,692	0	48	111	3	22
6年	75	70,205	44	57	9	1	18	29	1,072	126	62,305	1	1	0	5	6,859	25	1,008	33	24	56	2	10
7年	100	124,249	40	66	20	2	13	31	1,214	308	72,690	4	1,570	2,465	11	9,901	45	23,167	16,026	33	58	3	7

署別火災発生状況

区分 署	火災 件数	損害 額 (千円)	建 物									林 野			車 両		その他		爆発 損害 額 (千円)	り災者		死傷者	
			件 数	棟 数					床 面 積 (㎡)	表 面 積 (㎡)	損 害 額 (千円)	件 数	面 積 (a)	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)		世 帯	人 員	死 者	負 傷 者
				合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や															
合計	100	124,249	40	66	20	2	13	31	1,214	308	72,690	4	1,570	2,465	11	9,901	45	23,167	16,026	33	58	3	7
中央署	26	28,310	16	26	4	0	7	15	609	210	24,310	3	1,570	2,465	3	838	4	697	0	14	26	1	3
南 署	46	75,731	13	28	14	1	3	10	432	32	30,690	1	0	0	6	8,771	26	20,244	16,026	12	16	1	3
西 署	28	20,208	11	12	2	1	3	6	173	66	17,690	0	0	0	2	292	15	2,226	0	7	16	1	1

月別火災発生状況

区分 月	火災 件数	損害 額 (千円)	建 物									林 野			車 両		その他		爆発 損害 額 (千円)	り災者		死傷者	
			件 数	棟 数					床 面 積 (㎡)	表 面 積 (㎡)	損 害 額 (千円)	件 数	面 積 (a)	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)		世 帯	人 員	死 者	負 傷 者
				合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や															
合計	100	124,249	40	66	20	2	13	31	1,214	308	72,690	4	1,570	2,465	11	9,901	45	23,167	16,026	33	58	3	7
1 月	12	28,410	1	1	0	0	0	1	0	1	90	1	1,568	2,465	2	6,664	8	19,191	0	0	0	0	0
2 月	21	32,902	10	22	7	1	5	9	676	105	31,860	3	2	0	1	338	7	704	0	13	27	1	2
3 月	8	646	1	1	0	0	0	1	0	0	321	0	0	0	1	8	6	317	0	0	0	0	0
4 月	11	5,805	5	5	1	0	2	2	18	110	3,446	0	0	0	1	546	5	1,813	0	1	2	0	2
5 月	4	863	2	2	0	0	0	2	0	1	585	0	0	0	1	278	1	0	0	1	2	0	0
6 月	4	2,584	4	4	0	0	1	3	1	12	2,584	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
7 月	3	9,347	1	2	1	0	0	1	110	0	8,847	0	0	0	0	451	2	49	0	3	6	0	0
8 月	5	3,658	3	3	1	0	0	2	69	24	3,296	0	0	0	0	280	2	82	0	1	2	0	0
9 月	12	19,087	6	6	0	0	2	4	0	35	1,379	0	0	0	2	1,024	4	934	15,750	5	10	0	0
10 月	9	3,132	3	3	0	0	1	2	49	0	2,657	0	0	0	3	194	3	5	276	2	2	0	2
11 月	6	1,606	3	5	2	0	1	2	36	3	1,543	0	0	0	0	0	3	63	0	2	2	2	1
12 月	5	16,209	1	12	8	1	1	2	255	17	16,082	0	0	0	0	118	4	9	0	4	4	0	0

曜日別火災発生状況

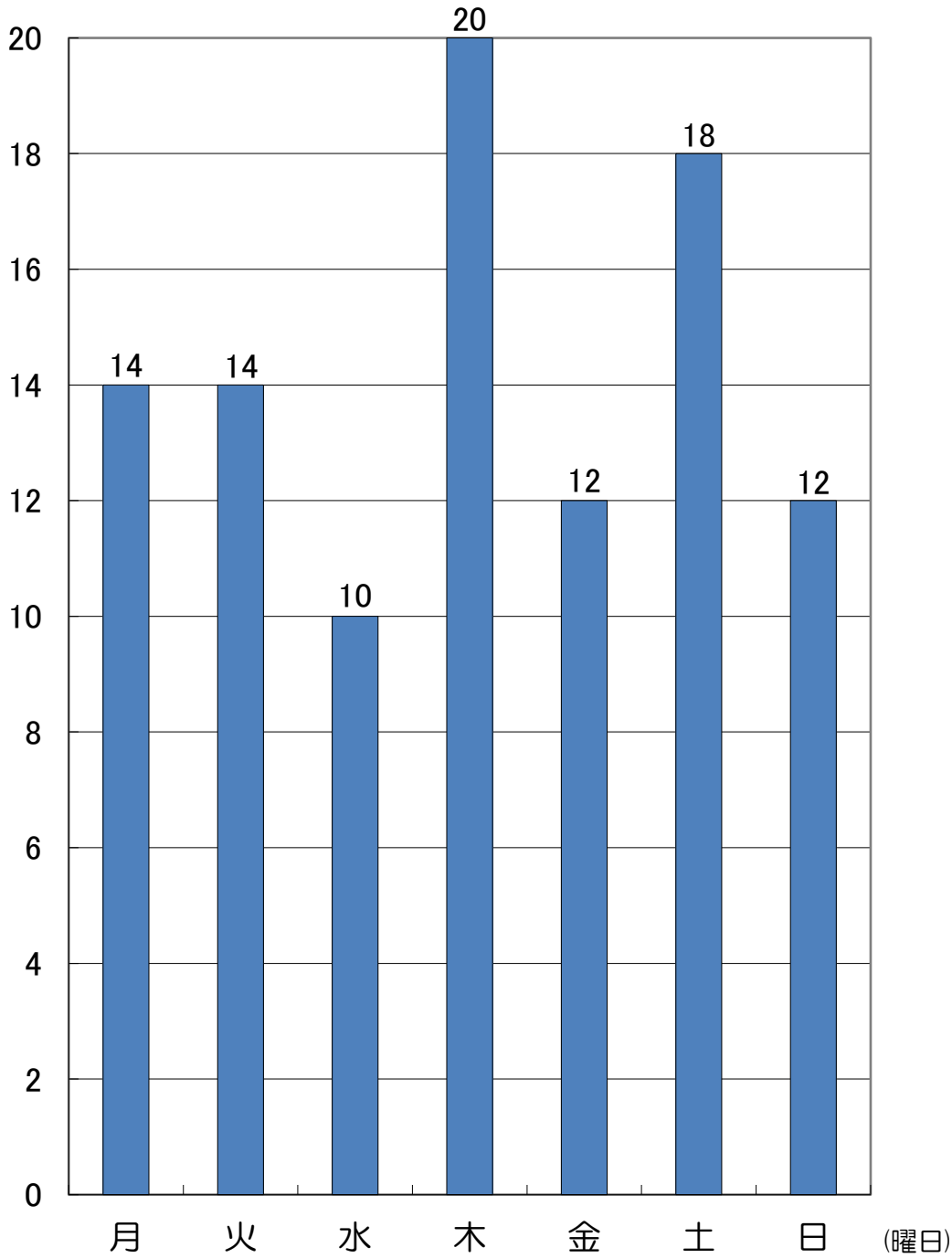
区分 曜日	火災 件数	損害 額 (千円)	建 物									林 野			車 両		その他		爆発 損害 額 (千円)	り災者		死傷者	
			件 数	棟 数					床 面 積 (㎡)	表 面 積 (㎡)	損 害 額 (千円)	件 数	面 積 (a)	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)		世 帯	人 員	死 者	負 傷 者
				合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や															
合計	100	124,249	40	66	20	2	13	31	1,214	308	72,690	4	1,570	2,465	11	9,901	45	23,167	16,026	33	58	3	7
月	14	41,892	6	17	8	1	1	7	255	18	16,629	0	0	0	1	6,396	7	18,867	0	6	7	1	1
火	14	26,185	5	10	3	0	5	2	161	89	8,771	1	2	0	1	198	7	1,190	16,026	7	15	1	0
水	10	3,433	4	6	1	0	1	4	46	35	2,964	1	0	0	2	448	3	21	0	3	5	0	0
木	20	16,944	9	14	4	0	2	8	549	36	15,454	1	0	0	2	774	8	716	0	7	13	0	1
金	12	13,179	5	5	0	1	2	2	49	9	11,922	0	0	0	1	964	6	293	0	4	9	1	0
土	18	9,532	6	6	0	0	1	5	0	109	4,560	1	1,568	2,465	2	606	9	1,901	0	2	2	0	3
日	12	13,084	5	8	4	0	1	3	154	12	12,390	0	0	0	2	515	5	179	0	4	7	0	2

時間別火災発生状況

区分 時間	火災 件数	損害 額 (千円)	建 物									林 野			車 両		その他		爆発 損害 額 (千円)	り災者		死傷者	
			件 数	棟 数					床 面 積 (㎡)	表 面 積 (㎡)	損 害 額 (千円)	件 数	面 積 (a)	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)	件 数	損 害 額 (千円)		世 帯	人 員	死 者	負 傷 者
				合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や															
合計	100	124,249	40	66	20	2	13	31	1,214	308	72,690	4	1,570	2,465	11	9,901	45	23,167	16,026	33	58	3	7
0～3	8	854	5	6	0	0	2	4	1	35	789	0	0	0	0	0	3	65	0	5	8	1	0
3～6	3	2,677	2	2	0	0	0	2	0	2	1,713	0	0	0	1	964	0	0	0	0	0	0	0
6～9	5	24,875	4	4	1	0	0	3	8	0	65	0	0	0	0	6,000	1	18,810	0	1	1	0	0
9～12	20	29,516	7	13	5	0	2	6	587	47	23,643	2	1,568	2,465	3	1,205	8	2,203	0	9	16	0	4
12～15	23	23,489	9	24	13	1	3	7	430	44	22,252	0	0	0	1	838	13	399	0	8	14	1	1
15～18	19	7,908	3	7	1	0	3	3	129	55	7,232	0	0	0	4	502	12	174	0	4	9	1	0
18～21	13	19,980	6	6	0	0	1	5	1	12	2,861	0	0	0	0	0	7	1,093	16,026	4	4	0	1
21～0	9	14,950	4	4	0	1	2	1	58	113	14,135	2	2	0	2	392	1	423	0	2	6	0	1

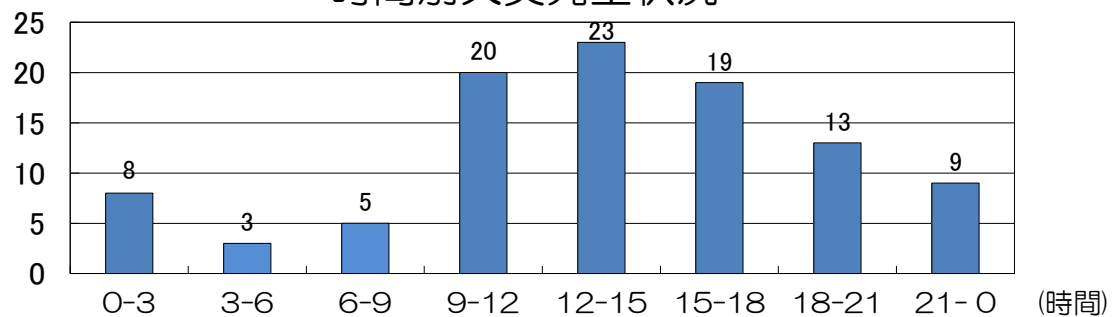
曜日別火災発生状況

(件数)

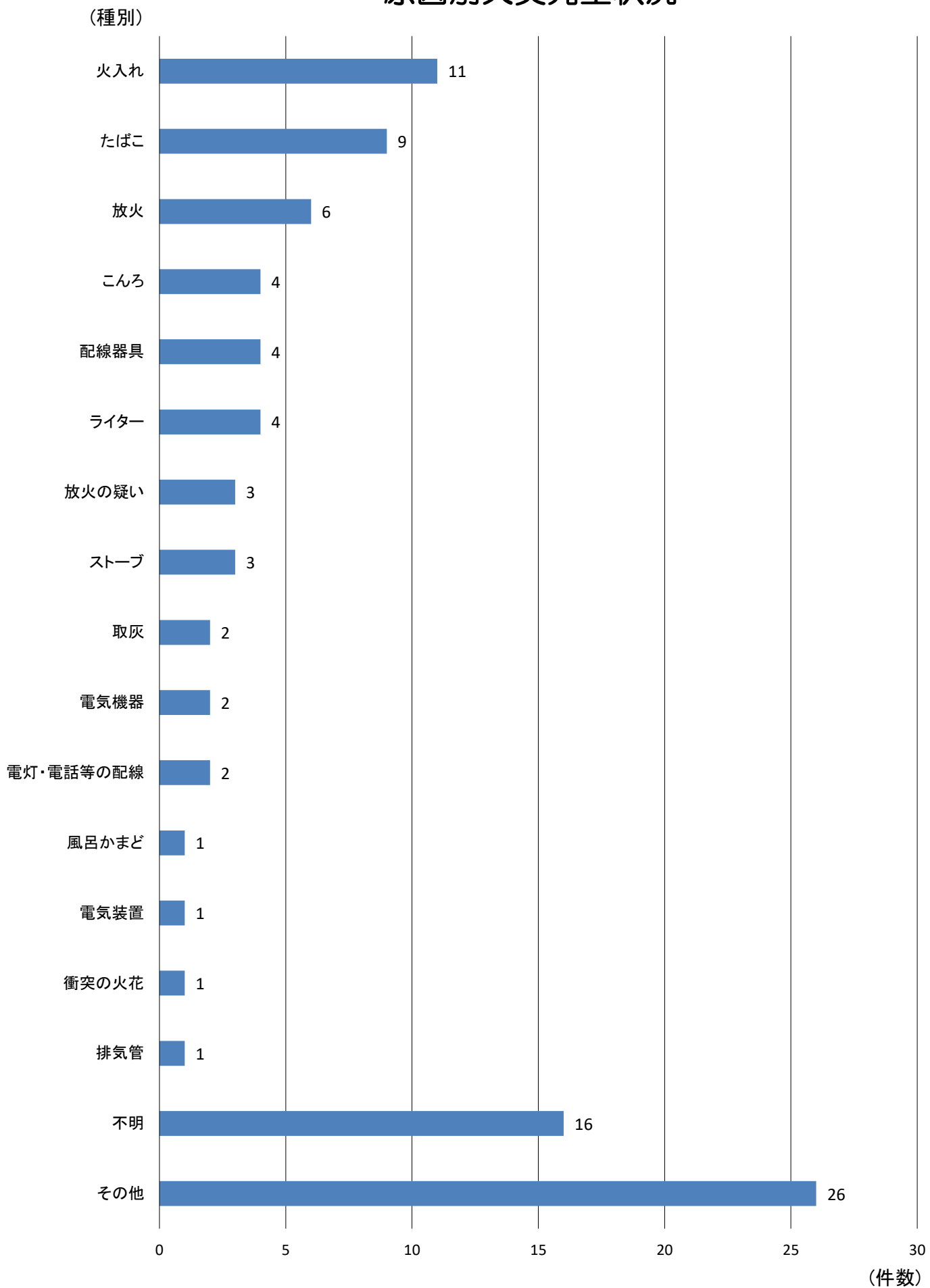


(件数)

時間別火災発生状況



原因別火災発生状況



火災事案に係る現場到着時間

119番入電から火災現場到着までの所要時間（建物火災）

	令和5年	令和6年	令和7年
甲府地区消防本部平均	6分51秒	6分53秒	6分55秒
<ul style="list-style-type: none">・事後間知火災を除く・全国、山梨県の統計は未実施			

消防水利一覽表

令和8年4月1日現在

種別 地区別	合計	公設消火栓		私設 消火栓	公設 貯水槽	私設 貯水槽	溜池	貯水池	プール	泉水	井戸	河川
			うち簡易水 道消火栓									
市町合計	6,895	6,000	376	85	618	63	10	4	54	0	1	60
甲府市合計	3,661	3,089	42	58	396	29	9	4	41	0	1	34
甲斐市合計	1,782	1,612	116	24	92	19	1	0	8	0	0	26
中央市合計	948	819	218	3	117	6	0	0	3	0	0	0
昭和町合計	504	480	0	0	13	9	0	0	2	0	0	0
中央 消防 署 管 内	富士川	64	49		14	1			0			
	琢美	65	60		5							
	相生	88	80		7						1	
	新紺屋	86	69		14	2			1			
	穴切	95	88		6				1			
	春日	83	65		16		1		1			
	朝日	100	92		7				1			
	里垣	147	122		3	15	5			2		
	相川	204	169		2	25	1	5		2		
	千塚	143	121		7	13	1			1		
	甲運	140	122		2	14	1			1		
	千代田	89	48	5	2	28	2		4	1		4
	能泉	16	9	9		1						6
	宮本	40	28	28		6	1					5
	北新	88	73		1	8	2			4		
羽黒	153	133		6	10	2			2			
計	1,601	1,328	42	23	189	18	6	4	17	0	1	15
南 消 防 署 管 内	湯田	93	86		4		1		2			
	伊勢	147	133		4	9			1			
	国母	199	174		10	11		1	3			
	山城	300	272		6	13	7		2			
	玉諸	216	190			24		1	1			
	大里	219	198			16	3		2			
	東	105	100			3			2			
	中道	374	269		10	92			3			
	上九一色	14				14						
	玉穂	191	172			16			3			
	田富	456	429			21	6					
	豊富	301	218	218	3	80						
昭和町	504	480			13	9		2				
計	3,119	2,721	218	33	316	25	3	0	21	0	0	0
西 消 防 署 管 内	貢川	257	221		4	14			5			13
	池田	136	118		1	7	1		3			6
	竜王	1,263	1,184			48	12	1	5			13
	敷島	519	428	116	24	44	7		3			13
	計	2,175	1,951	116	29	113	20	1	0	16	0	0

5

救急救助

- 救急概要
- 救助概要
- 救急活動の前年比較
- 年別月別救急出場件数
- 消防署別・事故種別救急出場件数
- 消防署別・月別救急出場件数
- 市町別救急出場件数
- 市町別事故種別救急出場件数
- 中央自動車道救急出場状況
- 年齢別事故種別搬送人員
- 事故種別年齢別傷病程度別搬送人員
- 傷病程度別男女別搬送人員
- 時間別救急出場件数
- 事故種別診療科目別搬送人員
- 覚知別救急出場件数
- 上級・普通・基礎救命講習受講者数
- 市町別熱中症救急搬送状況
- 一般負傷・交通事故・急病の搬送人員(グラフ)
- 1日平均救急出場件数の年別比較(グラフ)
- 119番通報入電から救急現場到着までの所要時間
- 119番通報入電から病院収容までの所要時間
- 救助活動の前年比較
- 市町別事故種別救助出場件数
- 市町別月別救助出場件数
- 曜日別事故種別救助出場件数
- 時間別事故種別救助出場件数
- 事故種別救助出場件数(グラフ)
- 救助出場件数の年別比較(グラフ)

救 急 概 要

令和7年中の救急出場件数は18,018件（前年比-324件1.8%減）、搬送人員は16,514人（前年比-452人2.7%減）であります。

この件数を1日平均にすると、49.4件出場し、45.2人を搬送しております。また、約29分に1回の割合で救急隊が出場したことになり、搬送人員を管内人口の割合で見ると約18人に1人が搬送されたこととなります。

救急件数18,018件（うち不搬送1,611件）のうち、救急救命士が心肺機能停止の傷病者に対し医師の指示の下に行う特定行為（器具を用いた気道確保「気管挿管・食道閉鎖式」、除細動、輸液、薬剤投与）を施行した件数は292件（前年比+27件10.2%増）であります。

心肺機能停止前の傷病者に対し医師の指示の下に行う特定行為である静脈路確保及び輸液を施行した件数は87件（前年比-19件17.9%減）、ブドウ糖溶液の投与を施行した件数は39件（前年比-31件44.3%減）であります。

救 助 概 要

令和7年中の救助件数は173件（前年比-34件16.4%減）であり、事故種別では、「その他の事故」が51件（前年比+4件8.5%増）と最も多く、「水難事故」が11件（前年比+3件37.5%増）と増加する一方で、「建物等による事故」が47件（前年比-18件27.7%減）、「建物火災」が24件（前年比-2件7.7%減）、「交通事故」が21件（前年比-17件44.7%減）、「ガス及び酸欠事故」が6件（前年比-1件14.3%減）、「機械による事故」が2件（前年比-2件50.0%減）と減少しています。

救助人員は86人（前年比-4人4.4%減）であり、「建物等による事故」が36人（前年比+4人12.5%増）と最も多く、「その他の事故」が25人（前年比+7人38.9%増）、「水難事故」が9人（前年比+2人28.6%増）と増加する一方で、「交通事故」が13人（前年比-13人50.0%減）、「機械による事故」が2人（前年比-2人50.0%減）と減少しています。

救急活動の前年比較

(△：減)

事故種別	区 分	令和7年	令和6年	比 較	
				増 減	%
合 計	出場件数	18,018	18,342	△ 324	△ 1.8
	搬送人員	16,514	16,966	△ 452	△ 2.7
火災事故	出場件数	67	55	12	21.8
	搬送人員	7	10	△ 3	△ 30.0
自然災害	出場件数		1	△ 1	--
	搬送人員				--
水難事故	出場件数	10	3	7	233.3
	搬送人員	4	1	3	300.0
交通事故	出動件数	1,121	1,145	△ 24	△ 2.1
	搬送人員	1,101	1,127	△ 26	△ 2.3
労働災害	出場件数	105	126	△ 21	△ 16.7
	搬送人員	103	125	△ 22	△ 17.6
運動競技	出場件数	157	189	△ 32	△ 16.9
	搬送人員	156	187	△ 31	△ 16.6
一般負傷	出場件数	2,839	2,729	110	4.0
	搬送人員	2,687	2,593	94	3.6
加害事故	出場件数	75	44	31	70.5
	搬送人員	66	38	28	73.7
自損行為	出場件数	144	150	△ 6	△ 4.0
	搬送人員	103	120	△ 17	△ 14.2
急病	出場件数	12,145	12,489	△ 344	△ 2.8
	搬送人員	11,195	11,588	△ 393	△ 3.4
その他	出場件数	1,355	1,411	△ 56	△ 4.0
	搬送人員	1,092	1,177	△ 85	△ 7.2

年別月別救急出場件数

() 内は、5町の委託分

月別 年別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
昭和33	83	(5月から救急業務開始)				2	9	12	16	9	10	14	11
34	182	9	6	16	11	13	11	9	18	21	29	22	17
35	334	19	31	27	29	24	31	30	30	25	31	29	28
36	380	32	27	37	38	38	19	36	30	38	27	29	29
37	417	37	34	32	28	30	26	39	37	28	35	47	44
38	534	33	38	47	35	47	32	42	63	42	54	40	61
39	677	42	28	57	50	62	52	62	80	61	66	54	63
40	805	55	47	65	69	70	70	67	69	53	84	85	71
41	900	65	62	74	60	82	58	82	93	81	81	77	85
42	998	80	59	88	86	97	78	83	75	89	81	89	93
43	1,303	117	107	100	99	106	95	90	98	125	121	121	124
44	1,478	109	96	138	104	137	122	113	147	110	130	118	154
45	1,805 (75)	200	106	124	141	136	105	146	158 (15)	171 (17)	189 (14)	167 (16)	162 (13)
46	2,219 (210)	182 (12)	144 (15)	163 (15)	170 (16)	205 (15)	174 (15)	209 (23)	188 (25)	203 (22)	191 (15)	176 (17)	214 (20)
47	2,749 (251)	200 (15)	172 (13)	219 (18)	212 (19)	243 (26)	216 (16)	242 (20)	243 (21)	234 (22)	252 (31)	259 (30)	257 (20)
48	3,262 (94)	272 (36)	212 (26)	257 (32)	245	275	249	287	305	305	286	276	293
49	3,723	352	283	327	298	290	281	303	358	293	325	290	323
50	3,994	328	306	333	320	367	344	328	325	342	329	323	349
51	4,063	444	267	292	341	362	327	348	311	319	361	295	396
52	4,304	368	339	360	361	370	341	419	341	347	359	341	358
53	4,279	388	312	375	120	379	350	458	405	348	370	374	400
54	5,011	376	326	436	409	462	400	470	447	385	459	396	445
55	4,912	397	400	422	363	442	408	442	407	400	423	366	442
56	5,207	409	372	422	442	474	393	453	483	435	461	424	439
57	5,177	417	398	416	393	499	444	437	480	394	452	408	439
58	5,389	424	465	434	419	457	439	458	456	434	492	431	480
59	5,492	467	420	417	443	462	457	504	487	451	440	432	512
60	5,564	467	404	463	482	477	445	464	447	435	468	492	520
61	5,563	456	389	455	486	469	503	466	453	450	490	463	483
62	5,806	521	402	461	489	458	470	498	487	451	509	511	549
63	6,153	512	447	506	507	551	451	503	510	503	546	536	581

年別月別救急出場件数

月別 年別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成元	6,531	524	447	559	556	549	485	544	528	541	585	588	625
2	6,619	591	451	531	571	572	516	580	574	504	574	534	621
3	6,708	597	510	533	526	599	555	543	546	533	577	585	604
4	6,636	525	525	575	548	573	527	572	544	513	562	584	588
5	7,027	619	571	590	562	555	608	559	531	553	629	582	668
6	7,106	586	507	626	538	596	587	624	603	567	623	557	692
7	7,393	671	611	632	605	585	559	556	630	517	666	663	698
8	7,661	688	569	590	617	606	607	649	659	618	705	629	724
9	7,781	771	568	644	620	624	606	643	626	649	645	702	683
10	7,929	691	673	657	615	663	609	615	648	649	660	700	749
11	8,529	905	625	726	736	665	640	667	654	617	705	698	891
12	9,315	788	753	778	699	695	733	815	771	730	757	872	924
13	9,634	879	725	841	819	711	768	831	750	739	816	827	928
14	9,836	854	681	865	804	856	789	829	840	768	787	838	925
15	10,609	1,086	783	920	870	896	817	828	888	823	871	844	983
16	10,556	920	843	844	851	851	821	959	892	880	873	827	995
17	11,019	964	904	1,029	882	898	838	938	893	827	872	938	1,036
18	11,581	1,089	853	918	969	921	945	913	968	941	931	1,013	1,120
19	11,949	1,001	867	1,097	1,015	988	949	992	1,017	977	957	999	1,090
20	11,393	989	971	937	866	896	847	972	976	894	953	994	1,098
21	11,463	1,054	858	989	866	973	872	859	940	949	962	1,000	1,141
22	12,715	1,130	931	998	973	1,025	983	1,154	1,190	1,068	1,067	1,064	1,132
23	13,018	1,215	889	1,154	1,025	1,057	983	1,144	1,212	1,034	1,060	1,040	1,205
24	13,355	1,228	1,078	1,142	1,004	1,030	998	1,089	1,172	1,036	1,170	1,109	1,299
25	13,172	1,301	1,107	1,112	100	1,091	1,130	1,261	1,304	1,083	1,131	1,214	1,338
26	14,781	1,348	1,249	1,221	1,136	1,149	1,078	1,305	1,233	1,148	1,236	1,262	1,416
27	14,460	1,418	1,046	1,155	1,113	1,217	1,042	1,362	1,263	1,133	1,225	1,148	1,338
28	14,667	1,376	1,173	1,190	1,177	1,131	1,134	1,241	1,272	1,154	1,192	1,239	1,388
29	14,789	1,375	1,187	1,257	1,109	1,111	1,126	1,252	1,251	1,161	1,242	1,233	1,485
30	15,479	1,514	1,222	1,222	1,129	1,242	1,140	1,480	1,442	1,235	1,293	1,178	1,382
令和元	15,001	1,505	1,201	1,159	1,208	1,200	1,074	1,227	1,446	1,214	1,152	1,206	1,409
2	13,585	1,359	1,135	1,072	919	984	1,029	1,096	1,386	1,089	1,209	1,062	1,245
3	14,710	1,203	1,003	1,119	1,082	1,236	1,149	1,349	1,349	1,184	1,204	1,382	1,450
4	16,596	1,401	1,295	1,196	1,243	1,300	1,325	1,595	1,508	1,245	1,422	1,405	1,661
5	17,354	1,628	1,242	1,281	1,262	1,386	1,315	1,572	1,717	1,451	1,416	1,424	1,660
6	18,342	1,691	1,400	1,489	1,367	1,399	1,344	1,737	1,572	1,464	1,430	1,491	1,958
7	18,018	1,891	1,433	1,492	1,343	1,332	1,370	1,539	1,579	1,388	1,410	1,582	1,659

消防署別・事故種別救急出場件数

署別 \ 事故種別	出場件数	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他
合計	18,018	67	0	10	1,121	105	157	2,839	75	144	12,145	1,355
中央 (2隊)	5,024	16		2	259	18	59	835	28	46	3,334	427
南 (5隊)	8,096	35		3	577	61	77	1,193	29	60	5,520	541
西 (3隊)	4,898	16		5	285	26	21	811	18	38	3,291	387

消防署別・月別救急出場件数

署別 \ 月別	出場件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	18,018	1,891	1,433	1,492	1,343	1,332	1,370	1,539	1,579	1,388	1,410	1,582	1,659
中央 (2隊)	5,024	486	406	427	392	388	386	431	425	382	395	453	453
南 (5隊)	8,096	900	659	664	589	563	602	684	716	620	638	701	760
西 (3隊)	4,898	505	368	401	362	381	382	424	438	386	377	428	446

市町別救急出場件数

(△：減)

年別		市町別	合計	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	中央道	管外
		令和7年	出場件数 (件)	18,018	12,277	2,871	1,621	1,199	31
	搬送人員 (人)	16,514	11,206	2,651	1,505	1,111	25	16	
令和6年	出場件数 (件)	18,342	12,624	2,879	1,538	1,264	30	7	
	搬送人員 (人)	16,966	11,624	2,692	1,453	1,170	22	5	
比較	増減	出場件数 (件)	△ 324	△ 347	△ 8	83	△ 65	1	12
		搬送人員 (人)	△ 452	△ 418	△ 41	52	△ 59	3	11
	%	出場件数	△ 1.8	△ 2.7	△ 0.3	5.4	△ 5.1	3.3	171.4
		搬送人員	△ 2.7	△ 3.6	△ 1.5	3.6	△ 5.0	13.6	220.0

市町別事故種別救急出場件数

事故種別 市町別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他
合計	18,018	67	0	10	1,121	105	157	2,839	75	144	12,145	1,355
甲府市	12,277	51		5	706	61	115	1,965	56	100	8,260	958
甲斐市	2,871	9		3	157	20	12	492	10	27	1,996	145
中央市	1,621	3		1	124	10	13	213	5	12	1,086	154
昭和町	1,199	2			114	14	17	168	4	4	792	84
中央道	31	1			18			1			10	1
管外	19	1		1	2					1	1	13

中央自動車道救急出場状況

担当区域 上り線 甲府昭和インター ～ 一宮御坂インター (17.0km)
 下り線 甲府南インター ～ 韮崎インター (18.9km)

年別	区分	出場件数	搬送人員
令和7年		31件	25人
令和6年		30件	22人

中央自動車道での救急出場件数は、31件で前年に比べ1件増であります。
 出場件数31件の内訳は火災事故1件、交通事故18件、一般負傷1件、急病10件、その他1件
 であり、搬送人員25人の内訳は、交通事故15人、一般負傷1件、急病9人です。

事故種別年齢別傷病程度別搬送人員

年齢区分	事故種別 傷病程度	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
		新生児	死亡							1			
	重症											3	3
	中等症							1			1	30	32
	軽症												0
	その他												0
	計							2			1	33	36
乳幼児	死亡												0
	重症							2			2	4	8
	中等症				3			20			143	49	215
	軽症				19			140			355	8	522
	その他												0
	計				22			162			500	61	745
少年	死亡									1			1
	重症				3		1		1	1	2	3	11
	中等症				28		23	15	1	7	84	19	177
	軽症				133	1	74	65	14	7	228	5	527
	その他												0
	計				164	1	98	80	16	16	314	27	716
成人	死亡			1	1	1		1		1	15		20
	重症				22	6	3	8	1	13	108	57	218
	中等症	3			139	27	12	126	11	27	1,176	226	1,747
	軽症	3		1	497	46	41	340	31	30	2,164	41	3,194
	その他												0
	計	6		2	659	80	56	475	43	71	3,463	324	5,179
高齢者	死亡			2	2			10		3	137	2	156
	重症	1			13	2		118	1	5	544	143	827
	中等症				67	8		916	2	7	3,650	441	5,091
	軽症				174	12	2	924	4	1	2,586	61	3,764
	その他												0
	計	1		2	256	22	2	1,968	7	16	6,917	647	9,838
合計	死亡			3	3	1		12		5	152	2	178
	重症	1			38	8	4	128	3	19	656	210	1,067
	中等症	3			237	35	35	1,078	14	41	5,054	765	7,262
	軽症	3		1	823	59	117	1,469	49	38	5,333	115	8,007
	その他												0
	計	7	0	4	1,101	103	156	2,687	66	103	11,195	1,092	16,514

年 齢 区 分	
新生児	生後28日未満の者
乳幼児	生後28日以上満7歳未満の者
少年	満7歳以上満18歳未満の者
成人	満18歳以上満65歳未満の者
高齢者	満65歳以上の者

時間別救急出場件数

事故種別 区分	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材等	その他
合計	18,018	67	0	10	1,121	105	157	2,839	75	144	12,145	1,093	0	29	233
0~1	436				15		1	53	4	4	339	10			10
1~2	360	1			11			26	5	9	295	7			6
2~3	347	2		1	4	1		49	6	4	268	4			8
3~4	312	2			7			41	3	1	245	7			6
4~5	285				13			41		3	210	6			12
5~6	361	2			3	2		52	1	5	277	10		1	8
6~7	518	2			20		1	67	3	4	408	3			10
7~8	699	4			53	3		114	1	4	492	18			10
8~9	970	1		2	97	4	1	188	3	6	640	15			13
9~10	1,186	8			69	10	13	222	2	7	742	100		5	8
10~11	1,183	6			68	12	15	204	2	15	719	130			12
11~12	1,016	3			54	7	17	177	3	7	620	119		2	7
12~13	1,080	2		1	62	7	22	164	4	9	678	117		2	12
13~14	973	7		1	61	15	16	154	4	8	618	76		3	10
14~15	997	3		1	62	10	8	166	4	8	670	51		3	11
15~16	920	5			71	6	9	130	1	9	602	76			11
16~17	882	4		2	72	6	12	150	3	4	534	80		1	14
17~18	993	3			92	6	6	171	4	6	629	65		2	9
18~19	960	3		1	98	4	15	155	1	3	615	53		3	9
19~20	876	1			72	5	8	140	1	6	602	31			10
20~21	764	1			44	3	4	105	3	5	556	32			11
21~22	729	3		1	34	3	5	106	3	4	529	29		3	9
22~23	626				21		3	102	8	5	445	30		3	9
23~24	545	4			18	1	1	62	6	8	412	24		1	8

事故種別診療科目別搬送人員

事故種別 診療科目別	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	16,514	7	0	4	1,101	103	156	2,687	66	103	11,195	1,092
内 科	9,622				96	17	18	311	12	29	8,554	585
外 科	1,385	7		1	268	29	43	656	20	17	276	68
整形外科	2,201				571	35	61	1,163	19	4	273	75
脳外科	1,129				42	7	18	341	6		623	92
小児科	719				1		8	40	1		584	85
産婦人科	108				2			2			38	66
精神科	55							2		3	45	5
救急科	1,028			3	119	14	8	146	8	49	595	86
眼 科	11				1			6			4	
皮膚科	22					1		8			13	
泌尿器科	120							3			101	16
耳鼻咽喉科	75							2			70	3
その他	39				1			7		1	19	11

覚知別救急出場件数

事故種別 覚知別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材等	その他
119専用	6,312	10		1	108	31	29	905	20	36	4,097	982		29	64
駆け付け	42	2			1	1	1	15			22				
携帯119	11,449	48		5	975	72	127	1,902	53	102	7,932	75			158
加入電話	60	2		3	9			5		4	30	3			4
警察電話	10			1					1	2	2				4
自己覚知	12	3			3						3	3			
無線	60	1			20			3	1		5	30			
ふれペン	63							9			51				3
その他	10	1			5	1					3				
合計	18,018	67	0	10	1,121	105	157	2,839	75	144	12,145	1,093	0	29	233

上級・普通・基礎救命講習受講者数

区分	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	
上級救命講習	回数		1							1				2
	人数		36							33				69
普通救命講習	回数	4	13	9	7	10	2	13	9	9	9	10	8	103
	人数	37	120	77	82	167	27	126	140	123	104	90	93	1,186
基礎救命講習	回数	21	10	9	21	27	40	33	26	20	32	15	17	271
	人数	251	180	107	330	407	681	511	471	360	544	386	304	4,532

市町別熱中症救急搬送状況

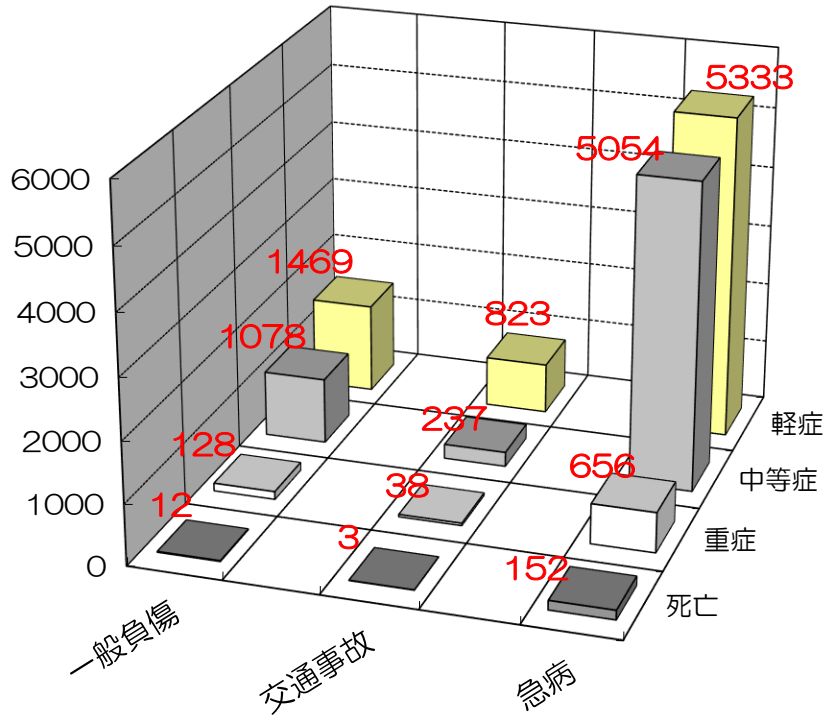
組織市町	令和7年5月1日～令和7年9月30日					
	年齢区分（人）					
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
甲府市		1	16	32	51	100
甲斐市		1	1	11	12	25
中央市			2	6	9	17
昭和町			2	3		5
中央道						0
合計（人）	0	2	21	52	72	147

年齢区分	
新生児	生後28日未満の者
乳幼児	生後28日以上満7歳未満の者
少年	満7歳以上満18歳未満の者
成人	満18歳以上満65歳未満の者
高齢者	満65歳以上の者

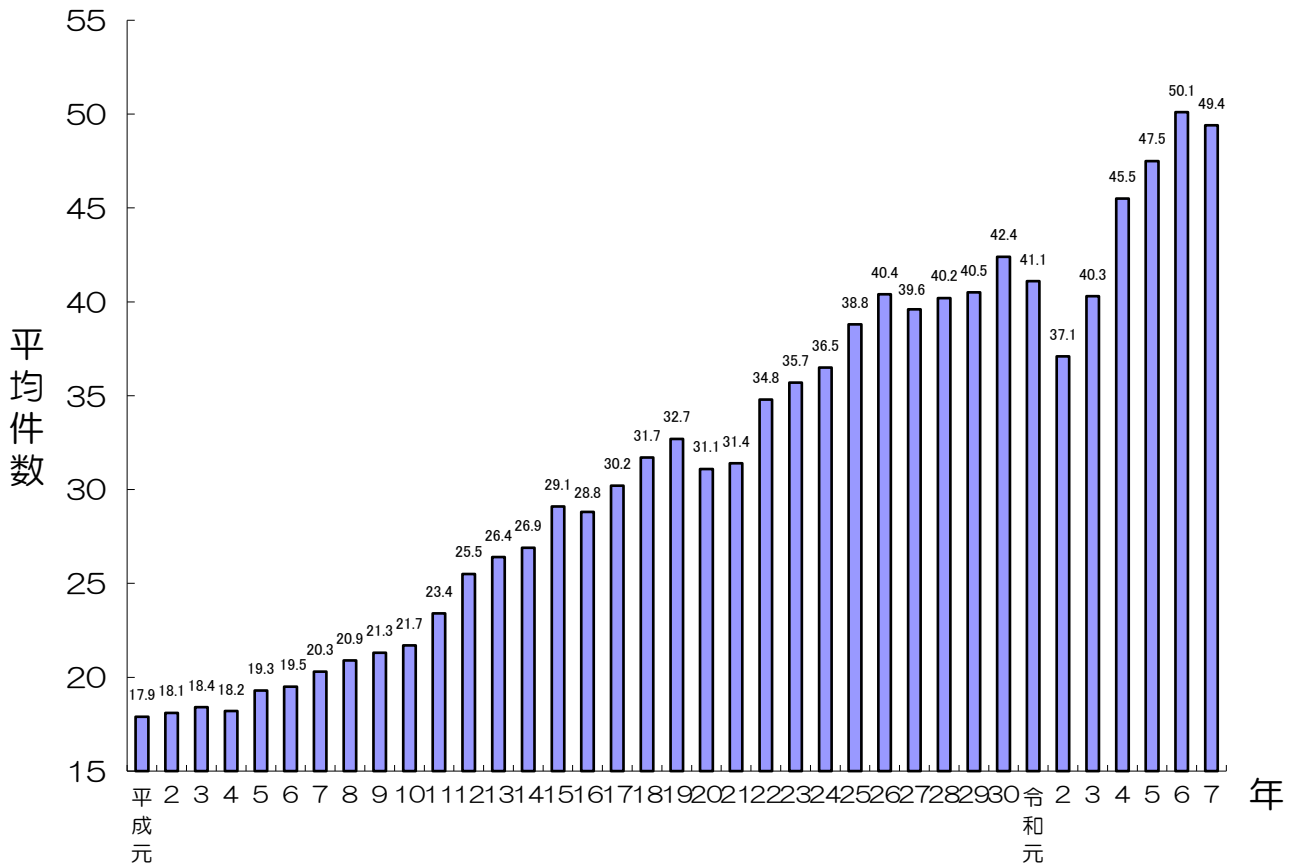
組織市町	令和7年5月1日～令和7年9月30日					
	初診時における傷病程度（人）					
	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
甲府市		2	25	73		100
甲斐市			6	19		25
中央市			10	7		17
昭和町				5		5
中央道						0
合計（人）	0	2	41	104	0	147

傷病程度	
軽症	傷病程度が入院を要しないもの
中等症	傷病程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
重症	傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
死亡	初診時において死亡が確認されたもの
その他	医師の診断がないもの（診察拒否等）

一般負傷・交通事故・急病の搬送人員



1日平均救急出場件数の年別比較



119番通報入電から救急現場到着までの所要時間

	令和4年	令和5年	令和6年
全国平均	10分18秒	10分00秒	9分48秒
山梨県平均	10分36秒	10分24秒	10分18秒
甲府地区消防本部平均	10分06秒	10分18秒	10分12秒
・令和7年の県及び全国平均は令和9年1月ごろ公表される(総務省消防庁救急救助の現況から)			

119番通報入電から病院収容までの所要時間

	令和4年	令和5年	令和6年
全国平均	47分12秒	45分36秒	44分36秒
山梨県平均	46分24秒	46分36秒	46分54秒
甲府地区消防本部平均	41分06秒	42分00秒	42分12秒
・令和7年の県及び全国平均は令和9年1月ごろ公表される(総務省消防庁救急救助の現況から)			

救助活動の前年比較

(△：減)

事故種別	区 分	令和7年	令和6年	比 較	
				増 減	%
合 計	出場件数	173	207	△ 34	△ 16.4
	救助人員	86	90	△ 4	△ 4.4
建物火災	出場件数	24	26	△ 2	△ 7.7
	救助人員	1	0	1	--
その他の火災 (建物以外)	出場件数	11	11	0	0.0
	救助人員	0	0	0	--
交通事故	出場件数	21	38	△ 17	△ 44.7
	救助人員	13	26	△ 13	△ 50.0
水難事故	出場件数	11	8	3	37.5
	救助人員	9	7	2	28.6
自然災害事故	出場件数	0	1	△ 1	△ 100.0
	救助人員	0	0	0	--
機械による事故	出場件数	2	4	△ 2	△ 50.0
	救助人員	2	4	△ 2	△ 50.0
建物等による事故	出場件数	47	65	△ 18	△ 27.7
	救助人員	36	32	4	12.5
ガス及び酸欠事故	出場件数	6	7	△ 1	△ 14.3
	救助人員	0	3	△ 3	△ 100.0
破裂事故	出場件数	0	0	0	--
	救助人員	0	0	0	--
その他の事故	出場件数	51	47	4	8.5
	救助人員	25	18	7	38.9

市町別事故種別救助出場件数

事故種別	市町別						計
	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	中央道	管外	
建物火災	21	3					24
その他の火災 (建物以外)	9		1		1		11
交通事故	8	3	5	4	1		21
水難事故	8	1	2				11
自然災害事故							0
機械による事故	1	1					2
建物等による事故	34	8	2	3			47
ガス及び酸欠事故	6						6
破裂事故							0
その他の事故	36	8	1	5		1	51
合 計	123	24	11	12	2	1	173

市町別月別救助出場件数

市町別 月別	甲 府 市	甲 斐 市	中 央 市	昭 和 町	中 央 道	管 外	計
1 月	11	2	1	1			15
2 月	18	2	3				23
3 月	6	3		1		1	11
4 月	14	1		2			17
5 月	8	1					9
6 月	13	1	2	3			19
7 月	10		1				11
8 月	11	5	1	1			18
9 月	6	2		2	1		11
10月	9	2		1			12
11月	9	3	2		1		15
12月	8	2	1	1			12
合 計	123	24	11	12	2	1	173

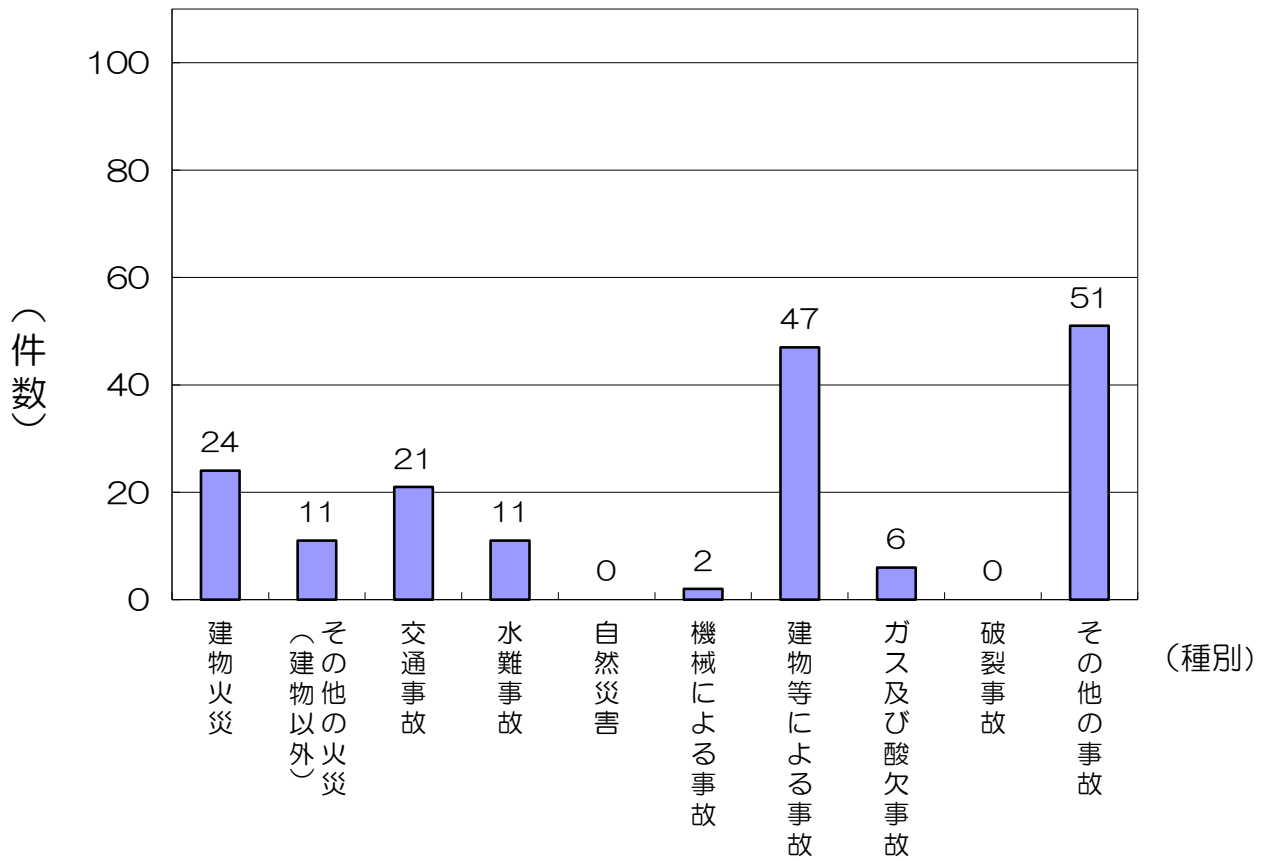
曜日別事故種別救助出場件数

事故種別 曜日別	火災		交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物火災	その他(建物以外)火災									
月	4	2	4	1			9			4	24
火	4		1	4			6			7	22
水	3	1	4	2		1	5			8	24
木	4	3	4			1	8	5		12	37
金	2	1	1	3			6			4	17
土	3	3	4				4			8	22
日	4	1	3	1			9	1		8	27
合計	24	11	21	11	0	2	47	6	0	51	173

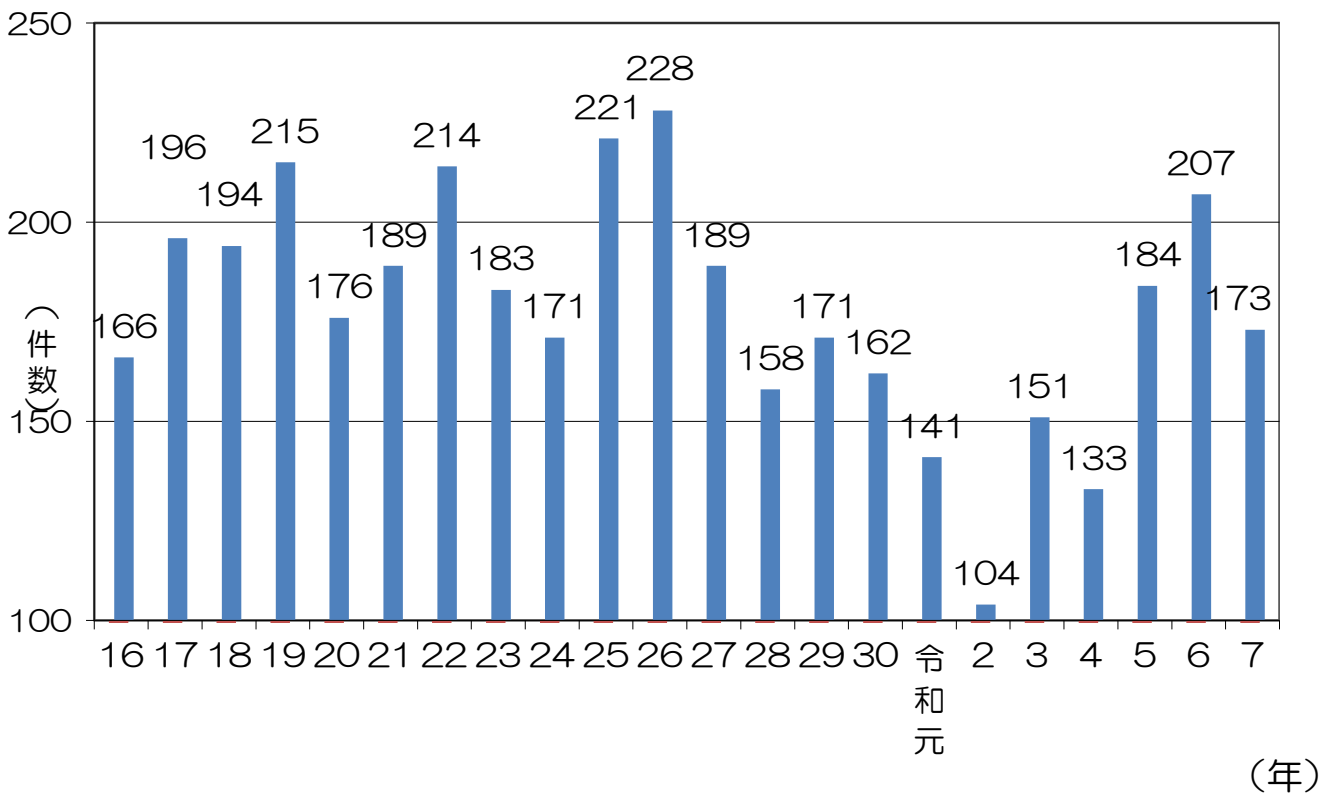
時間別事故種別救助出場件数

事故種別 時間別	火災		交通事故	水難事故	自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
	建物火災	その他(建物以外)火災									
0~2	1										1
2~4	2		1	1			3				7
4~6	1	1								1	3
6~8	1	1		1		1	2			3	9
8~10	4	2	5	1			3	1		1	17
10~12	4		1				12	1		11	29
12~14	5		3	2			7	2		8	27
14~16	1	2	3	2		1	7			7	23
16~18	1	4	2	1			5	1		12	26
18~20	1		6	2			4			6	19
20~22	3			1			2	1		1	8
22~24		1					2			1	4
合計	24	11	21	11	0	2	47	6	0	51	173

事故種別救助出場件数



救助出場件数の年別比較



6

予 防

- 予防行政の概要
- 指定防火対象物状況
- 指定防火対象物階層状況
- 建築同意棟数状況
- 建築同意した棟数及び面積
- 防火対象物予防査察実施状況
- 消防用設備等設置状況
- 各種届出検査・願出調査等処理状況
- 危険物施設年度別・部署別事務処理状況
- 危険物施設市町別設置状況
- 危険物施設年度別・部署別設置状況
- 危険物製造所等部署別査察実施状況
- 防火管理者資格付与新規講習会及び再講習会実施状況
- 幼年消防クラブの目的
- 女性防火クラブの目的
- 幼年消防・女性防火クラブの現況

予 防 行 政 の 概 要

1 防火対象物の現況

甲府地区広域圏域の建築物は、都市化の進展や生活様式の多様化などにより複雑化、大規模化の傾向を強めており、複合用途高層建築物、大型小売店舗及び社会福祉施設、更には高層共同住宅等が増加しています。

こうした現況下、住民が安全で安心して暮らせるよう、建築同意事務においては設計の段階から完成までを一貫した指導に努めています。

2 査察執行体制の強化

査察執行体制については、平成28年度に違反是正係を新設し、重大な消防法令違反や悪質性の高い違反に対し厳正な措置を講じ、違反対象物の根絶に努めてきました。令和4年度には予防課から違反是正係と査察企画係を分離し、複雑・多様化する防火対象物に対する査察執行体制のさらなる強化を図るとともに、重大な消防法令違反のある防火対象物への是正指導及び違反是正に関する職員の育成を強化するため査察課を新設しました。

3 防火対象物に係る表示制度

「防火対象物に係る表示制度」は、宿泊施設からの申請に基づいて消防機関が審査した結果、消防法令のほか重要な建築構造等に関する基準に適合していると認められた建物に対し、「表示マーク」を交付する制度です。

「表示マーク制度」の対象となるのは、収容人員が30人以上で地階を除く階数が3階以上の宿泊施設です。「表示マーク」には金色と銀色の2種類があり、消防機関が審査した結果、表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク（銀）」が交付されます。更に3年間継続して表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク（金）」が交付されます。

当消防本部では、ホームページ等を活用してホテル・旅館等を利用する方々へ「表示マーク」が交付された宿泊施設の情報を提供しております。また、ホテル・旅館等の関係者に対し、本制度の重要性について立入検査や各種講習会等の機会を利用して周知を図っております。

4 違反対象物に係る公表制度

違反対象物の公表については、消防機関が消防法令の規定により命令を行った場合に、違反対象物等へ命令内容の公示が義務付けられていますが、公示に至るまでの間、建物の危険性に関する情報が利用者に提供されない状況にあるため、平成30年4月1日から当消防本部において把握している重大な消防法令違反をホームページで公表する「違反対象物の公表制度」を開始しました。

これにより、当消防本部から建物利用者に対し、その建物の危険性に関する情報を早期に提供することができるため、建物利用者の選択を通じて防火安全に対する認識を高め、火災被害の軽減を図るとともに、建物関係者による防火安全体制の確立も促しています。

5 住宅防火対策の推進

住宅用火災警報器は、消防法の改正により、平成18年6月1日から設置が義務づけられており、設置されている場合は、設置されていない場合に比べ、死者数と損害額は半減、焼損床面積は6割減するなど、住宅防火対策には欠かせないものであります。多くの住宅への設置がされているものの、いまだ未設置の住宅も多くあります。このため、全世帯への設置の取り組みとして地域に密着した自治会連合会、消防団及び女性防火クラブと連携して設置普及活動を実施、既に設置済みの住宅に対しては、維持管理についての広報を実施し、住宅防火対策の推進に取り組んでいます。

6 危険物施設に対する指導

近年、危険物施設の老朽化が進んでおり全国的に危険物の流出事故等が増加傾向にあります。地下貯蔵タンク等の腐食劣化が原因による流出事故を防止するため、平成23年に法令が改正され、腐食のおそれの高い地下貯蔵タンクは危険物の流出を防止するための措置を講じなければならなくなりました。その流出防止対策を行った地下タンクは、10年を超えない日までに開放点検を行い異常の有無を確認することが望ましいとされています。

また、危険物施設における人的要因による事故も多く発生しており、このような事故を未然に防ぐため、危険物施設の立入検査を積極的に行い、危険物の適正な貯蔵、取扱いを指導するとともに、法令違反があった場合は、是正指導を行っています。

指定防火対象物状況

令和8年3月31日現在

消防法施行令別表第一 項別		項目	指定防火対象物（棟）				防火管理者を必要とする対象物（敷地）			
			合計	中央署	南署	西署	合計	中央署	南署	西署
合計			11,256	3,127	5,405	2,724	2,585	833	1,178	574
(1)	イ	劇場、映画館、観覧場	11	1	9	1	2		1	1
	ロ	公会堂、集会場	116	29	61	26	101	27	51	23
(2)	イ	キャバレー、カフェー類	2	2			1	1		
	ロ	遊技場、ダンスホール	17		13	4	10		8	2
	ハ	性風俗関連営業の店舗								
	ニ	カラオケボックス等	8	2	2	4	6	1	2	3
(3)	イ	待合、料理店類	5	5			5	5		
	ロ	飲食店	816	304	367	145	248	71	121	56
(4)		百貨店、物品販売店舗	595	123	323	149	447	83	250	114
(5)	イ	旅館、ホテル類	245	91	116	38	44	23	16	5
	ロ	寄宿舍、共同住宅	3,821	1,051	1,678	1,092	159	66	62	31
(6)	イ	病院、診療所、助産所	240	70	106	64	56	23	21	12
	ロ	老人・児童福祉施設類	151	34	72	45	113	29	59	25
	ハ	老人デイサービス類	378	104	175	99	152	35	73	44
	ニ	幼稚園、特別支援学校	51	25	11	15	22	11	5	6
(7)		小学校他各種学校類	433	204	132	97	122	58	39	25
(8)		図書館、博物館、美術館類	22	11	8	3	12	5	5	2
(9)	イ	蒸気・熱気浴場類	5	4		1	2	2		
	ロ	一般公衆浴場	18	5	9	4	14	4	7	3
(10)		停車場、発着場	4	2	1	1				
(11)		神社、寺院、教会類	55	40	9	6	26	17	4	5
(12)	イ	工場、作業場	794	63	598	133	56	3	46	7
	ロ	映画・テレビスタジオ	2	1	1		1		1	
(13)	イ	自動車車庫、駐車場	196	84	92	20				
	ロ	飛行機、回転翼機の格納庫								
(14)		倉庫	836	63	598	175	20		20	
(15)		前各項に該当しない事業場	1,145	314	599	232	241	79	114	48
(16)	イ	複合用途〈特定〉	885	335	286	264	577	223	219	135
	ロ	複合用途〈非特定〉	363	136	129	98	144	64	53	27
(17)		重要文化財等建造物	34	16	10	8	4	3	1	
(18)		延長50m以上のアーケード	8	8						

指 定 防 火 対 象 物 階 層 状 況

令和8年3月31日現在

項目 項別	指定防火対象物数（棟別）						階															合 計					
	令和6年度 末現在	使用 開始	潜在	用途変更等		令和7年度 末現在	地 下 階				地 上 階																
				増加	減少		3階 以上	2	1	地下階 のみ	1	2	3	4	5階未満 小 計	5	6	7	8	9	10		11階 以上	5階以上 小 計			
(1)	イ	11				11					2	7		2	11												11
	ロ	110	4		2	116			7		71	34	5	3	113	2									1	3	116
(2)	イ	2			1	1	2					1	1		2												2
	ロ	17					17				3	12	1		16		1									1	17
	ハ																										
(3)	イ	9				1	8				2	4	1	1	8												8
	ロ	5					5					2	2	1	5												5
(4)	イ	844	6		4	38	816		11		472	274	51	14	811	3	1	1							5	816	
	ロ	595	3			3	595	1	2		398	166	24	6	594		1								1	595	
(5)	イ	238	4		3		245		18		155	41	9	9	214	4	8	1	6	4	4	4	4	4	31	245	
	ロ	3,803	18	1	1	2	3,821		19		9	2,622	781	173	3,585	94	39	29	19	6	13	36	236		3,821		
(6)	イ	235	2		3		240		11		49	143	27	11	230	3	2	3			2				10	240	
	ロ	151		1		1	151		5		37	73	29	8	147	3	1								4	151	
	ハ	362	18		2	4	378		2		141	210	19	5	375	3									3	378	
(7)	イ	51					51				23	26	2		51											51	
	ロ	432			1		433		29		100	139	107	49	395	20	11	4	2				1	38	433		
(8)	22						22		3		12	6	4		22											22	
(9)	イ	7				2	5					1		4	5											5	
	ロ	18					18		2		6	12			18											18	
(10)	4						4		1			3	1		4											4	
(11)	54			2	1		55		6		23	24	6	1	54		1								1	55	
(12)	イ	798	7	2	1	14	794		9		328	379	57	22	786	4	2		2						8	794	
	ロ	2					2					1	1		2											2	
(13)	イ	179	22			5	196		3	1	157	26	6	4	193	1				1					2	196	
	ロ																										
(14)	828	9		1	2		836		4	2	455	322	43	9	829	5									5	836	
(15)	1,134	13		2	4		1,145		4	79	2	255	531	212	60	1,058	23	33	12	9	5	3		85	1,145		
(16)	イ	889	7		5	16	885		3	55	1	131	438	155	72	796	43	18	12	6	5	2	2	88	885		
	ロ	356	7	3	2	5	363		16		29	144	116	40	329	18	6	9	1					34	363		
(17)	34						34		1		24	9	1		34											34	
(18)	8						8				8				8											8	
合 計	11,198	120	7	30	99		11,256	1	7	283	6	2,890	5,650	1,661	494	10,695	226	124	71	45	21	24	44	555	11,256		

備考：潜在欄は消防法改正及び査察対象物区分の見直しによる増加も含む。

建築同意棟数状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

処 理 別 消防法施行令別表第一 項別		同意棟数					不同意棟数				
		合計	新築	増築	改築	用 途 変更他	合計	新築	増築	改築	用 途 変更他
合 計		667	631	17	7	12					
(1)	イ 劇場、映画館、観覧場										
	□ 公会堂、集会場	3	3								
(2)	イ キャバレー、カフェー類										
	□ 遊技場、ダンスホール										
	ハ 性風俗関連営業の店舗										
	ニ カラオケボックス等										
(3)	イ 待合、料理店類										
	□ 飲食店	6	5	1							
(4)	百貨店、物品販売店舗	14	14								
(5)	イ 旅館、ホテル類										
	□ 寄宿舍、共同住宅	44	44								
(6)	イ 病院、診療所、助産所	11	5	1		5					
	□ 老人・児童福祉施設類	2	2								
	ハ 老人デイサービス類	13	10	3							
	ニ 幼稚園、特別支援学校	2	2								
(7)	小学校他各種学校類	8	6	1		1					
(8)	図書館、博物館、美術館類	2				2					
(9)	イ 蒸気・熱気浴場類										
	□ 一般公衆浴場										
(10)	停車場、発着場	2	2								
(11)	神社、寺院、教会類	4	3	1							
(12)	イ 工場、作業場	4	4								
	□ 映画・テレビスタジオ										
(13)	イ 自動車車庫、駐車場	130	130								
	□ 飛行機、回転翼機の格納庫										
(14)	倉庫	84	76	6		2					
(15)	前各項に該当しない事業場	97	94	2		1					
(16)	イ 複合用途〈特定〉	6	6								
	□ 複合用途〈非特定〉	9	7	1		1					
(17)	重要文化財等建造物										
(18)	延長50m以上のアーケード										
住宅・その他		226	218	1	7						

建築同意した棟数及び面積

年度別 消防法施行令別表第一 項別		令和7年度		令和6年度		令和5年度	
		棟数	面積 (㎡)	棟数	面積 (㎡)	棟数	面積 (㎡)
合計		667	194,798	733	287,904	580	290,014
(1)	イ 劇場、映画館、観覧場						
	ロ 公会堂、集会場	3	457	5	1,216	1	931
(2)	イ キャバレー、カフェー類						
	ロ 遊技場、ダンスホール						
	ハ 性風俗関連営業の店舗						
	ニ カラオケボックス等						
(3)	イ 待合、料理店類					1	75
	ロ 飲食店	6	1,095	11	1,230	10	1,651
(4)	百貨店、物品販売店舗	14	8,323	21	9,815	22	8,072
(5)	イ 旅館、ホテル類			1	1,539	3	2,264
	ロ 寄宿舍、共同住宅	44	27,729	38	27,190	36	21,397
(6)	イ 病院、診療所、助産所	11	2,688	14	3,043	21	4,081
	ロ 老人・児童福祉施設類	2	966			7	7,510
	ハ 老人デイサービス類	13	5,610	9	2,959	8	2,654
	ニ 幼稚園、特別支援学校	2	710	1	2,938		
(7)	小学校他各種学校類	8	30,487	11	27,935	11	18,983
(8)	図書館、博物館、美術館類	2	585				
(9)	イ 蒸気・熱気浴場類						
	ロ 一般公衆浴場						
(10)	停車場、発着場	2	28				
(11)	神社、寺院、教会類	4	767	6	841	2	695
(12)	イ 工場、作業場	4	2,030	21	111,780	31	149,604
	ロ 映画・テレビスタジオ			1	167		
(13)	イ 自動車車庫、駐車場	130	12,335	207	25,129	56	7,293
	ロ 飛行機、回転翼機の格納庫						
(14)	倉庫	84	40,178	39	2,630	54	14,155
(15)	前各項に該当しない事業場	97	16,125	116	24,901	147	21,168
(16)	イ 複合用途〈特定〉	6	2,749	10	5,142	8	3,152
	ロ 複合用途〈非特定〉	9	5,450	4	3,370	5	4,083
(17)	重要文化財等建造物						
(18)	延長50m以上のアーケード						
住宅・その他		226	36,486	218	36,079	157	22,246

防火対象物予防査察実施状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

項目 査察区分	対象物総数	実施数	実施回数
合計	11,256	2,144	/
A種査察対象物	140	74	1年に1回 ※1
B種査察対象物	839	291	2年に1回 ※1
C種査察対象物	990	313	3年に1回 ※1
D種査察対象物	991	299	4年に1回 ※1
E種査察対象物	4,903	1,146	5年に1回
F種査察対象物	3,393	13	必要に応じて
上記以外※2	/	8	/

※1 消防法令上必要な届出が不備がなくされ、かつ、前回の立入検査において指摘事項が無いものにあつては、実施基準を最大2年延長することができる。この場合において、延長後の実施基準は、5年を超えないものとする。

※2 年度当初は、査察区分のいずれかの査察対象物であつたもので、立入検査の結果により、査察区分が査察対象外となつたもの。

各種届出検査・願出調査等処理状況

項 目		年 度 別 件 数			
		令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度
届 出	工事整備対象設備等着工届	189	198	226	228
	消防用設備等設置届	916	893	853	773
	防火対象物使用開始届	295	284	297	231
	防火管理者選任又は解任届	1,078	1,023	1,370	1,274
	消防計画作成又は変更届	824	771	999	910
	消防用設備等点検結果報告書	4,655	4,836	4,521	4,463
	圧縮アセチレンガス、液化石油ガス等貯蔵又は取扱い開始又は変更届	106	79	73	85
	熱風炉設置届				
	多量の可燃性ガス又は蒸気を発生する炉設置届			4	2
	上記以外の据付面積2㎡以上の炉設置届	8	7		2
	入力の合計が350kW以上の厨房設備設置届		1		
	入力70kW以上の温風暖房機設置届		3		
	ボイラー又は入力70kW以上の給湯湯沸設備設置届	32	32	47	31
	燃料電池発電設備設置届		2		
	乾燥設備設置届	21	10	15	12
	サウナ設備設置届	2	4		1
	入力70kW以上のヒートポンプ又は冷暖房設備設置届	1	6	2	
	火花を生ずる設備設置届				
	放電加工機設置届	2		1	
	高圧又は特別高圧の変電設備設置届	53	54	40	48
	急速充電設備設置届	5	7	2	1
	内燃機関による発電設備設置届	11	16	13	13
	蓄電池設備設置届	9	14	18	13
	設備容量2kVA以上のネオン管設備設置届				
	水素ガスを充填する気球の設置届				3
	指定数量未満の危険物の貯蔵又は取扱い（開始届）	51	75	44	39
	指定数量未満の危険物の貯蔵又は取扱い（廃止届）	23	38	26	24
指定可燃物の貯蔵又は取扱い開始又は廃止届	6	9	4	4	
検 査 等	旅館の営業許可に伴う照会検査	27	23	4	4
	液化石油ガス販売事業許可に伴う意見書交付申請検査		1	1	1
	防災表示者登録申請調査	2	2		
	建築物工事状況中間検査・現地調査等	119	79	53	222
	無確認建物調査				
願 出 調 査	火災の発生危険に伴う調査				
	建築物に係る調査				
	危険物に係る調査			2	
	その他願出に基づく調査				

危険物施設年度別・部署別事務処理状況

部署別		申請・届出種別	合計	本部	中央署	南署	西署	
		令和5年度	417	345	11	49	12	
		令和6年度	516	374	14	108	20	
		令和7年度	466	325	14	116	11	
危険物製造所等	設置許可		7	7				
	設置完成検査		4	4				
	変更許可		75	75				
	変更完成検査		69	69				
	完成検査前検査	基礎地盤検査						
		溶接部検査						
		水圧検査		1	1			
		水張検査						
	保安検査							
	仮使用承認		54	54				
	仮貯蔵・仮取扱承認		14	14				
	予防規程		5	5				
	完成検査済証等再交付		2	2				
	譲渡引渡		8		2	6		
	品名数量変更		13			13		
	廃止		13		2	9	2	
	危険物保安監督者選任		55		5	45	5	
危険物保安監督者解任		52		5	43	4		
軽微な変更等		93	93					
取下げ願		1	1					

危険物施設市町別設置状況

令和8年3月31日現在

区分		市町別					
		合計	甲府市	甲斐市	中央市	昭和町	
危険物施設保有事業所数		380	229	57	55	39	
合計		693	366	94	163	70	
製造所		5	1		4		
貯蔵所	小計	458	235	60	121	42	
	屋内貯蔵所	87	41	5	25	16	
	屋外タンク貯蔵所	39	22	7	10		
	屋内タンク貯蔵所	11	5	2	3	1	
	地下タンク貯蔵所	170	110	21	27	12	
	簡易タンク貯蔵所						
	移動タンク貯蔵所	138	49	23	53	13	
	屋外貯蔵所	13	8	2	3		
取扱所	小計	230	130	34	38	28	
	給油取扱所	営業用	80	51	12	10	7
		自家用	44	20	11	5	8
	第一種販売取扱所	3	2	1			
	第二種販売取扱所	1	1				
	移送取扱所						
	一般取扱所	102	56	10	23	13	

危険物施設年度別・部署別設置状況

区 分		令和7年度					令和6年度	令和5年度	
		総数	本部	中央署	南署	西署			
危険物施設保有事業所数		380	62	79	161	78	392	399	
合 計		693	108	126	342	117	699	702	
製 造 所		5			5		5	5	
貯 蔵 所	小 計	458	59	86	241	72	460	457	
	屋内貯蔵所	87		9	71	7	89	89	
	屋外タンク貯蔵所	39		1	30	8	40	40	
	屋内タンク貯蔵所	11		2	7	2	11	11	
	地下タンク貯蔵所	170	1	58	82	29	173	175	
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所	138	58	12	44	24	134	131	
	屋外貯蔵所	13		4	7	2	13	11	
取 扱 所	小 計	230	49	40	96	45	234	240	
	給油取扱所	営業用	80	46	13	2	19	79	81
		自家用	44		3	29	12	46	47
	第一種販売取扱所	3		1	1	1	3	3	
	第二種販売取扱所	1			1		1	1	
	移送取扱所								
	一般取扱所	102	3	23	63	13	105	108	

危険物製造所等部署別査察実施状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

製造所等別 部署別		合計	製造所	貯蔵所						取扱所					その他	
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所		一般取扱所
合計	危険物施設数	693	5	87	39	11	170		138	13	124	3	1		102	
	査察数	291	2	33	19	5	67		43	7	65				50	
本部	危険物施設数	108					1		58		46				3	
	査察数	61					1		29		29				2	
中央署	危険物施設数	126		9	1	2	58		12	4	16	1			23	
	査察数	77		6	1	2	32		3	4	14				15	
南署	危険物施設数	342	5	71	30	7	82		44	7	31	1	1		63	
	査察数	108	2	24	15	1	23		8	3	9				23	
西署	危険物施設数	117		7	8	2	29		24	2	31	1			13	
	査察数	45		3	3	2	11		3		13				10	

防火管理者資格付与新規講習会及び再講習会実施状況

消防法施行令第3条第1項第1号及び第2号に規定する防火対象物において防火管理上必要な業務を適切に遂行することができる管理的又は監督的な地位にある者を対象に講習会を実施しています。

種別 年度	甲種防火管理 講習修了者数 (人)	乙種防火管理 講習修了者数 (人)	甲種防火管理 再講習受講者数 (人)
合計	15,660	282	679
令和7年度	71	29	50
令和6年度	61	16	19
令和5年度	62	26	32
令和4年度	79	45	21
令和3年度	81		36
令和2年度	95		31
令和元年度	115		27
平成30年度	178		16
平成29年度	177		25
平成28年度	247		27
平成27年度	221		37
平成26年度	274	40	28
平成25年度	284		29
平成24年度	268		30
平成23年度	200		83
平成22年度	283		
平成21年度以前	12,964	126	188

幼年消防クラブの目的

幼年期における正しい火の取扱いと、幼年消防クラブ員であるとの認識を深め、幼児の火遊びによる火災の根絶を図るとともに、地域の防火・防災上の安全性の確保、家庭内における火災予防及び防火思想の普及向上を図るため、幼年消防クラブと各関係機関が一体となって防火・防災意識の高揚を図ることを目的とする。

女性防火クラブの目的

甲府地区管内の女性防火クラブをもって組織し、地区内女性の連携と相互扶助の精神に基づき、家庭内における火災予防に努め、防火思想の普及啓発及び初期消火等の技能習得を図り、明るい住みよい町づくりに寄与することを目的とする。

令和8年3月31日現在

幼年消防・女性防火クラブの現況

幼年消防クラブ		女性防火クラブ	
クラブ数	クラブ員	クラブ数	クラブ員
54	3,899	3	40

7

通 信

- 通信指令業務の概要
- 通信系統図(平常時・非常時・大規模災害時)
- 移動無線局配置表
- 携帯無線局配置表
- 119番等受信状況
- 一般電話・IP電話・携帯電話別119番等受信状況
- 気象状況(甲府市・甲斐市・中央市・昭和町)

通信指令業務の概要

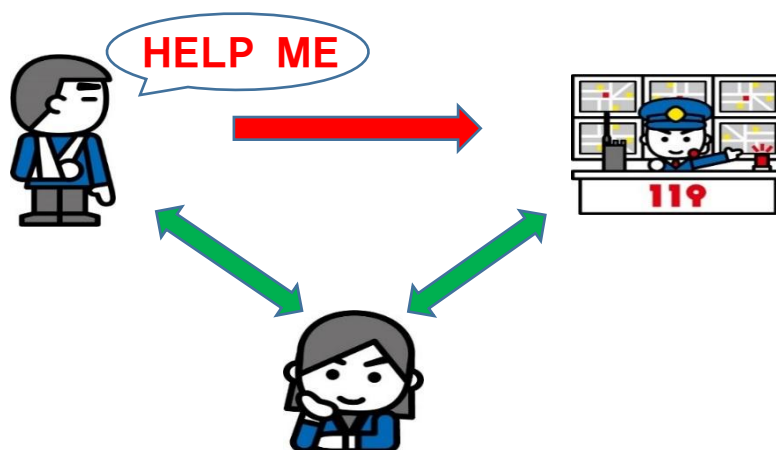
通信指令業務は、地域住民が消防に助けを求める最初の窓口であることから、通信指令員は、常に119番通報の迅速、的確な受信と災害に即した迅速な出場指令を行うため、研鑽努力を重ねております。

1 緊急通報受信体制

(1) ファックス119、メール119、Net119及び大規模災害発生時の体制
119番通報のほか、聴覚や言語に障害のある方の通報手段として「ファックス119」、「メール119」、「Net119」を導入しています。

また、大規模災害等により消防庁舎等が被災し、消防指令センターで119番通報の受信ができなくなった場合に備え、異なる場所へ指令業務に最低限必要となる設備を有した仮設指令台を設置するとともに、富士五湖消防本部との間において119番通報の代替受信ができるよう相互に協定を結んでおります。

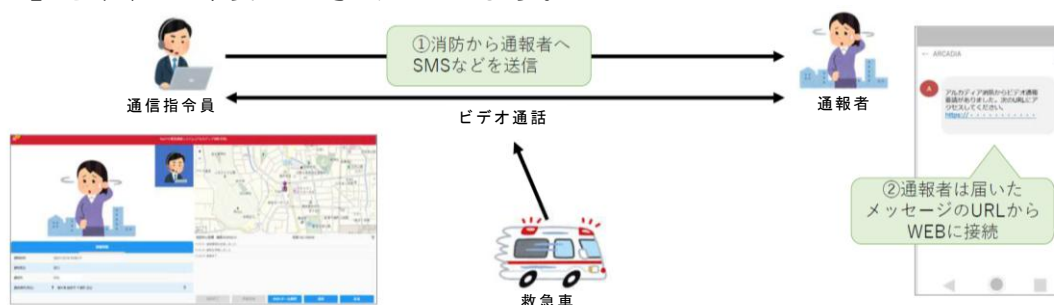
(2) 日本語でコミュニケーションが困難な方からの119番通報等の体制
日本語でコミュニケーションが困難な方からの119番通報及び災害現場での対応を円滑に行うため、民間通訳業者を介した32か国語（英語、韓国語、中国語、ポルトガル語、スペイン語など）に対する電話同時通訳を導入しています。



多言語対応コールセンター

(3) 通報者とビデオ通話により繋がる119番通報等の体制

119番通報時、通報者が言葉では説明しづらい災害現場の状況を通報者のスマートフォン等とのビデオ通話により、消防指令センターへ詳細な映像を送信でき、災害実態の把握に繋がるほか、応急手当が必要な急病人やけが人に対しても、映像を通すことでより効果的な応急手当の指導が可能なシステム「ライブ映像119」を令和5年度から導入しています。



2 指令システム

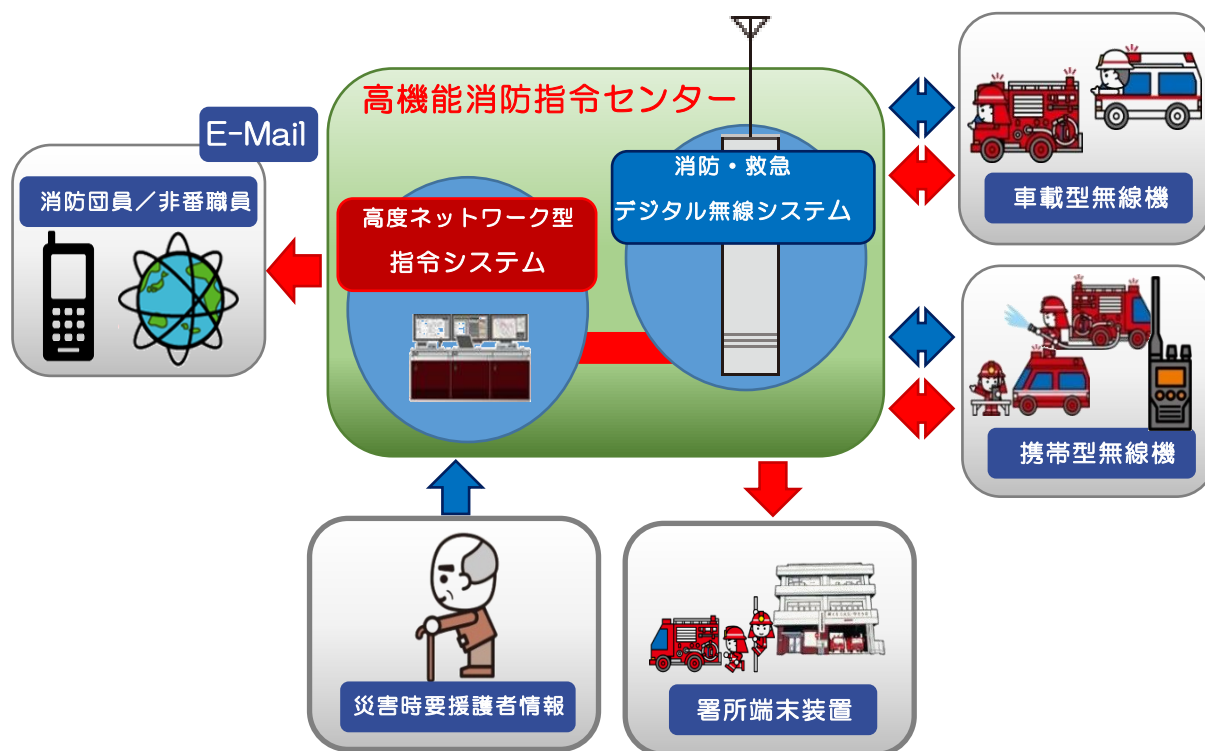
119番通報者からの聞き取りにより災害種別を決定し、高機能消防指令センターの「地図検索装置」、「発信地表示システム（統合型）」、「GPSを用いた直近上位出場システム」等を用いて、出場場所の特定及び出場部隊の編成（自動編成）を迅速、正確に行った後、「音声合成装置」により自動的に出場指令を行います。

消防救急無線は平成26年3月にアナログ無線からデジタル無線に完全移行し、併せて高機能消防指令センターの改修を行い消防救急デジタル無線と高機能消防指令センターとの機能を接続しました。

また、令和4年度に光回線対応の指令台に改修を行い、呼び返し電話の緊急回線表示など、通報者と通話が繋がりやすくなるための機能を新たに備えました。

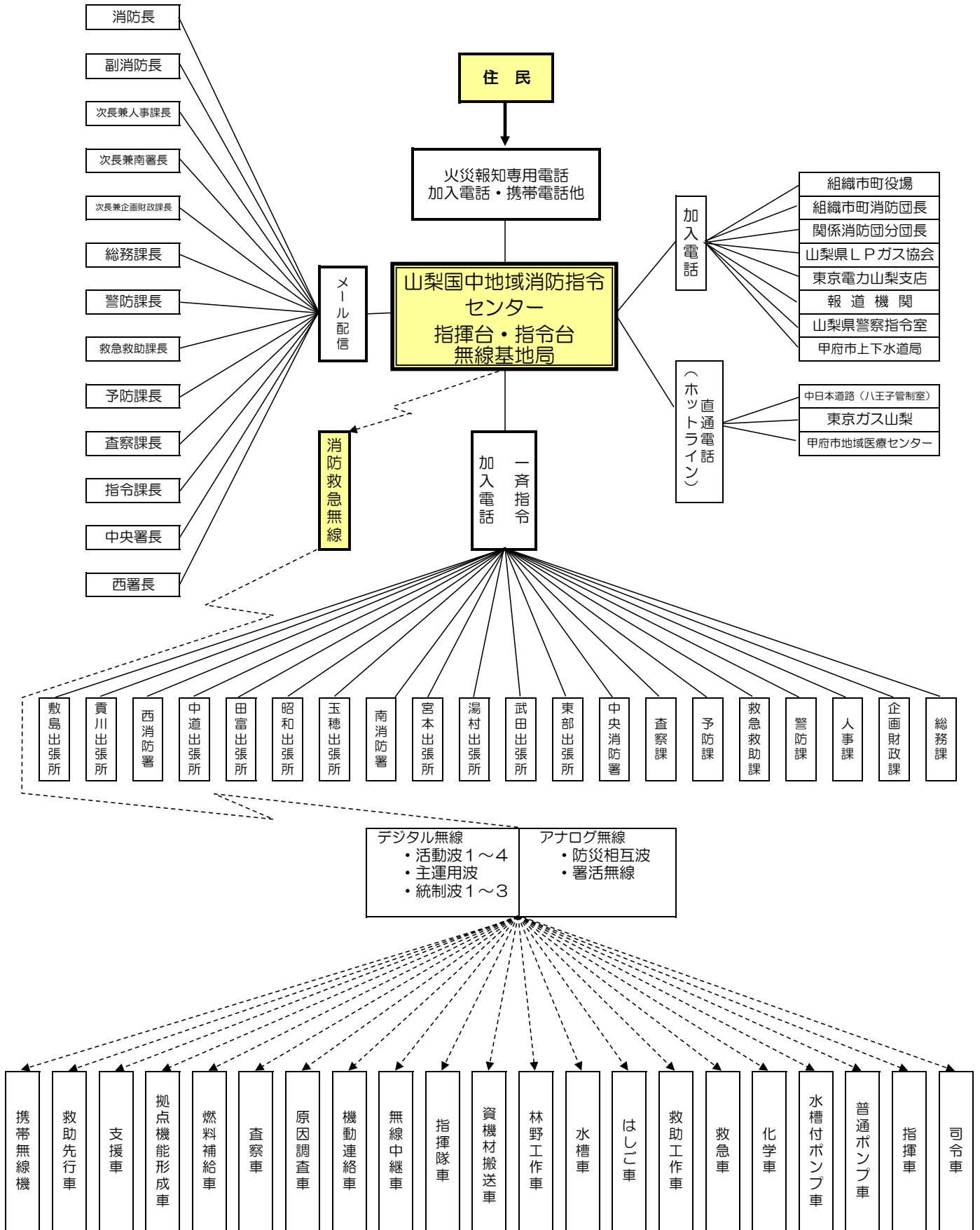
さらに、令和8年4月から国中地域6消防本部（甲府地区消防本部、峡北消防本部、笛吹市消防本部、峡南消防本部、東山梨消防本部、南アルプス市消防本部）それぞれで行っていた消防指令業務を集約し、「山梨国中地域消防指令センター」の共同運用を開始しました。共同運用により、費用の削減や人員の効率的な配置に繋がるほか、管轄区域の災害情報を一元的に管理できるため、応援出動の迅速化など相互応援体制が強化され、住民サービスの向上に繋がります。

3 消防救急デジタル無線と高機能消防指令センターの接続



通信系統図（平常時）

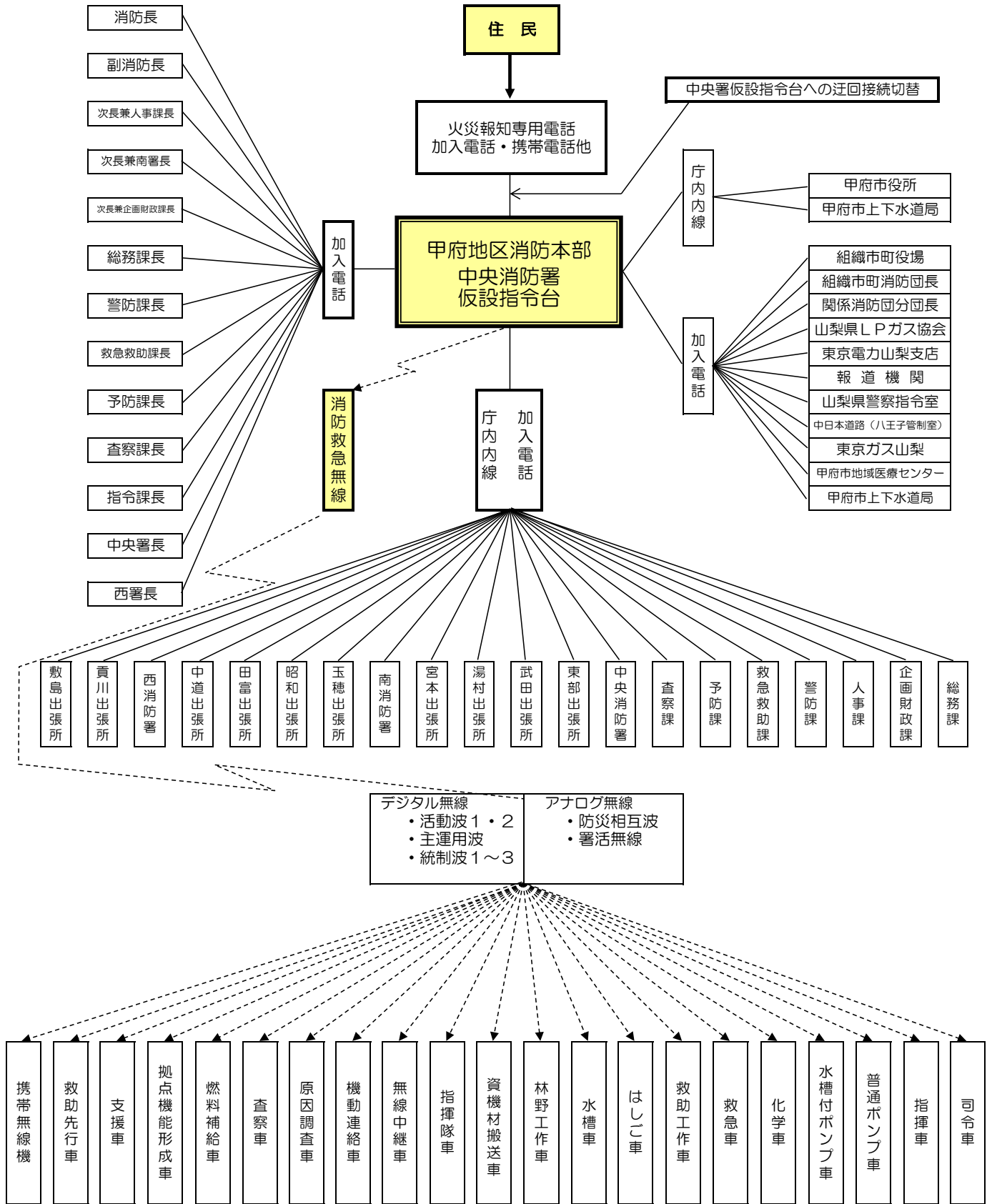
令和8年4月1日現在



通信系統図(非常時)

※非常時とは、山梨国中地域消防指令センターが使用できない場合を想定。

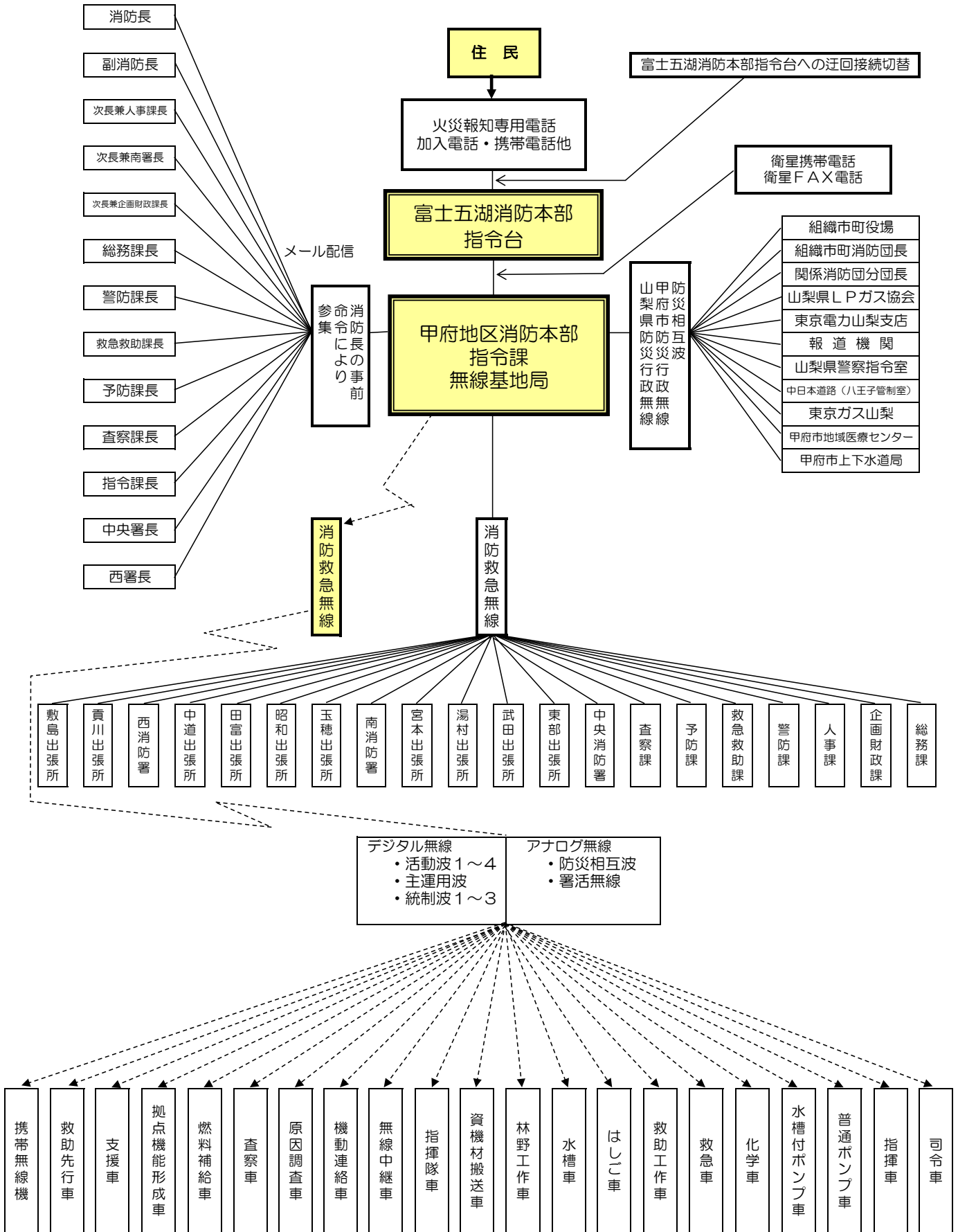
令和8年4月1日現在



通信系統図（大規模災害時）

※ 大規模災害等により山梨県中地域消防指令センター及び甲府地区消防本部で119番通報の受信が出来ない場合を想定。

令和8年4月1日現在



移動無線局 配置表

令和8年4月1日現在

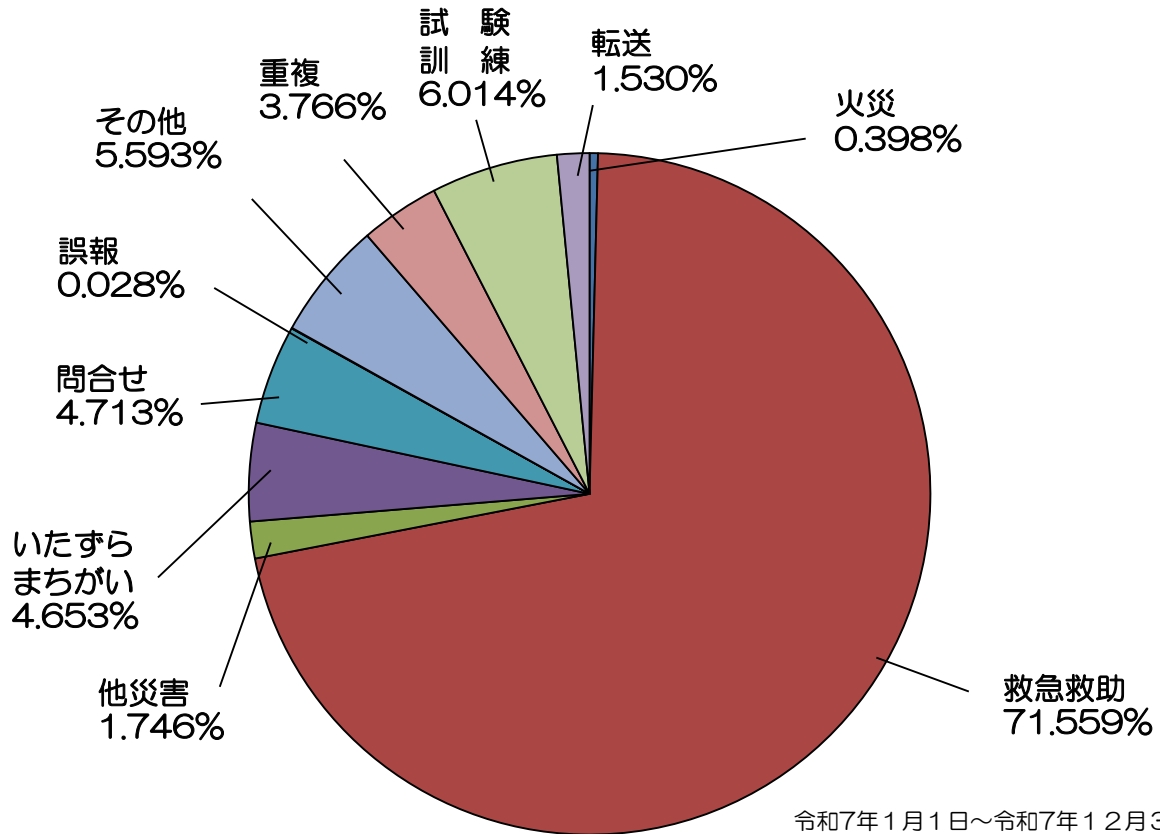
No.	車両名	呼称名	種別	電波型式		空中線電力 (w)	所 属
1	指揮隊車	こうふ けんしき1、こうふ けんしき2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	消防本部
2	支援車	こうふ しえん	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
3	資機材搬送車	こうふ ほんぶしきしきざいはんそう	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
4	査察車	こうふ ほんぶささつ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
5	本部原因調査車	こうふ ほんぶげんちよう	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
6	無線中継車	こうふ むせんちゆうけい1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
7	機動連絡車	こうふ きどうれんらく	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5	
8	拠点機能形成車	こうふ きよてんけいせい1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5	
9	燃料補給車	こうふ ねんりょうほきゆう1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
10	救助先行車1	こうふ きゆうじょせんこう1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
11	救助先行車2	こうふ きゆうじょせんこう2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
12	連絡車	こうふ れんらく2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
13	消防団指揮車	こうふ しょうぼうだんしき	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
14	中央指揮車	こうふ ちゆうおうしき	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
15	中央水槽付ポンプ車	こうふ ちゆうおうすいそうつきほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	中央消防署
16	中央ポンプ車	こうふ ちゆうおうほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
17	中央救助工作車	こうふ ちゆうおうきゆうじょ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
18	中央はしご車	こうふ ちゆうおうはしご	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
19	中央水槽車	こうふ ちゆうおうすいそう	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
20	中央司令車	こうふ ちゆうおうしらい1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
21	中央救急車1	こうふ ちゆうおうきゆうきゆう1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
22	中央救急車2	こうふ ちゆうおうきゆうきゆう2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
23	東部ポンプ車	こうふ とうぶほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
24	東部救急車	こうふ とうぶきゆうきゆう	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
25	武田ポンプ車	こうふ たけだほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
26	湯村ポンプ車	こうふ ゆむらほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
27	湯村林野火災工作車	こうふ ゆむらりんやこうさく	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
28	宮本ポンプ車	こうふ みやもとほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
29	南指揮車	こうふ みなみしき	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	南消防署
30	南化学車	こうふ みなみかがく	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
31	南ポンプ車	こうふ みなみほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
32	南高度救助工作車	こうふ みなみきゆうじょ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
33	南特殊災害用資機材搬送車	こうふ みなみしきざいはんそう	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
34	南はしご車	こうふ みなみはしご	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
35	南水槽車	こうふ みなみすいそう	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
36	南救急車1	こうふ みなみきゆうきゆう1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
37	南救急車2	こうふ みなみきゆうきゆう2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
38	南日勤救急車	こうふ みなみにっきんきゆうきゆう1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
39	田富ポンプ車	こうふ たとみほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
40	田富救急車	こうふ たとみきゆうきゆう	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
41	昭和ポンプ車	こうふ しょうわほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
42	昭和救急車	こうふ しょうわきゆうきゆう	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
43	玉穂ポンプ車	こうふ たまほほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	西消防署
44	玉穂救急車	こうふ たまほきゆうきゆう	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
45	中道ポンプ車	こうふ なかみちほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
46	中道救急車	こうふ なかみちきゆうきゆう	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
47	西指揮車	こうふ にししき	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
48	西ポンプ車	こうふ にしほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
49	西化学車	こうふ にしかがく	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
50	西救助工作車	こうふ にしきゆうじょ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
51	西はしご車	こうふ にしはしご	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
52	西水槽車	こうふ にしすいそう	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
53	西司令車	こうふ にししらい1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
54	西救急車1	こうふ にしきゆうきゆう1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
55	西救急車2	こうふ にしきゆうきゆう2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
56	予備ポンプ車	こうふ よびほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
57	敷島ポンプ車	こうふ しきしまほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
58	敷島救急車	こうふ しきしまきゆうきゆう	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
59	貢川ポンプ車	こうふ ぐがわほんぶ	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	
60	貢川日勤救急車	こうふ ぐがわにっきんきゆうきゆう1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	10	

携帯無線局 配置表

令和8年4月1日現在

No.	呼称名	種別	電波型式		空中線電力 (w)	所 属	
1	こうふ しょうぼうちようけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5	消防本部	
2	こうふ けんしきけいたい 1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
3	こうふ けんしきけいたい 2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
4	こうふ しえんけいたい 1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
5	こうふ しえんけいたい 2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
6	こうふ ほんぶしきけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
7	こうふ ほんぶけいたい 1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
8	こうふ ほんぶけいたい 2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
9	こうふ ほんぶけいたい 3	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
10	こうふ ほんぶけいたい 4	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
11	こうふ ほんぶけいたい 5	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
12	こうふ ほんぶけいたい 6	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
13	こうふ ほんぶけいたい 7	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
14	こうふ ほんぶけいたい 8	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
15	こうふ ほんぶけいたい 9	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
16	こうふ ほんぶけいたい 10	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
17	こうふ ほんぶけいたい 11	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
18	こうふ きゆうじょせんこうけいたい 1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		中央消防署
19	こうふ きゆうじょせんこうけいたい 2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
20	こうふ ちゅうおうしきけいたい 1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
21	こうふ ちゅうおうしきけいたい 2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
22	こうふ ちゅうおうすいそうつきほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
23	こうふ ちゅうおうほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
24	こうふ ちゅうおうきゆうじょけいたい 1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
25	こうふ ちゅうおうきゆうじょけいたい 2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
26	こうふ ちゅうおうはしごけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
27	こうふ ちゅうおうすいそうけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
28	こうふ ちゅうおうきゆうきゆうけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
29	こうふ とうぶほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
30	こうふ とうぶきゆうきゆうけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
31	こうふ たけだほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
32	こうふ ゆむらほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
33	こうふ みやもとほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
34	こうふ みなみしきけいたい 1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5	南消防署	
35	こうふ みなみしきけいたい 2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
36	こうふ みなみかがくけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
37	こうふ みなみほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
38	こうふ みなみきゆうじょけいたい 1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
39	こうふ みなみきゆうじょけいたい 2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
40	こうふ みなみしきざいけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
41	こうふ みなみはしごけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
42	こうふ みなみすいそうけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
43	こうふ みなみきゆうきゆうけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
44	こうふ みなみにつきんきゆうきゆうけいたい1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
45	こうふ たとみほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
46	こうふ たとみきゆうきゆうけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
47	こうふ しょうわほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
48	こうふ しょうわきゆうきゆうけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
49	こうふ たまほほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
50	こうふ なかみちほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
51	こうふ にししきけいたい 1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		西消防署
52	こうふ にししきけいたい 2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
53	こうふ にしほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
54	こうふ にしかがくけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
55	こうふ にしきゆうじょけいたい 1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
56	こうふ にしきゆうじょけいたい 2	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
57	こうふ にしはしごけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
58	こうふ にしすいそうけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
59	こうふ にしきゆうきゆうけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
60	こうふ しきしまほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
61	こうふ しきしまきゆうきゆうけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
62	こうふ くがわほんぶけいたい	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		
63	こうふ くがわにつきんきゆうきゆうけいたい1	移動局	5K80G1D	5K80G1E	5		

119番等受信状況



令和7年1月1日～令和7年12月31日

月別 種別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信数 (その他)	24,908 (599)	2,771 (80)	2,002 (34)	2,036 (34)	1,831 (38)	1,813 (48)	1,957 (52)	2,113 (53)	2,100 (53)	1,943 (47)	1,961 (36)	2,107 (53)	2,274 (71)
火災	99	17	22	5	6	3	5	3	3	7	8	10	10
救急救助	17,824	1,870	1,410	1,478	1,322	1,326	1,357	1,528	1,567	1,372	1,392	1,562	1,640
他災害	435	57	37	35	31	26	26	36	31	38	37	28	53
いたずら まちがい	1,159	89	88	97	103	88	90	115	103	99	94	86	107
問合せ	1,174	219	85	101	64	66	81	114	103	77	77	88	99
誤報	7	1	1	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0
その他	1,393	137	89	107	109	123	132	143	137	111	83	100	122
重複	938	257	120	26	36	38	90	48	60	60	58	56	89
試験 訓練	1,498	76	125	154	128	111	147	91	66	154	187	147	112
転送	381	48	25	33	32	31	28	34	30	25	23	30	42
1日平均	68.1	89.4	69.0	65.7	61.0	58.5	65.2	68.2	67.7	64.8	63.3	70.2	73.4

※ 火災・救急救助・他災害は重複通報も含まれます。
 ※ 総受信数の()は、固定電話・携帯電話からの119番通報以外の受信数。

一般電話・IP電話・携帯電話別 119番等受信状況

令和7年1月1日～令和7年12月31日

種別	合計	固定電話		携帯電話	その他
		一般電話	IP電話		
小計		3,510 (14.1%)	4,942 (19.8%)	15,857 (63.7%)	599 (2.4%)
総受信数	24,908	24,309			599
火災	99	4	8	74	13
救急救助	17,824	2,054	4,085	11,369	316
他災害	435	57	34	217	127
いたずら まちがい	1,159	126	75	937	21
問合せ	1,174	96	130	940	8
誤報	7	2	0	5	0
その他	1,393	169	133	1,014	77
重複	938	67	95	772	4
試訓 験練	1,498	928	371	167	32
転送	381	7	11	362	1

※ その他の欄は、固定電話・携帯電話からの119番通報以外の通報を示す

気象状況（甲府市）

令和7年1月1日～令和7年12月31日

月別		合計 ^{注1}	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
区分															
天候	晴														
	曇														
	雨(日数) ^{注2}	84	1	3	10	8	13	9	10	6	8	9	2	5	
	降水量(mm)	857.5	20.0	10.5	97.0	53.5	132.0	80.5	169.5	27.0	169.0	70.0	65	22.0	
	雪(日数) ^{注2}	7	1	2	4									4	
最深積雪 ^{注3} (cm)	1			1											
気温	最高(℃)	39.6	14.7	17.3	26.8	30.6	31.6	38.2	38.6	39.6	38.4	31.6	21.3	18.5	
	最低(℃)	-5.5	-5.2	-5.5	-1.0	2.6	8.5	13.5	21.2	21.8	16.4	5.2	1.0	-4.1	
	平均(℃)	16.3	4.1	4.2	9.7	15.3	19.1	24.6	28.3	29.3	25.9	18.4	10.4	6.0	
湿度	最小(%)	5	16	11	5	7	12	20	31	27	28	24	20	15	
	平均(%)	66	55	47	63	62	69	73	71	69	73	75	70	65	
特別警報	大雨	0													
	暴風	0													
	大雪	0													
警報	火災 ^{注4}	0													
	暴風	0													
	暴風雪	0													
	大雨	8						1	4	2	1				
	洪水	1								1					
大雪	0														
注意報	乾燥	9	2	3	1	2								1	
	強風	14	1	4	3	2							1	3	
	大雨	21						2	9	5	4	1			
	雷	89	1		3	6	7	11	19	26	12	2	2		
	洪水	13						1	5	4	3				
	大雪	3			3										
	なだれ	0													
	霜雪	3			3										
	霜	32			19	12	1								
	濃霧	23	1	2	3	3	3	3	0	0	0	1	5	2	
	低温	8	2	6											
	風雪	0													
融雪	0														
着氷	0														
情報等 ^{注5}	火災気象通報 ^{注6}	63	【乾燥/11】 【強風/0】 【乾・強/1】	【乾燥/22】 【強風/1】 【乾・強/6】	【乾燥/4】 【強風/6】 【乾・強/1】	【乾燥/2】 【強風/2】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/1】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/5】 【乾・強/1】
	大雨情報	60						3	38	15	4				
	大雪 ^{注7}	27	2	4	19	2									
	台風 ^{注7}	7										7			
	熱中症警戒アラート ^{注8}	78						2	35	32	9				
竜巻注意情報	21							15			2		4		
地震	地震回数 ^{注9}	18	1	2		2	1	1	1	4		2	1	3	
風速	最大瞬間風速(m/s)	25.5	21.7	25.5	20.3	22.1	19.0	13.7	15.1	14.1	14.0	14.1	20.5	20.5	
	最大風速10m/s以上の日数	22	3	4	2	4	2						3	4	

※甲府地方気象台 提供

(注1) 年(月)の値：気温、湿度の平均は年(月)間の平均値。天候の最深積雪、気温の最高(最低)、湿度の最小、風速の最大瞬間風速はその年(月)の最大(小)値。その他項目は合計値。

(注2) 天候については以下の分類方法に従い日数を記入。

晴れ	日平均雲量10分比で8.5未満の日数（現在は観測していません）
曇	日平均雲量10分比で8.5以上の日数（現在は観測していません）
雨	日降水量1mm以上あった日の日数
雪	雪日数に数えられる大気現象（雪、みぞれ）が観測された日数

(注3) 月最深積雪：積雪計による観測値中の月最大値。

(注4) 火災警報は、甲府地区広域行政事務組合消防本部による発表。

(注5) 「情報等」の項目に係る発表は、「県単位」若しくは「中・西部」毎に行っているため、いずれの市町のデータも同一内容

(注6) 火災気象通報は、令和元年10月24日以降は、火災気象通報【乾燥】、^{注7} 【強風】、^{注8} 【乾燥・強風】として運用されている。

(注7) 台風情報は、「発達する熱帯低気圧に関する情報」も含む。

(注8) 熱中症警戒アラートの運用期間は、毎年4月第4水曜日～10月第4水曜日

(注9) 地震回数は甲府市内の震度観測点で、震度1以上を観測した回数。

気 象 状 況 (甲斐市)

令和7年1月1日～令和7年12月31日

月 別		合計 ^{注1}	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
区 分															
天 候	晴														
	曇														
	雨														
	降水量 (mm)														
	雪														
	最深積雪 (cm)														
気 温	最 高 (℃)														
	最 低 (℃)														
	平 均 (℃)														
湿 度	最 小 (%)														
	平 均 (%)														
特 別 警 報	大雨	0													
	暴風	0													
	大雪	0													
警 報	火災 ^{注4}	0													
	暴風	0													
	暴風雪	0													
	大雨	2								1		1			
	洪水	0													
	大雪	0													
注 意 報	乾燥	9	2	3	1	2								1	
	強風	14	1	4	3	2							1	3	
	大雨	11							5	1	4	1			
	雷	89	1		3	6	7	11	19	26	12	2	2		
	洪水	4							2		2				
	大雪	3			3										
	なだれ	0													
	着雪	3			3										
	霜	32			19	12	1								
	濃霧	23	1	2	3	3	3	3				1	5	2	
	低温	8	2	6											
	風雪	0													
	融雪	0													
着氷	0														
情 報 等 ^{注5}	火災気象通報 ^{注6}	63	【乾燥/11】 【強風/0】 【乾・強/1】	【乾燥/22】 【強風/1】 【乾・強/6】	【乾燥/4】 【強風/6】 【乾・強/1】	【乾燥/2】 【強風/2】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/1】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/5】 【乾・強/1】	
	大雨情報	60						3	38	15	4				
	大雪 //	27	2	4	19	2									
	台風 //	7										7			
	熱中症警戒アラート ^{注8}	78							2	35	32	9			
	竜巻注意情報	17								15		2			
地震	地震回数 ^{注9}	9	1	1		2					2		1	1	1
風 速	最大瞬間風速														
	風速10m/s以上の日数														

※甲府地方気象台 提供

(注1) 年(月)の値：気温、湿度の平均は年(月)間の平均値。天候の最深積雪、気温の最高(最低)、湿度の最小、風速の最大瞬間風速はその年(月)の最大(小)値。その他項目は合計値。

(注2) 天候については以下の分類方法に従い日数を記入。

晴れ	日平均曇量10分比で8.5未満の日数
曇	日平均曇量10分比で8.5以上の日数
雨	日降水量1mm以上あった日の日数
雪	雪日数に数えられる大気現象(雪、みぞれ)が観測された日数

(注3) 月最深積雪：積雪計による観測値中の月最大値。

(注4) 火災警報は、甲府地区広域行政事務組合消防本部による発表。

(注5) 「情報等」の項目に係る発表は、「県単位」若しくは「中・西部」毎に行っているため、いずれの市町のデータも同一内容

(注6) 火災気象通報は、令和元年10月24日以降は、火災気象通報【乾燥】、 // 【強風】、 // 【乾燥・強風】として運用されている。

(注7) 台風情報は、「発達する熱帯低気圧に関する情報」も含む。

(注8) 熱中症警戒アラートの運用期間は、毎年4月第4水曜日～10月第4水曜日

(注9) 地震回数は甲斐市内の震度観測点で、震度1以上を観測した回数。

気 象 状 況 (中央市)

令和7年1月1日～令和7年12月31日

月 別		合計 ^{注1}	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
区 分														
天 候	晴													
	曇													
	雨													
	降水量 (mm)													
	雪													
	最深積雪 (cm)													
気 温	最 高 (℃)													
	最 低 (℃)													
	平 均 (℃)													
湿 度	最 小 (%)													
	平 均 (%)													
特 別 警 報	大雨	0												
	暴風	0												
	大雪	0												
警 報	火災 ^{注4}	0												
	暴風	0												
	暴風雪	0												
	大雨	1								1				
	洪水	0												
	大雪	0												
注 意 報	乾燥	9	2	3	1	2								1
	強風	14	1	4	3	2							1	3
	大雨	5								3		2		
	雷	89	1		3	6	7	11	19	26	12	2	2	
	洪水	4								1		3		
	大雪	2			2									
	なだれ	0												
	霜雪	2			2									
	霜	14			10	4								
	濃霧	23	1	2	3	3	3	3				1	5	2
	低温	8	2	6										
	風雪	0												
	融雪	0												
着氷	0													
情 報 等 ^{注5}	火災気象通報 ^{注6}	63	【乾燥/11】 【強風/0】 【乾・強/1】	【乾燥/22】 【強風/1】 【乾・強/6】	【乾燥/4】 【強風/6】 【乾・強/1】	【乾燥/2】 【強風/2】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/1】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/5】 【乾・強/1】
	大雨情報	60							3	38	15	4	0	0
	大雪 //	27	2	4	19	2								
	台風 //	7										7		
	熱中症警戒アラート ^{注8}	78							2	35	32	9		
	竜巻注意情報	17								15		2		
地震	地震回数 ^{注9}	10	1	1		1			0	2		2	1	2
風 速	最大瞬間風速													
	風速10m/s以上の日数													

※甲府地方気象台 提供

(注1) 年(月)の値：気温、湿度の平均は年(月)間の平均値。天候の最深積雪、気温の最高(最低)、湿度の最小、風速の最大瞬間風速はその年(月)の最大(小)値。その他項目は合計値。

(注2) 天候については以下の分類方法に従い日数を記入。

晴れ	日平均曇量10分比で8.5未満の日数
曇	日平均曇量10分比で8.5以上の日数
雨	日降水量1mm以上あった日の日数
雪	雪日数に数えられる大気現象(雪、みぞれ)が観測された日数

(注3) 月最深積雪：積雪計による観測値中の月最大値。

(注4) 火災警報は、甲府地区広域行政事務組合消防本部による発表。

(注5) 「情報等」の項目に係る発表は、「県単位」若しくは「中・西部」毎に行っているため、いずれの市町のデータも同一内容

(注6) 火災気象通報は、令和元年10月24日以降は、火災気象通報【乾燥】、 // 【強風】、 // 【乾燥・強風】として運用されている。

(注7) 台風情報は、「発達する熱帯低気圧に関する情報」も含む。

(注8) 熱中症警戒アラートの運用期間は、毎年4月第4水曜日～10月第4水曜日

(注9) 地震回数は中央市内の震度観測点で、震度1以上を観測した回数。

気 象 状 況 （昭和町）

令和7年1月1日～令和7年12月31日

月 別		合計 ^{注1}	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
区 分														
天 候	晴													
	曇													
	雨													
	降水量 (mm)													
	雪													
	最深積雪 (cm)													
気 温	最 高 (℃)													
	最 低 (℃)													
	平 均 (℃)													
湿 度	最 小 (%)													
	平 均 (%)													
特 別 警 報	大雨	0												
	暴風	0												
	大雪	0												
警 報	火災 ^{注4}	0												
	暴風	0												
	暴風雪	0												
	大雨	1								1				
	洪水	0												
	大雪	0												
注 意 報	乾燥	9	2	3	1	2								1
	強風	14	1	4	3	2							1	3
	大雨	6								3		3		
	雷	89	1		3	6	7	11	19	26	12	2	2	
	洪水	3								1		2		
	大雪	2			2									
	なだれ	0												
	着雪	2			2									
	霜	14			10	4								
	濃霧	23	1	2	3	3	3	3				1	5	2
	低温	8	2	6										
	風雪	0												
	融雪	0												
着氷	0													
情 報 等 ^{注5}	火災気象通報 ^{注6}	63	【乾燥/11】 【強風/0】 【乾・強/1】	【乾燥/22】 【強風/1】 【乾・強/6】	【乾燥/4】 【強風/6】 【乾・強/1】	【乾燥/2】 【強風/2】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/0】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/1】 【乾・強/0】	【乾燥/0】 【強風/5】 【乾・強/1】
	大雨情報	60							3	38	15	4		
	大雪 //	27	2	4	19	2								
	台風 //	7										7		
	熱中症警戒アラート ^{注8}	78							2	35	32	9		
	竜巻注意情報	17								15		2		
地震	地震回数 ^{注9}	6	1	1		1						1	1	1
風 速	最大瞬間風速													
	風速10m/s以上の日数													

※甲府地方気象台 提供

(注1) 年(月)の値：気温、湿度の平均は年(月)間の平均値。天候の最深積雪、気温の最高(最低)、湿度の最小、風速の最大瞬間風速はその年(月)の最大(小)値。その他項目は合計値。

(注2) 天候については以下の分類方法に従い日数を記入。

晴れ	日平均曇量10分比で8.5未満の日数
曇	日平均曇量10分比で8.5以上の日数
雨	日降水量1mm以上あった日の日数
雪	雪日数に数えられる大気現象(雪、みぞれ)が観測された日数

(注3) 月最深積雪：積雪計による観測値中の月最大値。

(注4) 火災警報は、甲府地区広域行政事務組合消防本部による発表。

(注5) 「情報等」の項目に係る発表は、「県単位」若しくは「中・西部」毎に行っているため、いずれの市町のデータも同一内容

(注6) 火災気象通報は、令和元年10月24日以降は、火災気象通報【乾燥】、 // 【強風】、 // 【乾燥・強風】として運用されている。

(注7) 台風情報は、「発達する熱帯低気圧に関する情報」も含む。

(注8) 熱中症警戒アラートの運用期間は、毎年4月第4水曜日～10月第4水曜日

(注9) 地震回数は昭和町内の震度観測点で、震度1以上を観測した回数。

8

消 防 団

- 消防団の概要
- 消防団員年齢構成
- 消防団員数及び機械一覧表
- 消防団員教養
- 消防ポンプ自動車性能一覧表
- 小型動力ポンプ性能一覧表

消防団の概要

消防団員は地域の安全・安心を確保するため消防・防災の中核的存在として昼夜を問わず活動しています。

しかし、社会環境の変化に伴い、消防団員のサラリーマン化や中高年齢化など様々な問題に直面しています。

こうした中、消防団員の活動環境を整備し、魅力ある消防団とするため、自治会や事業所へ活動に対する理解を求めるとともに、各種訓練や研修会を行い団員の技術・資質の向上に努めています。

消防団員年齢構成

令和8年4月1日現在

年 齢 消防団別	合 計	18	21	26	31	36	41	46	51	56	61
		歳 ～ 20 歳	歳 ～ 25 歳	歳 ～ 30 歳	歳 ～ 35 歳	歳 ～ 40 歳	歳 ～ 45 歳	歳 ～ 50 歳	歳 ～ 55 歳	歳 ～ 60 歳	歳 以上
合 計	1,805	10	55	92	193	237	310	316	268	144	180
甲府市消防団	977	7	10	34	73	93	157	195	184	93	131
甲斐市消防団	447	1	32	32	41	43	74	74	64	43	43
中央市消防団	272	2	5	19	47	68	66	39	17	6	3
昭和町消防団	109		8	7	32	33	13	8	3	2	3

※甲斐市消防団については、双葉分団を含む。

消防団員数及び機械一覽表

令和8年4月1日現在

区分 消防団別	条例定数	実員合計	階 級							機 械				団本部車両	
			団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	ポンプ車	可搬式	積載車	機械置場		
合 計	2,435	1,805	4	11	60	88	299	311	1,032	46	137	125	172	9	
甲府市消防団	本 部	4	4	1	3										2
	方 面 隊 長	5	5			5									
	富士川分団	24	11			1	2	2		6	1				1
	琢美分団	19	7			1	2		2	2	1				1
	相生分団	19	3			1		1		1		1			1
	新紺屋分団	23	10			1	2	4		3	1				1
	穴切分団	25	12			1	2	5	3	1	1	1			1
	湯田分団	25	18			1	2	3	3	9	1				1
	春日分団	23	18			1	2	4	4	7	1	1			1
	伊勢分団	30	18			1	2	6	5	4	1	1	1		2
	朝日分団	30	18			1	2	4	2	9	1	1	1		1
	里垣分団	45	22			1	2	5	5	9	1	2	2		3
	相川分団	100	100			1	2	20	19	58		8	6		8
	国母分団	50	47			1	2	10	10	24	1	2	2		3
	貢川分団	36	17			1	2	6	3	5	1	1	1		2
	千塚分団	40	23			1	2	4	6	10	1	2	2		1
	池田分団	40	29			1	2	6	5	15	1	1	1		1
	山城分団	100	100			1	2	19	20	58	1	11	11		11
	玉諸分団	70	58			1	2	14	14	27	1	8	7		8
	甲運分団	62	55			1	2	13	11	28	1	4	4		5
	千代田分団	60	48			(1)	2	12	12	22		6	4		5
	能泉分団	20	18			1	2	3	3	9		3	2		3
	宮本分団	25	12			1	2	4	4	1		2	2		2
	大里分団	86	70			1	2	19	17	31	1	6	5		8
	東 分 団	35	17			1	2	6	3	5	1	1	1		2
	北新分団	35	30			1	2	7	7	13		1	1		1
	羽黒分団	45	18			1	2	6	5	4		2	2		2
右左口分団	53	45			1	2	10	10	22	2	1	1		3	
滝川分団	38	18			1	2	5	4	6	1	2	2		3	
下向山分団	35	29			1	2	6	6	14		3	3		3	
白井分団	25	18			1	2	5	3	7	1				2	
上曾根分団	50	43			1	2	10	10	20	1	1	1		2	
下曾根分団	36	20			1	2	6	5	6	1				1	
上九一色分団	20	16			1	2	4	4	5	1	1	1		1	
小 計	1,333	977	1	3	36	62	229	205	441	25	73	65	90	2	
甲斐市消防団	620	447	1	3	9	9	30	69	326	10	28	26	35	2	
中央市消防団	本 団		7	1	3	3									1
	田 富 分 団	}	85			3	6	10	8	58	2	12	12		16
	豊 富 分 団		104			3	6	6	6	83	6				6
	玉 穂 分 団		76			2	4	12	11	47	2	10	10		12
小 計	364	272	1	3	11	16	28	25	188	10	22	22	34	1	
昭和町消防団	118	109	1	2	4	1	12	12	77	1	14	12	13	4	

※甲府市消防団の方面隊長の実員については、1名が千代田分団長を兼務。
 ※甲斐市消防団については、双葉分団を含む。

消防団員教養

令和7年4月1日～令和8年3月31日

甲 府 市 消 防 団					
科 目	延べ日数	延べ人員	科 目	延べ日数	延べ人員
消防操法訓練	328	5,440	県消防学校入校	10	23
規律訓練	1	300	研修会	6	245
非常招集訓練	1	490			
新入団員器具取扱訓練	0	0			

令和7年4月1日～令和8年3月31日

甲 斐 市 消 防 団					
科 目	延べ日数	延べ人員	科 目	延べ日数	延べ人員
消防操法訓練	12	420	県消防学校入校	8	14
規律訓練	12	552	研修会	6	10
非常招集訓練	1	207			
新入団員器具取扱訓練	0	0			

令和7年4月1日～令和8年3月31日

中 央 市 消 防 団					
科 目	延べ日数	延べ人員	科 目	延べ日数	延べ人員
消防操法訓練	0	0	県消防学校入校	6	22
規律訓練	1	15	研修会	3	36
非常招集訓練	2	185			
新入団員器具取扱訓練	1	15			

令和7年4月1日～令和8年3月31日

昭 和 町 消 防 団					
科 目	延べ日数	延べ人員	科 目	延べ日数	延べ人員
消防操法訓練	5	290	県消防学校入校	5	14
規律訓練	8	446	研修会	3	70
非常招集訓練	1	8			
新入団員器具取扱訓練	0	0			

消防ポンプ自動車性能一覧表

消防団名	区別	種別	車体	年式	排気量	ポンプ			購入年月
						メーカー	型式	級別	
甲府市消防団	富士川分団	普通ポンプ車	トヨタ	R元	2.98	森田ポンプ	1段ポリュート	A2	R元.11
	琢美分団	普通ポンプ車	いすゞ	H11	4.57	GMいちはら	2段タービン	A2	H11.7
	新紺屋分団	普通ポンプ車	いすゞ	H29	2.99	森田ポンプ	2段タービン	A2	H29.8
	穴切分団	普通ポンプ車	トヨタ	R5	1.99	森田ポンプ	1段ポリュート	A2	R5.2
	湯田分団	普通ポンプ車	いすゞ	H24	2.99	GMいちはら	2段タービン	A2	H24.3
	春日分団	普通ポンプ車	トヨタ	R2	2.98	森田ポンプ	1段ポリュート	A2	R2.11
	伊勢分団	普通ポンプ車	日野	H27	2.99	森田ポンプ	2段タービン	A2	H27.10
	朝日分団	普通ポンプ車	トヨタ	R3	2.98	森田ポンプ	1段ポリュート	A2	R3.11
	里垣分団	普通ポンプ車	トヨタ	R6	1.99	森田ポンプ	1段ポリュート	A2	R6.11
	国母分団	普通ポンプ車	日野	H29	4.00	長野ポンプ	2段タービン	A2	H29.2
	貢川分団	普通ポンプ車	いすゞ	H13	4.57	森田ポンプ	2段タービン	A2	H13.7
	千塚分団	普通ポンプ車	トヨタ	R5	1.99	森田ポンプ	1段ポリュート	A2	R5.11
	池田分団	普通ポンプ車	日野	H23	4.00	GMいちはら	2段タービン	A2	H23.8
	山城分団	普通ポンプ車	日野	H27	4.00	日本機械	2段タービン	A2	H27.3
	玉諸分団	普通ポンプ車	いすゞ	H26	2.99	森田ポンプ	2段タービン	A2	H26.2
	甲運分団	普通ポンプ車	いすゞ	H24	2.99	長野ポンプ	2段タービン	A2	H24.3
	大里分団	普通ポンプ車	日野	H27	4.00	長野ポンプ	2段タービン	A2	H27.3
	東分団	普通ポンプ車	日野	H28	4.00	森田ポンプ	2段タービン	A2	H28.10
	右左口分団	普通ポンプ車	日野	H17	4.00	森田ポンプ	2段タービン	A2	H19.10
	右左口分団	普通ポンプ車	トヨタ	H12	4.16	森田ポンプ	2段タービン	A2	H18.6
滝川分団	普通ポンプ車	三菱	H15	5.24	日本機械	2段タービン	A2	H19.10	
白井分団	普通ポンプ車	三菱	H11	4.56	日本機械	2段タービン	A2	H19.1	
上曾根分団	普通ポンプ車	トヨタ	R6	1.99	森田ポンプ	1段ポリュート	A2	R6.2	
下曾根分団	普通ポンプ車	三菱	H11	4.56	日本機械	2段タービン	A2	H19.5	
上九一色分団	普通ポンプ車	日野	H18	4.00	GMいちはら	2段タービン	A2	H18.12	
甲斐市消防団	竜王第1分団	普通ポンプ車	トヨタ	R2	2.98	森田ポンプ	1段ポリュート	A2	R2.3
	竜王第2分団	普通ポンプ車	日野	H25	4.00	日本機械	2段タービン	A2	H25.11
	竜王第3分団	普通ポンプ車	いすゞ	H20	2.99	森田ポンプ	2段タービン	A2	H20.12
	敷島第1分団	普通ポンプ車	日野	H20	4.00	長野ポンプ	2段タービン	A2	H20.3
	敷島第2分団	普通ポンプ車	トヨタ	R7	1.99	森田ポンプ	2段タービン	A2	R7.5
	敷島第3分団	普通ポンプ車	いすゞ	H26	2.99	森田ポンプ	2段タービン	A2	H26.12
中央市消防団	敷島第3分団	普通ポンプ車	いすゞ	H14	4.77	森田ポンプ	2段タービン	A2	H14.12
	敷島第5分団	普通ポンプ車	いすゞ	H26	2.99	日本機械	2段タービン	A2	H27.2
	田富第1分団	普通ポンプ車	いすゞ	H12	4.57	日本機械	2段タービン	A2	H12.12
	田富第2分団	普通ポンプ車	日野	H22	4.00	日本機械	2段タービン	A2	H23.1
	豊富第1分団	普通ポンプ車	日野	H15	4.89	GMいちはら	2段タービン	A2	H15.2
	豊富第1分団	普通ポンプ車	日野	H17	4.00	GMいちはら	2段タービン	A2	H17.3
	豊富第2分団	普通ポンプ車	トヨタ	H10	4.10	GMいちはら	2段タービン	A2	H10.12
	豊富第2分団	普通ポンプ車	いすゞ	H30	2.99	GMいちはら	2段タービン	A2	H30.3
	豊富第3分団	普通ポンプ車	日野	H16	4.89	GMいちはら	2段タービン	A2	H16.3
	豊富第3分団	普通ポンプ車	いすゞ	H12	4.57	日本機械	2段タービン	A2	H12.12
玉穂第1分団	普通ポンプ車	日野	H24	4.00	日本機械	2段タービン	A2	H24.12	
玉穂第2分団	普通ポンプ車	日野	H17	4.00	日本機械	2段タービン	A2	H17.12	
昭和町消防団本部	普通ポンプ車	いすゞ	H14	4.77	日本機械	2段タービン	A2	H14.11	

小型動力ポンプ性能一覧表

消防団名		区 別	馬 力	放水量 (ℓ/分)	ポ ン プ			購入年月
					メーカー	型 式	級 別	
甲 府 市 消 防 団	相生分団		40	1,290	トーハツ	1段タービン	B2	H 22 . 10
	穴切分団		46	1,210	シバウラ	1段タービン	B3	H 24 . 12
	春日分団		12	530	シバウラ	1段タービン	C1	R 5 . 11
	伊勢分団		30	1,420	トーハツ	1段タービン	B3	R 2 . 10
	朝日分団		62	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 24 . 12
	里垣分団		29.5	1,000	トーハツ	1段タービン	B2	R 6 . 12
	里垣分団		29.5	1,000	トーハツ	1段タービン	B2	R 8 . 3
	相川分団		29.5	1,000	トーハツ	1段タービン	B2	R 6 . 12
	相川分団		62	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 20 . 10
	相川分団		45	1,200	ラビット	1段タービン	B2	H 27 . 11
	相川分団		43	1,320	シバウラ	1段タービン	B2	R 4 . 11
	相川分団		29.5	1,000	トーハツ	1段タービン	B2	R 8 . 3
	相川分団		62	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 25 . 5
	相川分団		31	1,230	シバウラ	1段タービン	B2	R 元 . 11
	相川分団		30	1,290	トーハツ	1段タービン	B2	R 2 . 10
	国母分団		29.5	1,000	トーハツ	1段タービン	B2	R 6 . 12
	国母分団		43	1,210	シバウラ	1段タービン	B3	H 21 . 11
	貢川分団		62	1,290	トーハツ	1段タービン	B2	H 22 . 10
	千塚分団		31	1,230	シバウラ	1段タービン	B2	R 元 . 11
	千塚分団		40	1,290	トーハツ	1段タービン	B2	H 25 . 2
	池田分団		62	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 21 . 11
	山城分団		62	1,280	ラビット	1段タービン	B2	H 19 . 9
	山城分団		31	1,010	シバウラ	1段タービン	B2	R 5 . 11
	山城分団		43	1,210	シバウラ	1段タービン	B3	H 24 . 12
	山城分団		43	1,210	シバウラ	1段タービン	B3	H 24 . 12
	山城分団		31	1,230	シバウラ	1段タービン	B3	H 29 . 12
	山城分団		30	1,420	トーハツ	1段タービン	B3	R 3 . 11
	山城分団		40	1,200	シバウラ	1段タービン	B3	H 26 . 9
	山城分団		62	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 21 . 11
	山城分団		62	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 20 . 10
	山城分団		43	1,210	トーハツ	1段タービン	B3	H 22 . 10
	山城分団		31	1,230	シバウラ	1段タービン	B3	H 30 . 9
	玉諸分団		29.5	1,000	トーハツ	1段タービン	B2	R 6 . 12
	玉諸分団		62	1,280	ラビット	1段タービン	B2	H 24 . 1
玉諸分団		31	1,230	シバウラ	1段タービン	B3	R 元 . 11	
玉諸分団		43	1,320	シバウラ	1段タービン	B2	R 5 . 11	
玉諸分団		40	1,290	トーハツ	1段タービン	B2	H 29 . 12	
玉諸分団		31	1,230	シバウラ	1段タービン	B3	R 元 . 11	
玉諸分団		40	1,200	トーハツ	1段タービン	B2	H 26 . 9	
玉諸分団		30	1,290	トーハツ	1段タービン	B2	R 3 . 11	
甲運分団		62	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 20 . 10	

消防団名	区 別	馬 力	放水量(総)	ポ ン プ			購入年月
				メーカー	型 式	級 別	
甲 府 市 消 防 団	甲 運 分 団	62	1,280	ラビット	1段タービン	B2	H 24 . 1
	甲 運 分 団	40	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 26 . 9
	甲 運 分 団	40	1,290	トーハツ	1段タービン	B2	H 29 . 12
	千代田分団	46	1,000	シバウラ	1段タービン	B3	H 20 . 10
	千代田分団	40	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 28 . 10
	千代田分団	43	1,320	シバウラ	1段タービン	B2	R 5 . 11
	千代田分団	43	1,320	シバウラ	1段タービン	B2	H 22 . 2
	千代田分団	62	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 25 . 5
	千代田分団	40	1,320	シバウラ	1段タービン	B2	H 30 . 9
	能 泉 分 団	43	1,320	シバウラ	1段タービン	B2	R 4 . 11
	能 泉 分 団	45	1,200	ラビット	1段タービン	B2	H 27 . 11
	能 泉 分 団	40	1,320	シバウラ	1段タービン	B2	H 30 . 9
	宮 本 分 団	43	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 26 . 9
	宮 本 分 団	62	1,280	ラビット	1段タービン	B2	H 24 . 1
	大 里 分 団	40	1,320	シバウラ	1段タービン	B2	H 30 . 9
	大 里 分 団	43	1,320	シバウラ	1段タービン	B2	R 4 . 11
	大 里 分 団	62	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 21 . 11
	大 里 分 団	62	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 25 . 5
	大 里 分 団	45	1,200	ラビット	1段タービン	B2	H 27 . 11
	大 里 分 団	30	1,290	トーハツ	1段タービン	B2	R 2 . 10
	東 分 団	62	1,210	シバウラ	1段タービン	B2	H 21 . 12
	北 新 分 団	29.5	1,000	トーハツ	1段タービン	B2	R 8 . 3
	羽 黒 分 団	43	1,320	シバウラ	1段タービン	B2	R 4 . 11
	羽 黒 分 団	45	1,200	ラビット	1段タービン	B2	H 27 . 11
	右 左 口 分 団	30	1,290	トーハツ	1段タービン	B2	R 3 . 11
	滝 川 分 団	30	1,420	トーハツ	1段タービン	B3	R 3 . 11
	滝 川 分 団	29.5	1,000	トーハツ	1段タービン	B2	R 8 . 3
	下 向 山 分 団	40	1,290	トーハツ	1段タービン	B2	H 29 . 12
下 向 山 分 団	30	1,290	トーハツ	1段タービン	B2	R 2 . 10	
下 向 山 分 団	62	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 25 . 5	
上 曾 根 分 団	43	1,320	ラビット	1段タービン	B2	H 28 . 10	
上 九 一 色 分 団	43	1,210	シバウラ	1段タービン	B3	H 24 . 1	
甲 斐 市 消 防 団	竜王第1分団	30	1,116	トーハツ	1段タービン	B3	H 30 . 10
	竜王第1分団	30	1,116	トーハツ	1段タービン	B3	R 元 . 11
	竜王第1分団	30	1,000	トーハツ	1段タービン	B2	H 24 . 11
	竜王第2分団	30	1,130	トーハツ	1段タービン	B3	R 4 . 12
	竜王第2分団	53	1,277	トーハツ	1段タービン	B2	H 27 . 12
	竜王第2分団	30	1,116	トーハツ	1段タービン	B3	R 元 . 11
	竜王第2分団	30	1,116	トーハツ	1段タービン	B3	R 2 . 12
	竜王第3分団	53	1,277	トーハツ	1段タービン	B2	H 29 . 12
	竜王第3分団	53	1,277	トーハツ	1段タービン	B3	H 7 . 11
	竜王第3分団	30	1,116	トーハツ	1段タービン	B3	R 2 . 12
	敷島第1分団	46	1,290	シバウラ	1段タービン	B2	H 20 . 2
	敷島第1分団	53	1,277	トーハツ	1段タービン	B2	R 8 . 3
	敷島第2分団	44	1,244	シバウラ	1段タービン	B3	R 元 . 11

消防団名		区 別	馬 力	放水量(概)	ポ ン プ			購入年月
					メーカー	型 式	級 別	
甲斐市消防団	敷島第2分団		40	1,230	トーハツ	1段タービン	B3	H 23 . 12
	敷島第2分団		44	1,244	シバウラ	1段タービン	B3	R 3 . 10
	敷島第2分団		62	1,290	トーハツ	1段タービン	B2	H 22 . 10
	敷島第3分団		40	1,300	トーハツ	1段タービン	B3	S 50 . 4
	敷島第5分団		44	1,244	シバウラ	1段タービン	B3	R 2 . 12
	敷島第5分団		46	1,280	ラビット	1段タービン	B3	H 18 . 3
中央市消防団	田富第1分団第1部		40	1,420	トーハツ	1段タービン	B3	H 14 . 8
	田富第1分団第2部		52	1,200	トーハツ	1段タービン	B3	H 15 . 12
	田富第1分団第3部		52	1,200	トーハツ	1段タービン	B3	R 7 . 3
	田富第1分団第5部		43	1,400	ラビット	1段タービン	B3	H 19 . 2
	田富第1分団第13部		43	1,400	ラビット	1段タービン	B3	H 20 . 3
	田富第2分団第6部		43	1,400	ラビット	1段タービン	B3	H 20 . 3
	田富第2分団第7部		43	1,400	ラビット	1段タービン	B3	H 19 . 2
	田富第2分団第8部		51	1,200	トーハツ	1段タービン	B2	H 31 . 1
	田富第3分団第9部		51	1,000	シバウラ	1段タービン	B3	H 16 . 12
	田富第3分団第10部		46	1,280	ラビット	1段タービン	B2	H 20 . 3
	田富第3分団第11部		51	1,200	トーハツ	1段タービン	B3	H 14 . 9
	田富第3分団第14部		30	1,000	トーハツ	1段タービン	B2	H 26 . 3
	玉穂第1分団第1部		30	1,000	トーハツ	1段タービン	B2	R 7 . 12
	玉穂第1分団第2部		43	1,400	ラビット	1段タービン	B3	H 20 . 3
	玉穂第1分団第4部		62	1,300	トーハツ	1段タービン	B2	H 21 . 12
	玉穂第1分団第5部		45	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 14 . 10
	玉穂第1分団第6部		43	1,400	ラビット	1段タービン	B3	H 17 . 12
	玉穂第2分団第8部		53	1,200	トーハツ	1段タービン	B2	H 21 . 12
	玉穂第2分団第9部		51	1,200	トーハツ	1段タービン	B2	H 20 . 12
	玉穂第2分団第10部		30	1,000	トーハツ	1段タービン	B2	R 7 . 12
玉穂第2分団第11部		51	1,200	トーハツ	1段タービン	B2	H 14 . 12	
玉穂第2分団第12部		51	1,200	トーハツ	1段タービン	B2	H 31 . 1	
昭和町消防団	第1部		62	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 18 . 3
	第2部		62	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 17 . 10
	第3部		62	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 17 . 10
	第4部		62	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 18 . 3
	第5部		62	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 18 . 3
	第6部		62	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 18 . 3
	第7部		62	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 17 . 10
	第8部		62	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 17 . 10
	第9部		62	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 18 . 3
	第10部		62	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 17 . 10
	第11部		62	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 18 . 3
	第12部		62	1,200	シバウラ	1段タービン	B2	H 17 . 10
	本部		62	1,280	ラビット	1段タービン	B2	H 14 . 4
	本部		30	1,000	トーハツ	2段タービン	B2	H 26 . 2

令和7年版 消防年報

令和8年6月発行

甲府地区広域行政事務組合消防本部

〒400-0856 甲府市伊勢三丁目8番23号

電話 055-222-1190

F a x 055-222-7583

Email info@kfd.or.jp